

# あじがさわ テキスト

鱈ヶ沢町

あじがさわテキスト作成委員会



# はじめに

---

鱒ヶ沢町あじがさわまちは、海と山、そして川がある、美しい自然にめぐまれた町です。この自然は、私たちの暮らしわたしたちのくらしにさまざまなめぐみめぐみを与えてくれます。町には縄文時代じだいから人が住み、江戸時代えどじだいには弘前藩ひろさきはん（津軽藩つがるはん）の湊みなととして栄えた古い歴史も残ります。そして、昔からいまに受けつがれてきた文化もあります。

しかし、私たち町民は、日々暮らす中で、町の個性や特徴こせい とくちょうを知る機会きかいが少なく、また、住みなれることで、町の魅力みりょくを見落としがちです。そこで、町民一人ひとりに、改めて町のことを知ってもらいたいと思い、あじがさわテキストを作成しました。

テキストは、鱒ヶ沢町のことを「町のすがたがいよう（概要）」・「町のあゆみ（歴史）」・「町のころ（文化）」・「町のいとなみ（産業）」に分け、子どもからご年配ねんばいの方まで、はば広い世代にわかりやすく伝える工夫くふうをしています。テキストづくりには、行政ぎょうせいのほか、教育・観光・商業・工業と、たくさんの方々に協力してもらい、さらに、青森公立大学あおもりこうりつだいがくの監修かんしゅうを受けてまとめました。

テキストを通じて、町民一人ひとりが町の魅力に気づき、ふるさとを大切に思うところが育はぐくまれることを願っています。そして、これからのまちづくりの目標「ほこりと自信もを持てるまち、自慢じまんできるまち」に役立つことを期待しています。

鱒ヶ沢町長 平 田 衛ひら た まもる

## 第1章 町のすがた

1. 町の位置と広さ	6
2. 町の土地の利用	8
3. 町と町外をつなぐ道路とバス	10
4. 町と町外をつなぐ鉄道	12
5. 町に住む人の数	14
6. 町に住む人の仕事	16
7. 5つの地区と鱒ヶ沢地区の特色	18
8. 舞戸地区と赤石地区の特色	20
9. 中村地区と鳴沢地区の特色	22
10. 町民の目標と歌	24
11. 町のシンボル	26

## 第2章 町のあゆみ

1. 鱒ヶ沢町の縄文遺跡：縄文時代	30
2. 餅ノ沢遺跡：縄文時代	32
3. 大規模な鉄生産集落：平安時代	34
4. 安藤氏と大浦光信：鎌倉時代～室町時代	36
5. 種里城跡と大浦光信のお墓：室町時代～江戸時代	38
6. 弘前藩の重要な湊となった鱒ヶ沢湊：江戸時代	40

7. 北前船と鱒ヶ沢湊：江戸時代	42
8. 県・郡・市町村の誕生：明治時代	44
9. 軍事施設が置かれた鱒ヶ沢：明治時代	46
10. 明治から昭和への移り変わり：明治時代～昭和	48
11. 海岸の整備と鱒ヶ沢町の誕生：明治時代～昭和	50

## 第3章 町のこころ

1. 鱒ヶ沢町郷土カルタ	54
2. 北前船が運んだ人や文化	56
3. 白八幡宮大祭	58
4. 白八幡宮大祭の山車と伝統芸能	60
5. 目内崎獅子舞と正調鱒ヶ沢甚句	62
6. 鱒ヶ沢町に伝わるむかしこ	64

## 第4章 町のいとなみ

1. 海のめぐみ 町の港	68
2. 海のめぐみ 鱒ヶ沢漁港に水あげされる魚介類	70
3. 山のめぐみ 町の森林	72
4. 山のめぐみ 町の林業	74
5. 山のめぐみ 白神山地の生きものたち	76
6. 山のめぐみ 白神山地のブナの木	78
7. 川のめぐみ 町を流れる川	80
8. 川のめぐみ 魚の増殖と養殖	82

9.	大地のめぐみ 町の農業	84
10.	大地のめぐみ 町の畜産業	86
11.	味わう ヒラメとイカを使った町グルメ	88
12.	ふれあう 産業体験	90
13.	ふれあう 白神の森 遊山道	92
14.	ふれあう 町ならではのスポーツと自然体験	94
15.	むかえる 観光案内所と移動手段	96
16.	むかえる 町の宿泊施設	98
17.	むかえる 海の駅わんど	100

第1章

---

町のすがた

☆登場キャラクター



「あじこちゃん」

元気いっぱいの小学3年生です。体育が得意。でも、国語と社会がにがて。いっしょに鱈ヶ沢町のことを勉強しようね。



「みらいくん」

ぼくは小学6年生。鱈ヶ沢町のことを聞かれても、うまく答えられないんだ。テキストを読んで町のことを詳しくなりたいな。



「みつのぶさん」

歴史のことならまかせてくれ。縄文時代からいまの鱈ヶ沢町ができたときまで、わしが案内するぞ。



「こころさん」

文化を紹介するのはわしじゃ。昔からいまに伝わる祭りなどを説明するよ。きっと、町外の人にじまんしたくなるぞ。



「ヒラメとツケどん」

頭に乗ってる「ヒラメちゃん」と、乗せるもので何色にもそまる「ツケどん君」。鱈ヶ沢ヒラメのツケ丼をP Rしているんだ。みんなの勉強をおうえんするよ。



「デカわさ」

ふさふさの長い毛がじまんの秋田犬だよ。ぼくを見かけたら声をかけてくれるとうれしいな。鱈ヶ沢町の観光のことはお任せ！

# 1. 町の位置と広さ



あおもりけん  
青森県の地図から鱈  
がさわまち  
ヶ沢町を見つけてみ  
よう。

鱈ヶ沢町はどれくら  
い広いのかな？



## (1) 町の位置

鱈ヶ沢町は青森県の中では西側に位置しています。日本海から白神山地のふもとまでつながる、南北に細長い町です。町のまわりは青森県の4つの市町村、秋田県の2つの町に囲まれています。

青森県の三方を囲む海のうち、西に広がるのが日本海です。鱈ヶ沢町は北に日本海、南に白神山地がある東西約22km、南北約40kmの町です。市街地は海に沿って形成されています。一方、山側では、赤石川や中村川、鳴沢川の川沿いにおよそ40の集落があります。また、西となりは深浦町、東はつがる市・弘前市・西目屋村。白神山地をはさんだ南側で秋田県の八峰町・藤里町ととなりあっています。

青森県の西側に位置し、日本海に面する町。それが鱈ヶ沢町です。

### 鱈ヶ沢町の位置

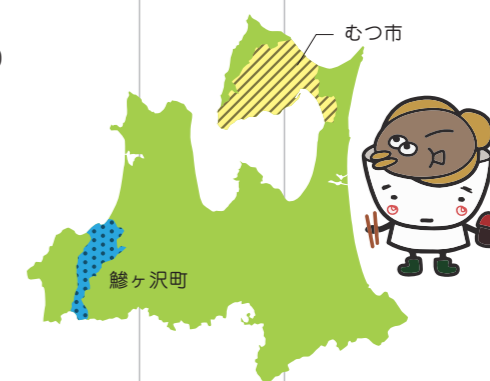
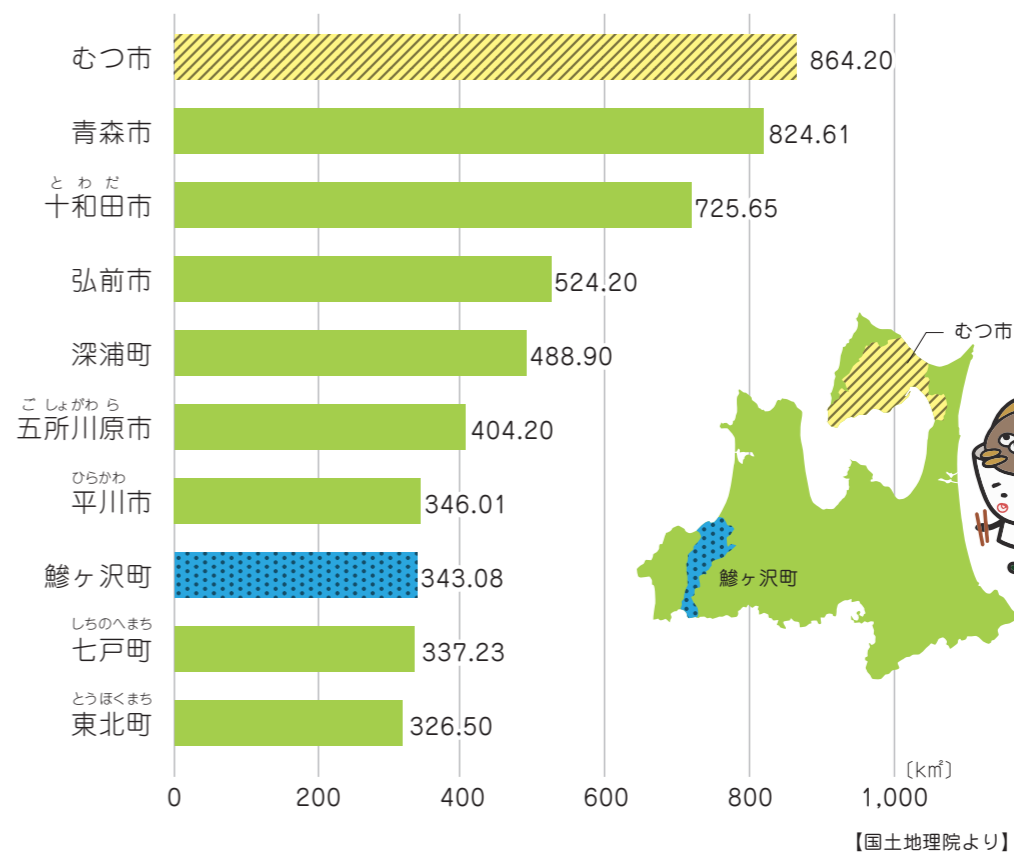


## (2) 町の広さ

鱈ヶ沢町は、日本海から岩木山や白神山地のふもとまで達する広い町です。2021(令和3)年の発表によれば、鱈ヶ沢町の面積は343.08km<sup>2</sup>です。これは青森県内40市町村の中で八番目の広さです。町の「固定資産概要調書」によると、面積のうち約63%にあたる216km<sup>2</sup>が山林です。山林とは山や森、野原のことです。たとえば、赤石川や中村川の山間部、白神の山々も山林に含まれます。

青森県で八番目の広さをもつ鱈ヶ沢町。その多くは、豊かな自然に満ちています。

### 青森県の市町村面積トップ10 (2021年10月1日現在)



青森県で  
面積が一番  
広いのは、  
むつ市だよ!



### 町の広さを言えるようになりましょう

鱈ヶ沢町が青森県のどこにあるか、わかったかな？ 鱈ヶ沢町は青森県の中では西側にあるんだね。北は日本海に面し、南には白神の山々。青森県の4市町村と秋田県の2つの町ととなりあう、ほんとうに広い町なんだ。

鱈ヶ沢町の広さは343.08km<sup>2</sup>！ その広大な土地は、多くが山や森、野原などの山林がしめているんだ。鱈ヶ沢町は青森県で八番目の広さをもつ、自然が豊かな町なんだね。



# 2. 町の土地の利用



あしがさわまち  
鱈ヶ沢町の土地がど  
のように利用されて  
いるのか知ってる？

5つの地区は地区に  
よって土地の利用方  
法に違いはあるのか  
な？



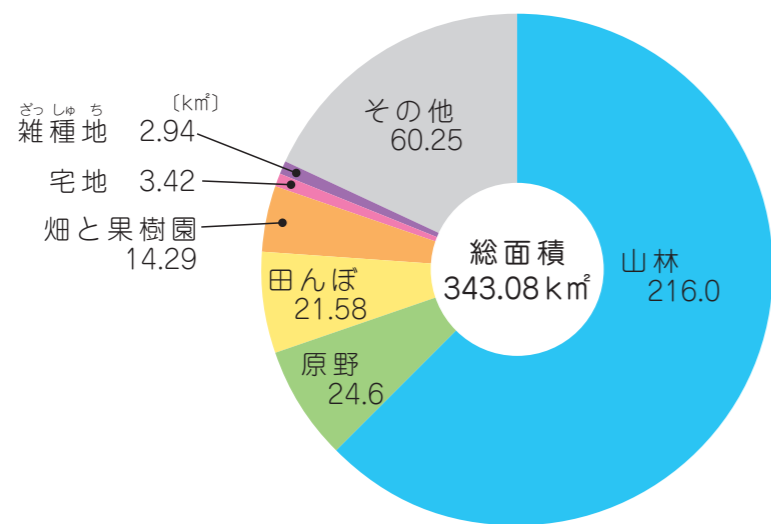
## (1) 町全体の土地の利用

土地は、かぎりある資源です。また、そこに住む人々の生活や産業活動などの共通の土台でもあります。鱈ヶ沢町では、どのように土地を利用しているのか、見ていきましょう。

鱈ヶ沢町は青森県内でも、とても広い土地のある町です。2021（令和3）年の発表によると、鱈ヶ沢町は全体の約63%が山林です。次に広いのが原野です。原野とは、わかりやすく言うと野原のことです。三番目に広いのが田んぼです。そしてりんごなどの果樹園や畑、住宅地の順に広いのです。

鱈ヶ沢町は山林と原野の割合が約70%あり、自然が豊かです。その一方で住宅地の利用は約1%と少ないのが特徴です。また、田んぼと畑、果樹園など、町全体の10%以上を農地として利用しています。

### 土地の利用（2021年）



- 雑種地は、ゴルフ場や鉄道の駅舎、線路など
- その他は、お墓やため池、道路、公園など

【鱈ヶ沢町より】



## (2) 地区別の土地の利用

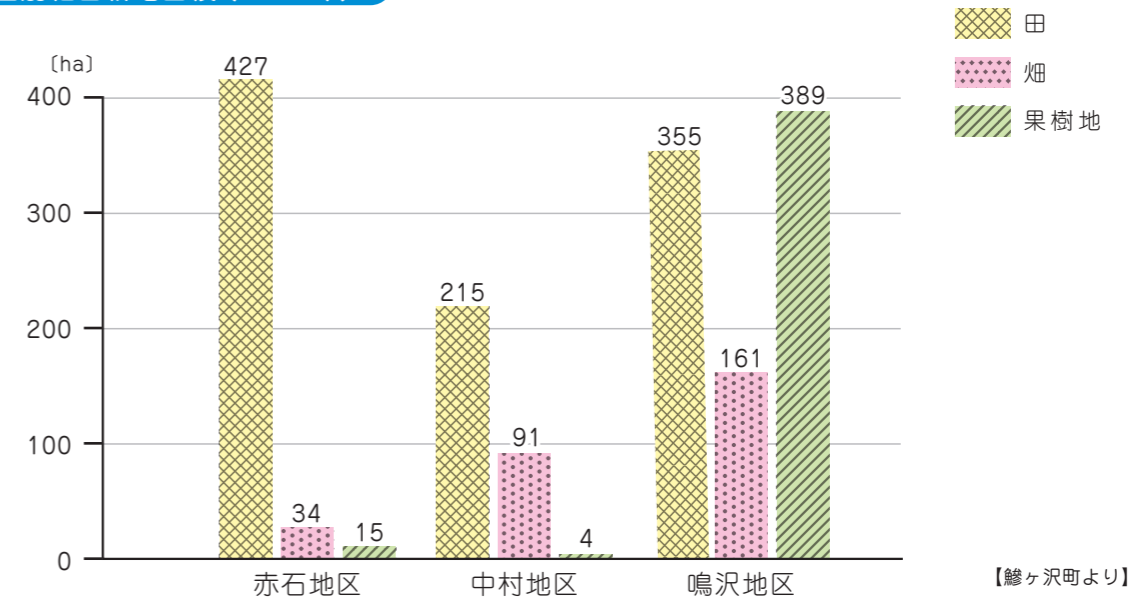
鱈ヶ沢町は昔の町村の名残で、5つの地区に分けられます。鱈ヶ沢漁港のある鱈ヶ沢地区。鱈ヶ沢駅がある舞戸地区。赤石川が流れる赤石地区。鱈ヶ沢町から岩木山方面へいたる中村地区。鳴沢川が流れる鳴沢地区。この5つの地区では、どのように土地を利用しているのでしょうか。

5つの地区の中で農地面積が一番せまいのは鱈ヶ沢地区です。鱈ヶ沢地区には、田んぼも畑もほとんどありません。舞戸地区も、農地がせまい地区です。この2つの地区は鱈ヶ沢町の中心地にあたり、お店や住宅などの面積が広いからです。それに対して、農地面積が一番広いのが鳴沢地区です。鳴沢地区は、5地区の中で畑と果樹園が最も広く、田んぼの広さも二番目です。果樹園はほとんどが鳴沢地区に集中しています。一方、赤石地区は田んぼの面積が一番です。しかし、畑は少ししかありません。中村地区は、田んぼは三番目、畑は二番目に広い地区です。

このように、5つの地区では、それぞれ土地の利用のしかたに特色があります。

### 地区別経営耕地面積（2020年）

※鱈ヶ沢地区・舞戸地区の経営耕地面積は非公表



【鱈ヶ沢町より】



### 地区別の土地利用の違いを覚えましょう

鱈ヶ沢町は土地の約63%が山や森、野原などの自然なんだ。田んぼや畑、りんごなどの果樹園の面積は町全体のおよそ10%。でも、どこも同じように利用しているわけではないんだよ。鱈ヶ沢地区や舞戸地区には田んぼや畑がほとんどない。赤石地区と中村地区は田んぼの面積は広いけど畑の面積はせまく、果樹園はほとんどない。鳴沢地区は、田んぼも畑も、そして果樹園も広いんだ。



# 3. 町と町外をつなぐ道路とバス



あしがさわまち  
鱈ヶ沢町と町外は、  
国道や県道でつなが  
っているよ。

鱈ヶ沢町と近くの市  
や町をつなぐ路線バ  
スがあるんだね。



## (1) 町と町外をつなぐ道路

鱈ヶ沢町と町外をつなぐ道路には、国道と県道があります。中でも重要な道路が国道101号です。この道路は、つがる市や五所川原市を通過して、青森市まで続きます。しかし、混雑したり、冬は地吹雪が起りやすいなどの問題もあります。そこで、津軽自



動車道・鱈ヶ沢道路が計画され、2016（平成28）年7月30日に開通しました。津軽自動車道や国道101号のほかに、県道もあります。県道の多くは、弘前市をつなぐ道路です。県道3号弘前岳鱈ヶ沢線は、中村地区を通り、弘前市へ。また、県道31号弘前鱈ヶ沢線も鳴沢地区を通り、弘前市をつなぎます。こうして、鱈ヶ沢町はとなりあう市町村と国道101号や県道などの道路でつながっています。

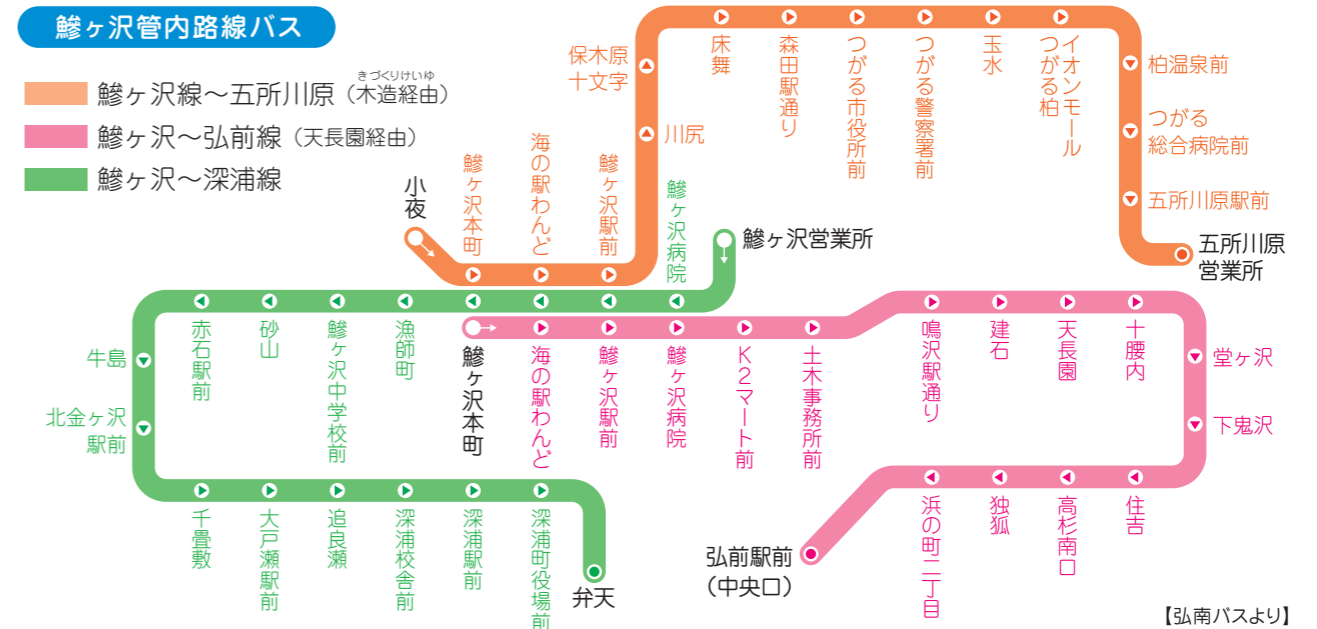
道路は、人が移動したり、物を運んだりするために使います。私たちの生活に道路は、とても大切な道なのです。

## (2) 町と町外をつなぐ路線バス

鱈ヶ沢町と町外を行き来するのは、自家用車だけではありません。鱈ヶ沢町には、2022（令和4）年現在、町外をつなぐ3コースの路線バスがあります。

路線バスとは、決まった順路を決まった時間に運行するバスのことです。通勤、通学、通院、買い物など、毎日の生活を支える大切な乗り物です。鱈ヶ沢町と近くの市や町をつなぐ路線の一つが鱈ヶ沢～五所川原線です。順路は鱈ヶ沢町小夜から弘南バス五所川原営業所まで。途中、本町や鱈ヶ沢駅前などを通ります。所要時間は季節や交通量で変わりますが、およそ1時間30分です。二つ目が鱈ヶ沢～弘前線です。順路は鱈ヶ沢本町から弘前駅前まで。途中、鱈ヶ沢駅前や鱈ヶ沢病院、鳴沢駅通りなどを通ります。所要時間は、およそ1時間30分です。三つ目が鱈ヶ沢～深浦線です。順路は弘南バス鱈ヶ沢営業所から深浦町弁天まで。所要時間は、およそ1時間15分です。


このように、鱈ヶ沢町から近くの市や町へ、路線バスが運行しています。自家用車がなくても町外へ行くことができる路線バスは、町民の生活の足ともいえます。



**バス停の場所を調べてみましょう**

鱈ヶ沢町と近くの市町村をつなぐ道路は国道や県道があるんだね。道路は、人が移動したり、物を運んだりするために欠かせないものなんだ。より通りやすい道路をつくることは、鱈ヶ沢町はもちろん、周辺地域にとっても大事なことなんだよ。

自家用車のほかに便利なのが路線バスなんだ。鱈ヶ沢町から近くの市や町へ行くには3つの路線があるんだね。鱈ヶ沢町内のどこにバス停があるか、知っているかな？ バス停の場所を調べてみよう。



# 4. 町と町外をつなぐ鉄道



あしがさわまち  
鱒ヶ沢町を通る鉄道  
は、なんというの  
かな？



このうせん  
五能線は、どこど  
こをつないでいるの  
かな？

## (1) 鉄道の駅

鱒ヶ沢町には鳴沢駅、鱒ヶ沢駅、陸奥赤石駅と3つの駅があります。

3つの駅のうち、2つの駅が1925（大正14）年5月15日に開業しました。鱒ヶ沢駅と鳴沢駅です。陸奥赤石駅は、4年後の1929（昭和4）年11月26日に開業しました。いまある駅舎になったのは、鱒ヶ沢駅が1991（平成3）年、鳴沢駅と陸奥赤石駅が2012（平成24）年です。3つの駅の中で、駅係員がいる駅は鱒ヶ沢駅ただ1つで、鳴沢駅と陸奥赤石駅は、無人駅です。

駅は、通学や通勤、観光などの交通手段として大切な役割を果たします。2019（令和元）年時点で、鱒ヶ沢駅から1日に約254人、年間で約9万2千人が乗車しました。新型コロナウイルス感染症が拡大した2020年（令和2）年の1日の利用者数は約169人、年間で約6万2千人に減少しました。



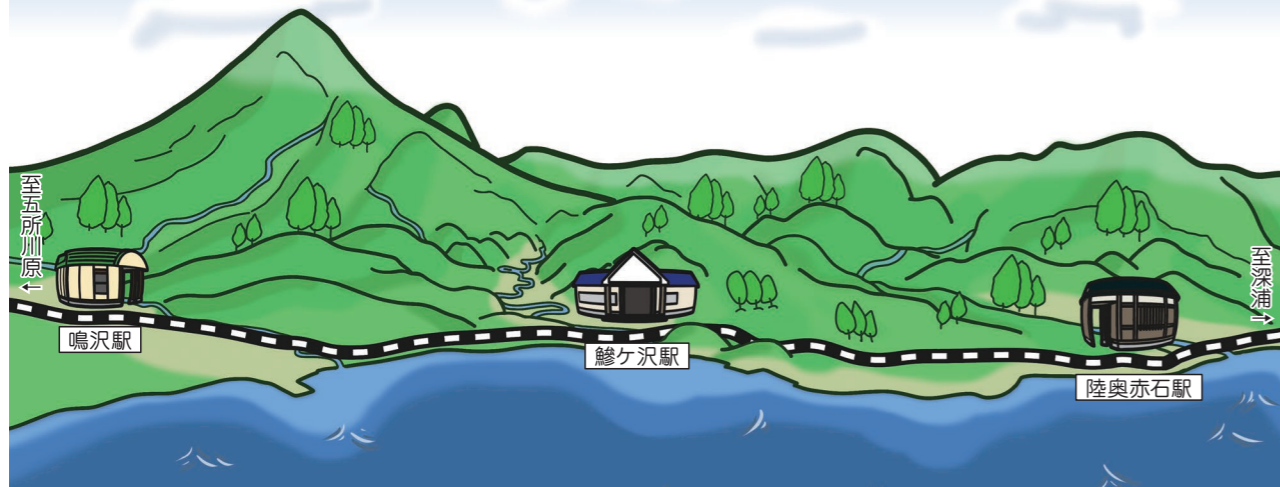
鳴沢駅



鱒ヶ沢駅



陸奥赤石駅



## (2) 鉄道でつながる町

鉄道は、毎日たくさんの人や物を目的地まで運びます。鉄道の路線にはそれぞれ名前があり、鱒ヶ沢町を通る鉄道は「五能線」といいます。

五能線は田舎館村の川部駅と秋田県の能代市の東能代駅をつなぎます。五能線の駅は全部で43の駅があり、全長は147.2 kmです。

鱒ヶ沢町から鉄道を使った時、いくつかの市町村を通るでしょう。鱒ヶ沢町から川部駅までは、つがる市・五所川原市・鶴田町・板柳町・藤崎町・田舎館村の6市町村。東能代駅までは、深浦町・秋田県の八峰町・能代市の3市町。あわせて9つの市町村が五能線で鱒ヶ沢町とつながっています。また、川部駅や東能代駅から「奥羽本線」を利用することで、青森市や弘前市、さらに遠くの秋田県、山形県、福島県まで行くことができます。

このように、鉄道は、鱒ヶ沢町をより多く、より遠くの市町村とつながります。



### 駅がいくつあるか調べてみましょう

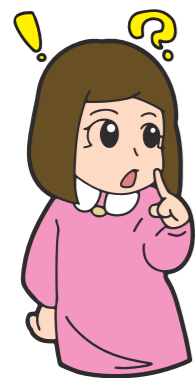
鱒ヶ沢町を通る鉄道路線を「五能線」というんだね。この路線が、町と9つの市町村をつないでいるんだ。

五能線は日本海、田園地帯、りんご園と、区間で異なる風景が見られる路線なんだ。鱒ヶ沢町内の3駅を含めて、五能線の駅は全部で43駅。鱒ヶ沢駅から川部駅まで、どんな駅を、いくつ通るかな。また、鱒ヶ沢駅から東能代駅まではどうだろう？ JR東日本のホームページや地図で調べてみよう。





# 5. 町に住む人の数



あじがさわまち  
鱈ヶ沢町には、どれ  
くらいの人住んで  
いるの？

昔は、お年寄りより  
子どもの人口が多か  
ったんだよ。



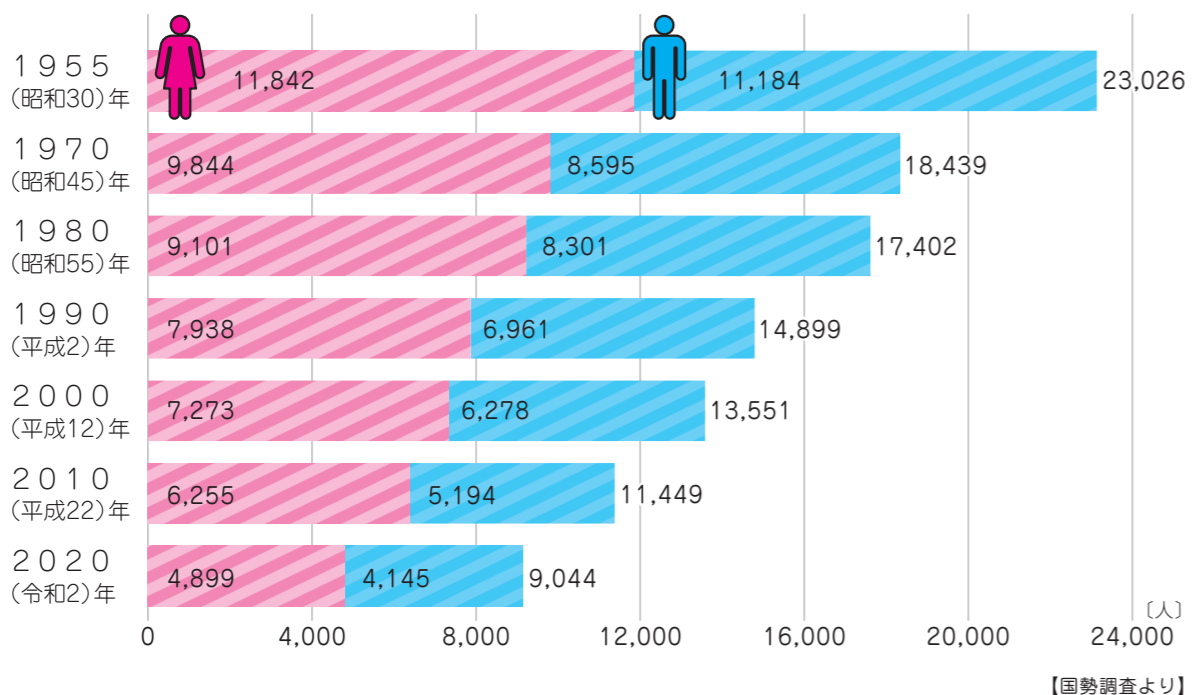
## (1) 人口のうつり変わり

その地域に住んでいる人の数を人口といいます。昔の鱈ヶ沢町には、どれくらいの人  
が住んでいたのでしょうか。また、いまの鱈ヶ沢町には、どれくらいの人住んで  
いるのでしょうか。

いまの鱈ヶ沢町ができた1955（昭和30）年から、2020（令和2）年までの  
人口の変化を見てみましょう。鱈ヶ沢町ができた年の人口は、23,026人でした。そ  
れから15年後の1970（昭和45）年には人口が2万人を切りました。そして、  
2020（令和2）年には1万人を切って、9,044人となりました。

このように、鱈ヶ沢町の人口の変化をあらわしたのが下のグラフです。町の人口は、  
今の鱈ヶ沢町ができた1955（昭和30）年から65年間で、約14,000人減少  
しました。

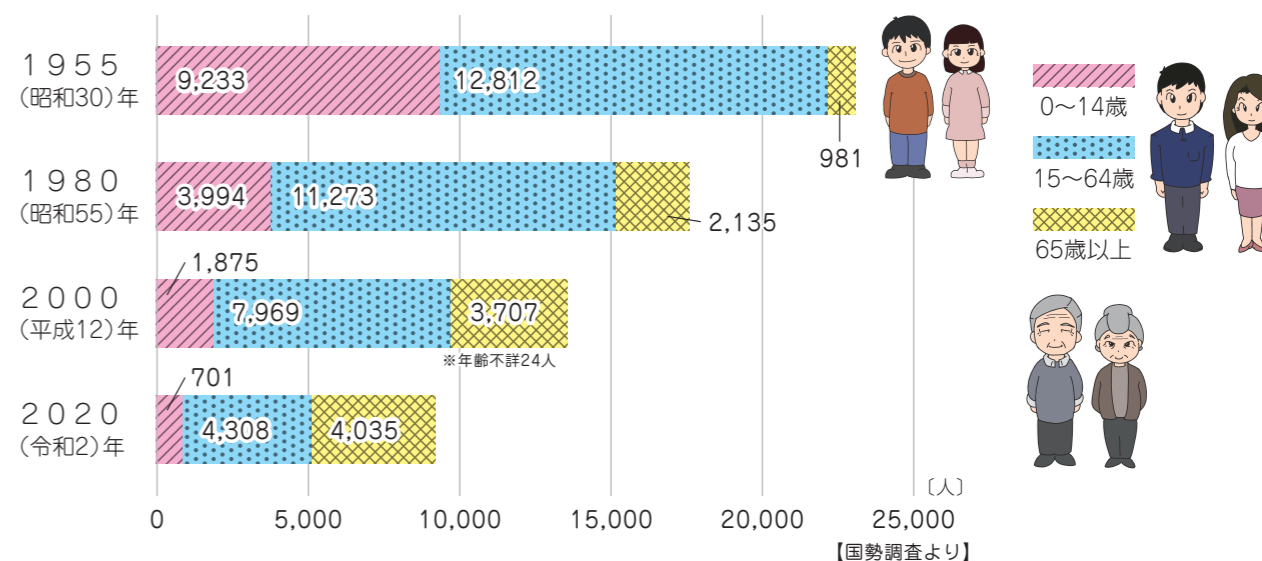
### 人口のうつり変わり



## (2) 年齢別人口のねんれいり変わり

いまの鱈ヶ沢町ができた1955（昭和30）年から現在までを比べると、町に住む  
人の年齢別の割合はどのように変化しているのでしょうか。下のグラフを見ると、195  
5（昭和30）年は、0～14歳と15～64歳までの人口が多く、14歳以下の人口  
は約40%をしめています。それに対し、65歳以上は4%とわずかです。45年後の  
2000（平成12）年には、14歳以下の人口の割合が約13.8%に減り、65歳  
以上のお年寄りが約27.4%と、お年寄りの割合が多くなりました。それからさらに  
20年後の2020（令和2）年になると、14歳以下の人口が約7.8%まで減少し  
ました。

### 年齢別人口



### 町の人口と年齢別人口のおぼり変わりを覚えましょう

いまの鱈ヶ沢町ができた1955（昭和30）年から現在まで  
の、町に住む人の数や年齢別人口のおぼり変わりについて、わか  
ったかな？

1955（昭和30）年には、鱈ヶ沢町に約23,000人も住  
んでいたんだね。それが65年間で約14,000人減ったんだ。人口を年齢別  
に見ると、年々、14歳以下の子どもが少なくなっているね。それに対して、  
65歳以上のお年寄りはだんだん多くなっているんだ。

鱈ヶ沢町に住む人をもっと増やすには、どうしたらいいんだろう？ お友達や  
家族みんなと話しあってみよう。



# 6. 町に住む人の仕事



あしがさわまち  
鱈ヶ沢町には、働く人はどれくらいいるのかな？



町の人たちは、どんな仕事をしているんだろう？

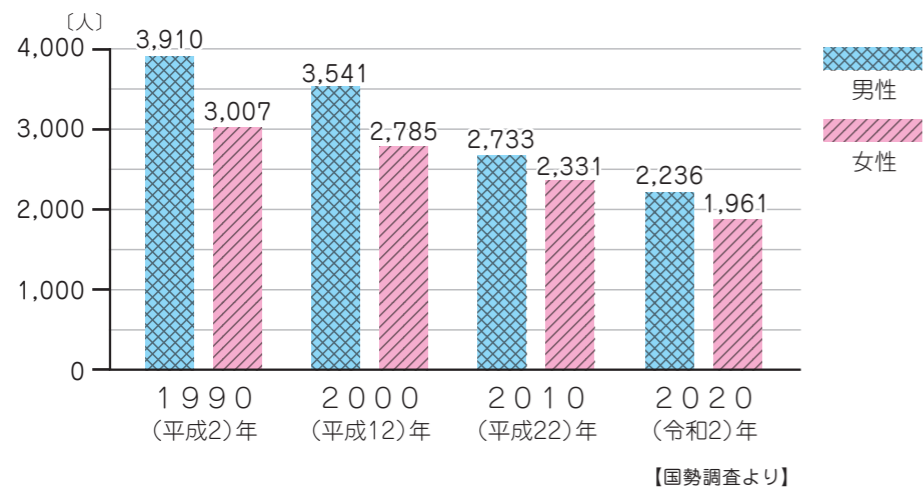
## (1) 働く人の数

仕事にもよりますが、働く世代の中心は「おとな」です。鱈ヶ沢町の人口は減少し、おとなの割合も少なくなりました。では、働く人の数は、どう変わったのでしょうか。

鱈ヶ沢町に住んでいて、町内で働く人。鱈ヶ沢町に住んでいて、町外へ行って働く人。この2つをあわせた働く人は、1990（平成2）年には、約6,920人いました。それが、10年後の2000（平成12）年には約6,330人。2020（令和2）年には約4,200人。30年間で約2,560人少なくなりました。さらに、もっと細かく見てみましょう。1990（平成2）年には働く男の人は約57.9%、働く女の人は44.5%です。それから30年後の2020（令和2）年には、男の人は約53.3%、女の人は46.7%と、働く女の人も多くなりました。

人口が減少したことで、働く人の数も減ってしまいました。そうした中で、働く女の人の割合が高まり、近年では、働く男の人と女の人の数が同じくらいになってきています。

### 働く人の数

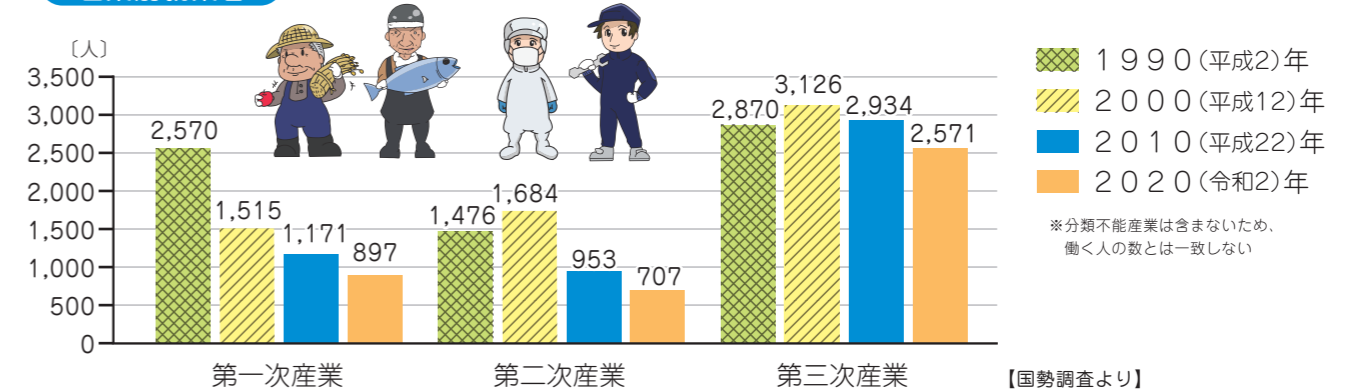


## (2) 仕事内容の変化

鱈ヶ沢町の人たちは、どんな仕事をしているのでしょうか。産業別に見てみましょう。産業とは、わかりやすくいえば、人の生活を支えるものをつくることです。そのうち、農業や漁業、林業など、自然に直に働きかけるものを第一次産業といいます。第一次産業でできたものを使って、ものをつくるのが第二次産業です。たとえば、建物を建てたり、商品をつくったりする仕事のことです。第三次産業は、第一次・第二次産業でできたものを利用します。たとえば、スーパーやレストラン、ホテルなどです。お年寄りのお世話をしたり、けがや病気を治す仕事も第三次産業です。

鱈ヶ沢町では、第一次産業で働く人が、どんどん少なくなっています。その一方で、第三次産業で働く人は増えたり減ったりしています。さらに細かく分けると、鱈ヶ沢町では、昔から働く人の数が一番多いのは農業です。しかし、1990（平成2）年には2,258人いましたが、2020（令和2）年では787人。この30年間で、農業を仕事にする人は約65%減りました。

### 産業別就業者



### 仕事内容の移り変わりを覚えましょう

人口が減ると、働く人の数も減ってしまいます。鱈ヶ沢町では30年の間に約2,560人も少なくなったんだよ。昔は働く人は男の人が多かったけど、いまは男の人も女の人も同じくらいになってきているね。

中でも、鱈ヶ沢町では、第一次産業で働く人が、とても少なくなっているんだ。1990（平成2）年に2,570人だったのが、30年の間に897人まで減ってしまったんだよ。第二次産業も、30年間で働く人が少なくなったね。第三次産業はどうか。1990（平成2）年以降、増えたり減ったりしているよ。

家族や近所の人にはどんな仕事をしてるかな？ その仕事は第一次産業かな？ 第二次産業かな？ それとも第三次産業？ 仕事の内容の移り変わりを覚えておこうね。

# 7. 5つの地区と鱒ヶ沢地区の特色



あじがさわまち  
鱒ヶ沢町は、5つの  
地区に分けられるん  
だね。

鱒ヶ沢地区は、どん  
な特色がある地区な  
のかな？

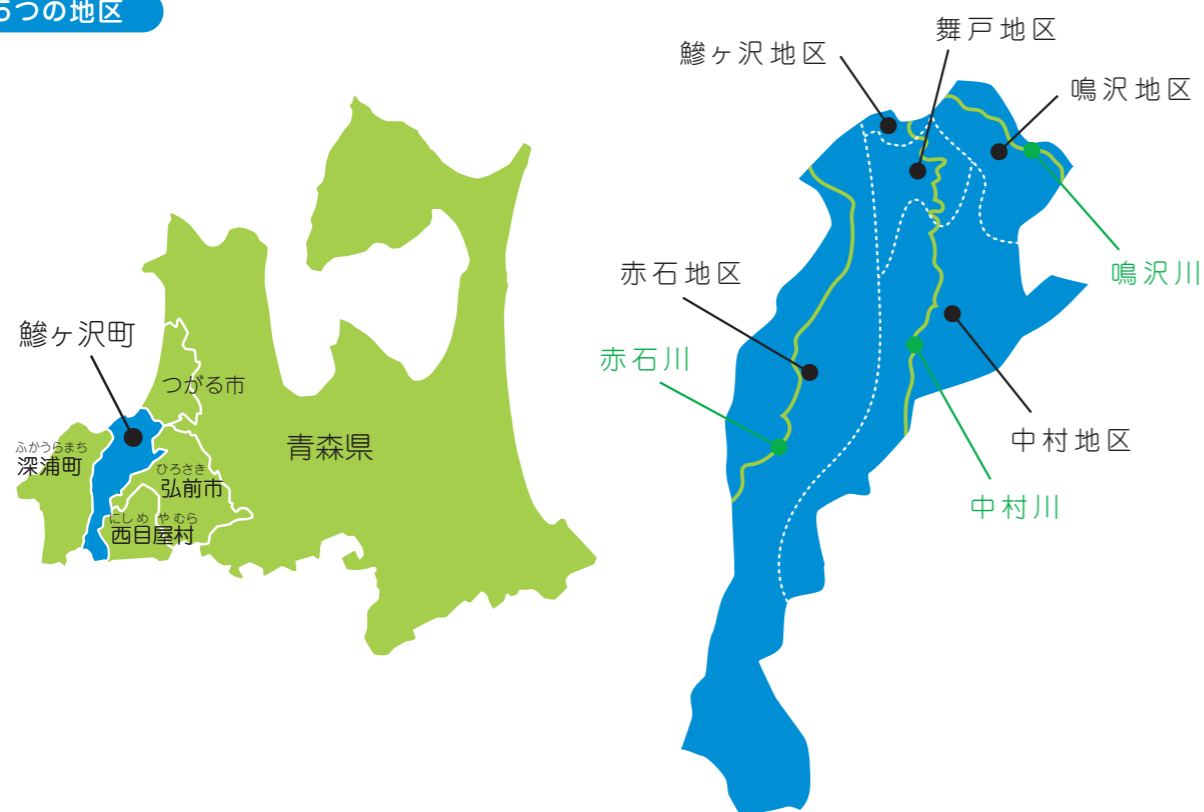


## (1) 5つの地区

鱒ヶ沢町には、日本海があり、山があり、田園風景があります。それぞれの特色を知るために、鱒ヶ沢町をもっと細かく分けて見てみましょう。

いまの鱒ヶ沢町ができたのは1955（昭和30）年です。それ以前は、5つの町村に分かれていました。鱒ヶ沢町、舞戸村、赤石村、中村、鳴沢村です。この5つの町村は、それぞれの地形があり、歴史も異なります。鱒ヶ沢町には、この5つの町村が地区として残っています。漁業の中心地区。商業活動が活発な地区。自然が多い地区。のどかな山里の地区。田んぼや畑が多い地区。歴史や地形など、それぞれの地区の特色を詳しく見ていきましょう。

### 5つの地区



## (2) 鱒ヶ沢地区の特色

鱒ヶ沢地区は、赤石川と中村川の間にある、海に面した地区です。昔の鱒ヶ沢町を中心にした地区で、古いお寺や神社がたくさんあります。この地区には、2つの大きな特色があります。

大きな特色の一つは、公共的な仕事をする機関の多くがこの地区にあることです。鱒ヶ沢地区には、警察署や簡易裁判所、青森県の出先機関があります。こうした公共的な機関を行政機関といいます。また、2つの銀行や郵便局も鱒ヶ沢地区にあります。2017（平成29）年までは鱒ヶ沢消防署が、2021（令和3）年4月までは、鱒ヶ沢町役場もありました。

もう一つの特色は、漁港があることです。漁港は、魚介類の水あげに、なくてはならない施設です。この地区にある鱒ヶ沢漁港は、全国各地の漁船が利用できるよう整備されています。また、水産物を消費地に出荷する流通の基地でもあります。こうしたことから、鱒ヶ沢地区には新鮮な魚介類がたくさん集まります。そのため、鱒ヶ沢地区には水産物に関わる会社や「海の駅わんど」があります。また、漁港の近くの「はまなす公園」は、夏になると多くの海水浴客でにぎわいます。

鱒ヶ沢地区は行政機関や銀行などが集まっている地区です。そして漁業の中心地です。



てんどうやま  
天童山から見た漁港



はまなす公園（鱒ヶ沢海水浴場）



### 鱒ヶ沢地区の特色を覚えましょう

いまの鱒ヶ沢町は、5つの町村が集まってできた町なんだね。その5つの町村の名前は、地区としていまでも残っているんだ。それぞれの地区の特色がわかると、鱒ヶ沢町のことをもっと深く知ることができるね。

鱒ヶ沢地区には、警察署や簡易裁判所などの行政機関や銀行、郵便局が集まっているんだよ。そして、鱒ヶ沢漁港がある、漁業の中心地なんだ。覚えておこうね。



# 8. 舞戸地区と赤石地区の特色



まいと  
舞戸地区は、どんな  
特色がある地区なん  
だろう？

あかいし し ぜん  
赤石地区は、自然が  
ゆた れきし  
豊かで、古い歴史が  
ある地区なんだよ！



## (1) 舞戸地区の特色

舞戸地区は、中村川をはさんで鱒ヶ沢地区ととなりあっています。中村川の東側にある地区です。

舞戸地区には鱒ヶ沢駅があります。駅前にはショッピングセンターや小売店などのお店があります。1989（平成元）年に、西北地域県民局鱒ヶ沢庁舎から鱒ヶ沢病院へ向かう国道101号バイパスが開通し、バイパス沿いに大きなお店が増えました。また、宿泊施設もあります。

さまざまなお店がある便利な地区には、多くの人住みます。舞戸地区は、5つの地区の中で最も住宅が多い地区です。鱒ヶ沢病院のほか、多くの個人病院も舞戸地区に集まっています。また、2017（平成29）年6月、鱒ヶ沢地区にあった鱒ヶ沢消防署が舞戸地区に移転しました。それから4年後の2021（令和3）年5月には、鱒ヶ沢町役場も消防署のとなりに移転しました。

舞戸地区は、昔から続くお店から大型のスーパーマーケットまで、さまざまなお店がある町の商業の中心地です。また、津軽自動車道・鱒ヶ沢道路が開通したことで、青森市や五所川原市方面から町を訪れる人たちの玄関口になりました。



鱒ヶ沢町役場



鱒ヶ沢病院

## (2) 赤石地区の特色

赤石地区は、5つの地区の中で最も面積が広い地区です。白神山地のふもとから赤石川に沿って広がる赤石地区は、自然が豊かです。地区の集落は、川沿いに形成されています。白神山地の豊かな山々が赤石川の源です。山の栄養分たっぷりの水は、稲作やアユとサケの増殖、イトウの養殖にも使われています。さらには日本海へと注ぎます。このように、一つの地区に山、川、海があります。

豊かな自然は、訪れる人を楽しませてくれます。白神の森 遊山道や自然観察館ハロー白神、くろくまの滝があるのも赤石地区です。アユやヤマメ、イワナなどが多く生息する赤石川は、多くの釣り客に親しまれています。また、海岸沿いに立ち並ぶお店には、焼きイカや新鮮な魚介類を求め、多くの人訪れます。

赤石地区のもう一つの大きな特色は、古い歴史です。赤石地区には、かつてお城がありました。種里城です。城跡には「光信公の館」があり、さまざまな資料が展示されています。また、大浦光信のお墓や、名所・史跡も残っています。

赤石地区は、豊かな自然と古い歴史ある地区といえます。



赤石地区の焼きイカ通り



白神山地



## 舞戸地区と赤石地区の特色を覚えましょう

鱒ヶ沢駅がある地区が、舞戸地区だよ。この地区には昔から商店が多かったんだ。いまは大きなお店も増えて、にぎわっているよ。舞戸地区は商業の中心地なんだね。鱒ヶ沢消防署や町役場も舞戸地区に移設されたことで、町の行政の中心地にもなったんだ。

赤石地区は、白神山地のふもとから赤石川に沿って、海まで続く自然が豊かな地区なんだ。自然って、訪れる人を楽しませてくれるんだね。昔、赤石地区にはお城があったんだ。このお城に住んでいた大浦光信の子孫が津軽を統一した津軽為信だよ。赤石地区は、古い歴史もある地区なんだよ。



# 9. 中村地区と鳴沢地区の特色



中村地区も鳴沢地区も、川に沿って集落があるんだね。

鳴沢地区は、田んぼ、畑、果樹園の面積が5地区の中で一番広いんだよ。



## (1) 中村地区の特色

鱒ヶ沢町から岩木山へ向かう県道沿いにあるのが中村地区です。地区を流れる中村川の源は、岩木山です。中村地区の集落も、川に沿って形成されています。

中村地区は自然が豊かで、森林や田んぼ、畑が広がっています。昔は林業が盛んで、木炭づくりも行われていました。中村地区の長平町には、岩木山を登る登山道の入口があります。この登山道は、弘前市の岩木山神社へお参りに行く時などに利用されてきました。しかし、道路の整備などにより、近年はこの登山道を利用する人が少なくなり、草木が生いしげっていました。長平町内会の人たちは、この登山道を昔のように利用してもらおうと、2017（平成29）年から整備を行っています。

棚田が見られるのも、中村地区ならではの風景です。棚田とは、山や谷間に階段状につくった田んぼのことです。岩木山のふもとに何重にも連なる棚田の景色は、ほのぼのとした美しさです。

中村地区には、なだらかな自然の地形をそのまま利用したスキー場やゴルフ場があります。高原にあるので、晴れた日には津軽平野や日本海を見わたすことができます。また、キャンプを楽しめる鱒ヶ沢キャンプパーク・長平青少年旅行村もあります。中村地区は、登山やキャンプ、スポーツが楽しめる地区でもあります。



棚田の風景



長平町のオオヤマザクラの桜並木

## (2) 鳴沢地区の特色

鳴沢地区は、鱒ヶ沢町の北東に位置します。つがる市や弘前市ととなりあい、町の玄関口といえます。鳴沢地区の集落も、地区を流れる鳴沢川沿いに形成されています。

鳴沢地区は、農地面積の広さが5つの地区の中で一番盛んな地区です。同じ場所に同じ作物を続けて植えると、生育が悪くなる場合があります。鳴沢地区の一部の畑では、それを防ぐため、前年にジャガイモを植えた畑に菜の花を植えています。そのため、春になると一面の菜の花畑が楽しめます。また、町内の果樹園のほとんどが鳴沢地区に集中していて、主にりんごが生産されています。

鳴沢地区の日本海沿いには、七里長浜公園と津軽港があります。津軽港は、日本海北部の新たな経済の交流拠点「七里長浜港」として整備されました。津軽港に名前が変わったのは、2019（令和元）年のことです。

鳴沢地区は、鱒ヶ沢町内で最も農地が広い地区です。さらに畜産業を営む2つの牧場があります。畜産が行われているのは、町内では鳴沢地区だけです。鳴沢地区は農業と畜産業が盛んな地区といえます。また、津軽地域の物流の拠点として大切な津軽港がある地区です。



津軽港



菜の花畑



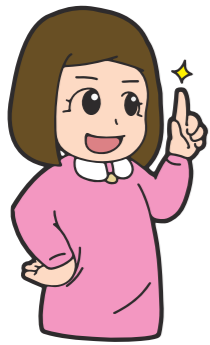
## 中村地区と鳴沢地区の特色を覚えましょう

岩木山のふもとにある中村地区には、岩木山に登る登山道の入口があるんだ。岩木山神社にお参りに行く人は、この登山道を通っていたんだ。地形をいかした棚田の風景も中村地区の特色の一つだね。

鳴沢地区は、鱒ヶ沢町で一番農業が盛んな地区なんだ。春、りんごの花や菜の花を楽しめるのも、鳴沢地区の特色だよ。そして、町内で畜産業が営まれているのは鳴沢地区だけ。津軽港は津軽地域にとって、大切な役割を果たす港なんだよ。



# 10. 町民の目標と歌



あしがさわまち  
鱈ヶ沢町に住むみんながめざす、共通の目標があるんだね！

鱈ヶ沢町の歌があるんだって。みんな知ってる？



## (1) 町民憲章

町民憲章とは、町民一人ひとりがふるさとを愛し、明るく住みやすい町をつくるための道しるべや基本となる考え方です。また、町が一体となって未来に向けて力強く前進していくための共通の目標でもあります。1889（明治22）年に発足した鱈ヶ沢町は、1979（昭和54）年に90周年をむかえました。この特別な年に完成したのが鱈ヶ沢町民憲章です。町民憲章には、鱈ヶ沢町が未来に向けて大きく発展してほしいという願いがこめられています。また、町と町民が協力してより良い町にしていくための目標を定めています。

町民憲章は、前文と5つの本文からなります。前文にはまず、鱈ヶ沢町の良いところを2つ記しています。一つは、鱈ヶ沢町が山と海の自然にあふれた町であること。二つ目は、津軽の始まりの地であることです。そして、鱈ヶ沢町に生まれたことに自信をもって、伝統を大切にしながら大いに活躍することを願っています。本文では、町の目標を5つ記しています。

進むべき方向や理想を定めた町民憲章は鱈ヶ沢町の土台であり、町民の心の支えです。町民憲章は町の共通したルールを定めているため「町の憲法」ともいわれています。

### 町民憲章

- 一、生涯をとおして学び文化を育む  
心豊かな町をつくります。
- 一、仕事に誇りをもち生き生きとした健やかな町をつくります。
- 一、おとしよりをいたわり子どもを慈しむ  
和やかな町をつくります。
- 一、みんなで話しあい進んでいきまを守り  
明るい町をつくります。
- 一、澄みきった空  
美しい海、緑豊かな美しい町をつくりたい。

## (2) 町民歌

町民歌とは、町の魅力をイメージしたり、町民が一つにまとまるために作詞・作曲した歌のことです。1889（明治22）年に発足した鱈ヶ沢町は、90周年を記念して1979（昭和54）年4月1日に町民歌を定めました。

鱈ヶ沢町民歌の一番で歌っているのは、古くから港町として栄えてきた歴史と美しい自然です。二番では、町民の決意を歌っています。それは、古いものを大切にすることで新しい文化をつくっていくこと。そして、住みやすく豊かな町づくりに努力していくことです。三番の歌詞の意味は、未来への希望です。みんながお互いにはげましあい、力をあわせて大きく羽ばたいていこうと歌っているのです。

清らかで美しい鱈ヶ沢町の自然。町民が心をつなげて夢と希望にあふれる町をつくりたいという力強い思い。それを歌ったのが、鱈ヶ沢町民歌です。

### 町民歌

作詞 鎌田純一 作曲 小倉尚繼

<p>躍進 遂げん ああ 鱈ヶ沢</p>	<p>三 海山川の響さえ 励め 睦めの声すなり こころ 明るく 和み合い 希望の ばかりか かげゆく 我ら 力を 寄せあいて</p>	<p>二 古きを たずね 新しき 文化を 創り 身を 鍛え 共に 生業 究め つつ いよ 住み よく 豊かなる 町づくりに ぞい そしみて 明日を 拓かん ああ 鱈ヶ沢</p>
<p>一 由緒 びさしき 港町 みな かみ 遠く 川きよし 並み 寄る 山は 青みたり 岩木 裾野 も ひろ びろと 海と 陸との 幸う けて 大きく 伸びん ああ 鱈ヶ沢</p>		

### 町民憲章と町民歌を覚えましょう

町民憲章も町民歌も、言葉やいい方は違うけれど、同じことが書かれているね。それは、「鱈ヶ沢町がいい町になる」ことへの願いなんだ。鱈ヶ沢町にはきれいな自然と長い歴史がある。お互いに思いやり、手を取りあって、もっとみんなが住みやすい町にしよう。そして、未来の鱈ヶ沢町に生まれた子どもたちが、生まれて良かったと思える町にしていこう。それが、町民みんなの目標なんだね。

# 11. 町のシンボル



あじがさわまち  
鱒ヶ沢町のトレード  
マークって何？

鱒ヶ沢町のシンボル  
となる花や木、鳥が  
何か知ってる？



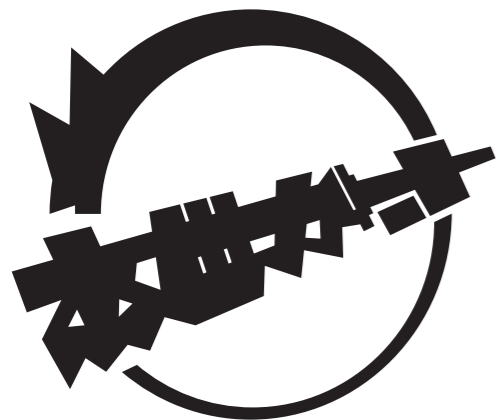
## (1) 町章

それぞれの学校に校章があるように、それぞれの市や町、村にもトレードマークがあります。町のトレードマークが町章です。多くの場合、歴史や文化など地域の個性をモチーフにデザインしています。町が発足した90周年の記念につくられた鱒ヶ沢町の町章はひらがなの「あじがさわ」がモチーフです。

町章には、その地域の歴史や文化、未来に伝えたい思いなどさまざまな意味がこめられています。一つひとつ、見ていきましょう。まず、ひらがなの「あじがさわ」という5文字の中で、「わ」を丸い円でデザインしています。これは、町のみんなが心から打ちとけあって仲が良いことのイメージです。また、「あ」と「さ」が円の外に飛び出しているのは、発展していく鱒ヶ沢町を意味しています。この鱒ヶ沢町の町章は、1979（昭和54）年4月1日に定められました。

90周年をむかえた鱒ヶ沢町が、これからもますます栄えますように。みんなが仲の良い町でありますように。町章には、町民の強いきずなと未来への発展の願いがこめられています。町章は鱒ヶ沢町役場の外かべに大きくかけられ、町のみんなを見守っています。

### 鱒ヶ沢町の町章



### 鱒ヶ沢という地名の由来

鱒ヶ沢町の地名の由来はいろいろな説があって定かではありません。

- (1) 沢に鱒がたくさんぼってきたから
- (2) 町内にある一丁目沢周辺が、古い地図などに「アシカ沢」「あしが沢」と書かれていたから
- (3) 江戸時代につくられた資料に「アチカ沢五丁」と書かれていたから

【鱒ヶ沢町史より】

## (2) 町の花・木・鳥

市町村の花・木・鳥とは、ふるさとのイメージにふさわしい花や木、鳥のことです。自然が豊かな鱒ヶ沢町には、まわりを見渡せば、たくさんの花や木があります。そして、空を見上げたり、耳をすませば、さまざまな鳥がすんでいることがわかります。その中から、1979（昭和54）年4月1日に、鱒ヶ沢町のシンボルとなる花・木・鳥が選ばれました。

### ●町の花「はまなす」

赤石地区から鳴沢地区の海岸沿いにまとまって生え、花の咲く夏から秋にかけて小さな赤い実をつけます。日本海からふく強い風にも負けずに花を咲かせる強い生命力は、素直で思いやりが深く、がまん強い鱒ヶ沢町民の心に通じます。



### ●町の木「けやき」

古くから鱒ヶ沢町ではけやきを植えて、海からの強い風から家々を守っていて、町民にとって親しみ深い木の一つです。大地にしっかり根をおろして上へと育つ強くたくましいさまから、力強く未来へ進んでいく鱒ヶ沢町のシンボルに選ばれました。



### ●町の鳥「うぐいす」

うぐいすは「春つげ鳥」と呼ばれ、ホーホケキョという鳴き声で春になることを教えてくれます。寒く長い冬が終わり、ようやく訪れる春に雪国に住む人々が心から喜ぶように、うぐいすもまた、町民に希望をくれるシンボルといえます。



### 町の花・木・鳥を覚えましょう

鱒ヶ沢町には、1979（昭和54）年に定められた2つのシンボルがあるんだね。一つは町のトレードマークとなる町章、もう一つが町の花・木・鳥。身近にあり、みんなに親しまれているからこそ、鱒ヶ沢町や町に暮らす人々のイメージにぴったりなんだ。

海風にも負けずに花を咲かせ、赤い実をつける「はまなす」のまっすぐながまん強さ。強い風をものともせず家を守ってくれる「けやき」の力強さ。

まだ雪が残る時期に鱒ヶ沢町のあちこちから聞こえてくる「うぐいす」の声がくれる春への喜び。これらの花・木・鳥には、どれもすてきな意味がこめられているんだね。



メモ

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

第2章

町のあゆみ



# 1. 鱈ヶ沢町の縄文遺跡：縄文時代



縄文時代は、1万年以上も続いたんだね。

鳴沢川の下流から、縄文時代早期の遺跡が2カ所見つかったんだ。



## (1) 縄文時代

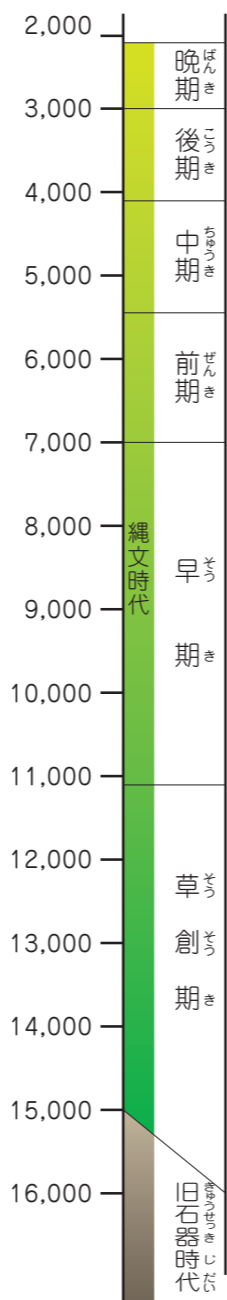
鱈ヶ沢町では、縄文時代から人々が集まって生活していたあとがたくさん見つっています。

縄文時代は、いまから約1万6,000年～1万5,000年前に始まり、1万年以上にわたって続いた時代です。縄文時代より前の旧石器時代は寒冷な気候でしたが、縄文時代になると暖かな気候になりました。暖かな気候になったことで豊かな森や海ができ、木の実や山菜、魚、貝などの食べ物が手に入りやすくなりました。そこで、人々は家をつくり、みんなで集まって長い間、同じ場所で生活するようになります。また、土器を使い始めたのも縄文時代です。土器は、ねん土をこねて形をつくり、焼いてつくります。土器は、食べ物をにたり、貯蔵したりするのに使われました。

鱈ヶ沢町の縄文時代の遺跡からも、土器が見つっています。このことから、鱈ヶ沢町には縄文時代から人が住み、土器を使っていたことがわかっています。



【青森県史 資料編 考古1、考古3より】



【出典／青森県史 資料編 考古1より】

## (2) 縄文時代早期の遺跡

鱈ヶ沢町では、縄文時代早期の遺跡が2カ所見つっています。北浮田町の鳴沢川下流にある「今須遺跡」と「平野遺跡」です。これらの遺跡からは、縄文時代早期のものとされる土器が発掘されました。

今須遺跡は、1998（平成10）年に、道路をつくるための発掘調査で見つかった遺跡です。見つかった土器の特徴から、今須遺跡が縄文時代早期の遺跡だとわかりました。

一方、平野遺跡は、小高い丘の上にある遺跡です。2000（平成12）年の発掘調査で、無文土器が見つかりました。無文土器は、表面に模様がない土器です。平野遺跡の無文土器は、約9,000年以上前に使われていたことがわかっています。

今須遺跡と平野遺跡は、縄文時代早期の遺跡です。これらの遺跡が見つかったことで、いまから約9,000年以上も前から鳴沢川下流には人々が住み、土器をつくっていたことがわかりました。



平野遺跡から見つかった無文土器

### 遺跡って何だろう？

昔の人々の家や道具など、生活のあとが見つかることを遺跡というんだ。遺跡は土の中にかくれていることがほとんどだけど、畑を耕したり、工事の時に土器などがみつかったりして遺跡だとわかるんだ。一度ほった土は、まわりの土と比べて色やかたさが違うんだよ。色が違う土を少しずつほっていくと、遺跡の大きさや深さがわかるんだって。

【出典／特別史跡「三内丸山遺跡」サンマルタンケンタイより】



### 縄文時代の人々の生活を調べてみましょう

縄文時代はいまから約1万6,000年～1万5,000年前から始まって、約1万年も続いた時代なんだね。鱈ヶ沢町の鳴沢川の下流からは、縄文時代早期の遺跡が2カ所見つっているよ。遺跡は、人々がいつこの場所に住み、どんな生活をしてきたか、とても古い時代のことを教えてくれるんだ。平野遺跡から無文土器が見つかったことで約9,000年以上も昔から鱈ヶ沢町で人々が生活していたことがわかったんだよ。

縄文時代って、どんな時代だったのかな？ 縄文時代の人たちは、どんな生活をしてきたのかな？ 「JOMONぐるぐる」というホームページで、縄文時代のことを調べてみようね。



【JOMONぐるぐる】

## 2. 餅ノ沢遺跡：縄文時代



もちのさわいせき  
餅ノ沢遺跡では大きな  
竪穴住居あとや石  
棺墓も見つかったん  
だって。

大きな竪穴住居って、  
どれくらいの大きさ  
なの？ 石棺墓って  
何？



### (1) 餅ノ沢遺跡の調査

餅ノ沢町建石町には、縄文時代の前期と中期を中心とした遺跡があります。餅ノ沢遺跡です。餅ノ沢遺跡からは、竪穴住居あと、石棺墓、捨て場などが見つっています。

餅ノ沢遺跡は、鳴沢川と長前川に沿った、建石町の小高い台地の上で見つかりました。1978（昭和53）年から2000（平成12）年までの間に、何度も調査が行われました。それにより、8カ所の竪穴住居あと、6つの石棺墓、2カ所の捨て場などが見つかりました。捨て場は、土器や石器などを捨てた場所のことです。餅ノ沢遺跡の捨て場からは、大量の土器や石器などが見つかりました。中には、きゅうすのように注ぎ口がついた土器もありました。この土器は、人の顔のモチーフがついているので「人面付注口土器」と呼ばれています。捨て場からは、ヒスイという石も見つかりました。ヒスイは新潟県糸魚川市でとれる石です。ヒスイは、青森市の三内丸山遺跡からもたくさん見つっています。

餅ノ沢遺跡は、工事を行うかぎられた区域で調査が行われました。そのため、調査をしていない場所にも遺跡があるのではないかと考えられています。餅ノ沢遺跡では、縄文時代晩期から弥生時代の遺跡も見つっています。このことから、建石町には、長い期間にわたって集落があったことがわかります。



餅ノ沢遺跡の大型竪穴住居あと  
【提供／青森県埋蔵文化財調査センター】



復元された大型竪穴住居（三内丸山遺跡）

### (2) 大型竪穴住居と石棺墓

餅ノ沢遺跡で見つかったものの中で、特に注目されたのが大型竪穴住居あとと石棺墓です。

竪穴住居は、地面に穴をほって床をつくり、その上に柱を組んだ住居です。餅ノ沢遺跡で見つかった8カ所の竪穴住居あとのうち、3カ所は大型竪穴住居あとです。3カ所のうちで一番大きいものは長さ28m以上もあります。大型竪穴住居あとは、三内丸山遺跡でも見つかりました。三内丸山遺跡の竪穴住居あとは一番大きいもので長さ32m、はば約10mもあります。大型竪穴住居について、三内丸山遺跡では、さまざまな使われ方が考えられています。たとえば、集落の集会所、みんなが共同で利用した作業所、いくつかの家族が集まって住んだ共同住宅などです。

石棺墓とは、地面に穴をほり、まわりを平たい石で囲んだお墓です。6つの石棺墓の中には、ふたがある石棺墓もありました。餅ノ沢遺跡の石棺墓は縄文時代中期から後期のものと考えられています。石棺墓はとても貴重なことから、保存する展示室がつけられました。

大型竪穴住居あとや石棺墓が見つかった餅ノ沢遺跡は、縄文時代の貴重な遺跡です。



餅ノ沢遺跡から見つかった石棺墓  
【提供／青森県埋蔵文化財調査センター】

### 弥生時代の土偶

建石町の大曲遺跡では、弥生時代の土偶が見つかったんだ。土偶は、土でつくった人形のことだよ。縄文時代に土偶がつけられていたことは知られているけど、弥生時代にも土偶がつけられていたんだね。



大曲遺跡から  
見つかった土偶  
【所蔵／青森県立郷土館  
提供／青森県立郷土館】



### 石棺墓を見てみましょう

餅ノ沢遺跡は、建石町で見つかった遺跡だよ。縄文時代前期と後期を中心に、弥生時代にも、この場所に集落がつけられていたんだって。1978（昭和53）年から行われた調査で、長さ28m以上もある大型竪穴住居あと、新潟県から運ばれたヒスイも見つっているよ。

餅ノ沢遺跡に住んでいた人たちは、平たい石を組んでお墓をつくらっていたんだね。石棺墓というんだ。餅ノ沢遺跡で見つかった石棺墓を大切に保存するために展示室がつけられたんだ。展示室では、石棺墓を見ることができるんだって。見学してみようね。



# 3. 大規模な鉄生産集落：平安時代



へいあんじだい いわきさん  
平安時代、岩木山の  
ふもとで鉄づくりが  
おこな  
られていたんだっ  
て。

平安時代の人たちは  
どうやって鉄製品を  
つくっていたのかな？



## (1) 空沢遺跡

岩木山のふもと一帯からは、平安時代の鉄づくりにかかわる遺跡がたくさん見つかっています。そのうちのひとつ、鱈ヶ沢町湯舟町の空沢遺跡では、34カ所もの製鉄炉あとが見つかりました。

空沢遺跡は、見つかった土器などから、10世紀後半から11世紀前半までの遺跡と考えられています。空沢遺跡では、製鉄炉あとのほか、21カ所の竪穴住居あと、3カ所の鍛冶場あとなどが見つかりました。製鉄炉あとの数の多さから、この場所には鉄づくりを専門に行っていた人々の集落があったと考えられています。いままで東北地方北部で見つかった鉄づくりの遺跡の中でも、これほどの数の製鉄炉あとが見つかったのは、空沢遺跡だけです。

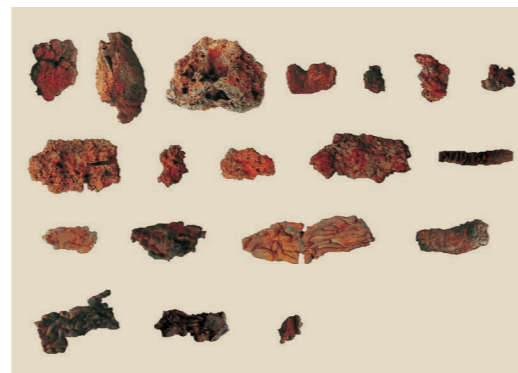
空沢遺跡では、たくさんの鉄や鉄製品がつくられていたと考えられています。しかし、遺跡から見つかった鉄製品は4つしかありません。このことから、空沢遺跡でつくられた鉄や鉄製品は、青森県内や北海道などに運ばれたと考えられています。

平安時代、湯舟町には、東北地方北部でもほかに例がないほど大規模な鉄づくり集落があったのです。



空沢遺跡から見つかった製鉄炉あと

【提供／青森県埋蔵文化財調査センター】



空沢遺跡から見つかった鉄滓

【提供／青森県環境生活部県民生活文化課  
所蔵／青森県埋蔵文化財調査センター  
撮影／設楽政健氏】

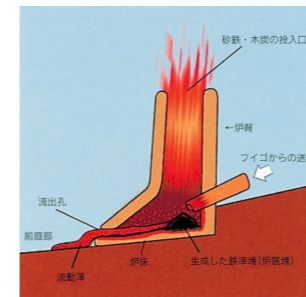
## (2) 平安時代の鉄づくり

平安時代、岩木山のふもとでは、どのようにして鉄をつくっていたのでしょうか。空沢遺跡で行われていた鉄づくりの方法を見てみましょう。

空沢遺跡の人々は、近くでとれる砂鉄を原料にして鉄をつくっていました。砂鉄は、鉄をたくさん含んだ砂のことです。まず、製鉄炉に砂鉄と、燃料となる木炭を入れて燃焼させます。次に、羽口という場所から強い風を送ります。こうすることで製鉄炉の中が高温になり、砂鉄がとけます。とけた砂鉄は、高温の炉の中で、質の良い鉄と、不純物が混じった「鉄滓」に分かれます。鉄滓はとけて流れ出るので、炉の中には質の良い鉄だけが残るのです。このようにして、平安時代の人々は、砂鉄を原料にして鉄をつくっていたのです。

こうしてできた鉄は、鍛冶場に運ばれました。鍛冶場は、熱した鉄をかなづちで打ち、刀などに加工した場所です。空沢遺跡の鍛冶場あとの近くには、鉄をたたいたり曲げたりする時の作業台に用いた金床石も見つかっています。また、大小の刀なども見つかっています。

平安時代、湯舟町では砂鉄を原料に、さまざまな鉄製品がつくられていたのです。



製鉄炉の仕組み

【提供／青森県環境生活部県民生活文化課  
作成／設楽政健氏】

## 湯舟町の高倉神社

空沢遺跡が見つかった湯舟町には刀鍛冶の「鬼神太夫」伝説があるんだ。貴重な鉄で農具をつくってくれた太夫に感謝して建てたのが湯舟町の高倉神社の始まりなんだって。高倉神社には、鉄のかたまりがまつられているんだよ。【出典／鱈ヶ沢の文化財より】



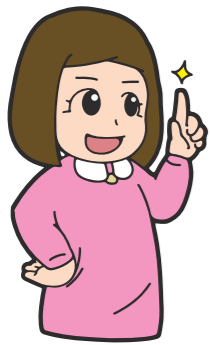
## 大規模な鉄生産集落があったことを覚えておきましょう

岩木山のふもと一帯では、鉄づくりにかかわる遺跡がたくさん見ついているんだ。湯舟町の空沢遺跡からは製鉄炉のあとが34カ所も見ついているよ。平安時代に、この場所で鉄づくりが専門的に行われていたと考えられているんだ。空沢遺跡でつくられた鉄や鉄製品は、北海道にも運ばれたと考えられているんだよ。



空沢遺跡では、砂鉄と木炭を使って鉄をつくっていたんだね。湯舟町の空沢遺跡のほかに、建石町や北浮田町などでも鉄づくりにかかわる遺跡が見ついているんだって。平安時代、鱈ヶ沢町で鉄がつくられていたことを覚えておこうね。

# 4. 安藤氏と大浦光信：鎌倉時代～室町時代



あじがさわち なんぼく  
鱒ヶ沢町には、南北  
ちようじ だい  
朝時代に建てられた  
いたび  
板碑があるんだ。

たねさとまち  
どうして、種里町が  
ひろさきはんはつしやう  
「弘前藩発祥の地」  
といわれているの？



## (1) 板碑と安藤氏

鱒ヶ沢町には、町の文化財に指定されている7つの板碑があります。板碑は南北朝時代に建てられたもので、津軽を治めていた安藤氏にかかわるものと考えられています。

板碑は、亡くなった人を供養するために、武士が建てた石碑のことです。表面には、年月日、名前、梵字という文字であらわした仏様などがほられています。板碑の文化が津軽に伝わったのは鎌倉時代の後期です。板碑が建てられたのは、津軽の中でも、岩木山の東側のふもと、平川が流れる地域、西海岸の3つのエリアに集中しています。鱒ヶ沢町の文化財に指定されている7つの板碑は、舞戸地区や赤石地区などにあります。また、深浦町の北金ヶ沢地区には「関の古碑群」という、板碑がたくさん集まっている場所があります。

板碑文化が伝わった鎌倉時代から室町時代にかけて、津軽を治めていたのが安藤氏という武士の一族です。安藤氏は、十三湖のほとりに「十三湊」という港町を築き、日本海の交易で栄えていました。

鱒ヶ沢町や深浦町に残る板碑により、この時代、安藤氏が西海岸を治めていたこと、そして、津軽に仏教が伝わったことがわかります。



深浦町北金ヶ沢の「関の古碑群」



松源寺に残されている板碑

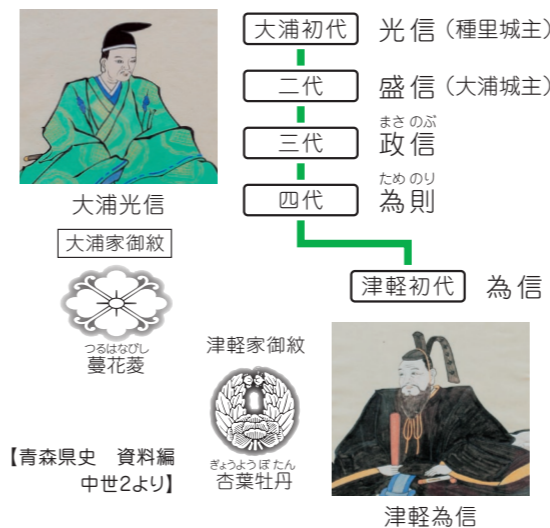
## (2) 大浦光信

1491（延徳3）年、大浦光信が種里町にやって来ました。光信は南部氏の家臣で、お供を連れて、現在の岩手県久慈市から来たと言われています。

室町時代、津軽をめぐる、安藤氏と南部氏の戦いが起こります。戦いの末、負けた安藤氏は北海道に逃げましたが、津軽を取り返すために再び西海岸から南部氏をせめました。はげしい戦いが続いた西海岸を守るため、南部氏は、久慈を治めていた家臣の南部（大浦）光信を送りました。光信は種里城を築いて津軽に力を広げます。1502（文亀2）年には、現在の弘前市岩木地区に大浦城を築き、息子の盛信を住まわせました。これ以来、大浦氏は大浦城に住むようになりました。

のちに、光信の子孫の大浦為信が津軽をまとめあげ、津軽氏を名乗って大名になります。大名が治める土地を「藩」、津軽氏の藩を「弘前藩」といいます。津軽為信は弘前藩の初代藩主になりました。光信の子孫が弘前藩の初代藩主になったことから、種里城があった種里町は「弘前（津軽）藩発祥の地」といわれているのです。

### 光信から為信までの略系図



### 光信と為信の御紋

一族の印として用いるシンボルマークを「御紋」というんだ。南部氏の一族だった光信は南部氏の御紋だったけど、為信は、牡丹の御紋を使ったんだよ。為信の御紋にちなんで、光信公の館には、牡丹の花が植えられているんだ。



### 板碑を見てみましょう

板碑は、亡くなった人を供養するための石碑だよ。町に残る板碑は、そのころ津軽を治めていた安藤氏にかかわるものと考えられているんだ。鱒ヶ沢町文化財に指定されている7つの板碑は、舞戸町、田中町、赤石町、日照田町、種里町にあるから見に行ってみよう！

大浦光信は1491（延徳3）年に安藤氏から津軽の地を守るために種里町に来て、種里城を築いたんだ。その子孫が弘前藩の初代藩主になったから、種里町は弘前（津軽）藩発祥の地といわれているよ。覚えておこうね。

# 5. 種里城跡と大浦光信のお墓：室町時代～江戸時代



たねさとじょうあと くに し せき  
種里城跡は国史跡に  
指定されているんだ  
って！

おおうらみつ  
種里城跡には大浦光  
信のお墓もあるんだ  
って！



## (1) 種里城跡

種里城は、室町時代に大浦光信によって赤石川を見下ろす高い丘に築かれたお城です。1988（昭和63）年から行った調査により、種里城はとても大きな城だったことがわかりました。

種里城の中心となる主郭は、東に急ながけがあり、ほかの3方向は深い谷のような堀で囲まれていました。このことから、光信がお城の守りを固めていたことがわかります。城のあとからは、148カ所の掘立柱建物あと、12カ所の竪穴建物あとなどがみつかります。お城の一番高いところには、長さ約27mもある大型竪穴建物あとがありました。ここは、光信の住まいだったと考えられています。そのまわりの竪穴建物あとは、米や麦など穀類の納屋や工房として利用されていた建物と考えられています。また、まわりの大小の平らな場所からは、侍屋敷あと、寺院のあとと伝えられる場所もみつかりました。

光信の住まいだったと考えられている場所からは、中国の青磁や国産の瀬戸・美濃焼の皿、ちゃわんなど、約1600点の陶磁器もみつかります。日用品のほかに茶道具も見つかり、そのころの大浦氏一族の生活ぶりが感じられます。種里城跡は、2002（平成14）年に、国の大事な遺跡として「国史跡」に指定されました。



主郭地区の発掘調査の様子



種里城跡で見つかった出土品を展示する  
光信公の館の様子

## (2) 大浦光信のお墓

大浦光信は種里城で亡くなり、種里城内にお墓「御廟所」がつけられました。光信は亡くなる前に2つのことを言い残しました。一つは「自分が死んだら、よろいを着せて、ほら貝をもたせ、東南の方角に向けて立ったまま埋めるように」ということでした。息子の盛信はその言葉に従い、生きていた時と同じ武具を着せて、お墓に埋めました。御廟所は、長い間大切に守られ、いまでも残されています。

光信が言い残した二つ目は、自分のためにお寺を建てることでした。盛信は1528（享禄元）年に種里にお寺を建てます。このお寺は、光信の戒名（死後につけられる名前）から、長勝寺と名付けられました。これ以来、長勝寺は大浦氏（津軽氏）の菩提寺になりました。種里町にあった長勝寺は、光信の子孫の為信が築いた堀越城下へ、さらに大浦城近くの賀田村に移ります。江戸時代に弘前城が築かれると、長勝寺もお城に近い現在の場所に移されました。長勝寺は、大浦氏（津軽氏）の菩提寺として、お城とともに場所を移されていたのです。



大浦光信のお墓「御廟所」

## 光信の銅像

光信公の館の前の勇ましい銅像は、光信が種里に来てから500年になるのを記念して1990（平成2）年に建てられたんだよ。光信を大切に思う鱒ヶ沢町の人たちがお金を出しあって建てたものなんだよ。銅像の光信も、お墓と同じ、東南を向いて立っているんだって。



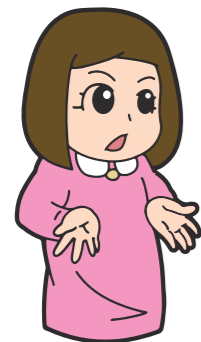
## 光信公の館を見学してみよう

大浦光信は、赤石川を見下ろす丘に種里城を築いたんだ。種里城は、自然の地形を生かした場所に建てられたんだよ。光信の住まいがあったとされる場所は、いまは公園になっていて、「光信公の館」があるよ。光信公の館には、調査で見つかったものを展示しているんだ。大浦光信や種里城跡のことを詳しく説明しているよ。開館日をホームページで調べて行ってみようね！

大浦光信のお墓「御廟所」は、種里城跡の裏手の道を下ったところにあるよ。御廟所を囲うさくは、2020（令和2）年10月、30年ぶりに新しく建てかえられたんだよ。御廟所もお参りしてみてね。



# 6. 弘前藩の重要な湊となった鱒ヶ沢湊：江戸時代



あしがさわみなと おおさか  
鱒ヶ沢湊から大坂に  
つがる  
津軽のお米がたくさん  
運ばれていったん  
だね。

まらぶぎょう  
鱒ヶ沢には、町奉行  
しょ  
所があったんだよ。  
どこにあったか知っ  
てるかな？



## (1) 江戸時代の鱒ヶ沢湊

江戸時代は、海を利用して日本各地に荷物や人が運ばれ、海運が大きく成長した時代です。海の道によって、津軽と国内の各地は経済、生活、文化が結ばれていました。

弘前藩は、青森・鱒ヶ沢・深浦など6カ所の湊と3カ所の関所をあわせて「津軽九浦」と呼びました。九浦は、津軽の出入り口です。中でも鱒ヶ沢は陸上の主要な道すじにあり、お城がある弘前から一番近い湊だったことから、とくに重要な湊に定められました。

鱒ヶ沢湊の最も大きな役目は、津軽のお米を大坂（いまは大阪）などの上方に運ぶことでした。津軽の水田は、岩木川流域に広がっています。そこで弘前藩は、岩木川を利用して年貢米を中心とするお米を十三湊（現在の五所川原市十三）にいったん集めました。江戸時代の十三湊は水深が浅く、大きな船が湊に出入りできませんでした。そこで、十三湊から船で鱒ヶ沢湊へ運び、大きな船に積みかえて上方まで運んでいたのです。



江戸時代に書かれた「鱒ヶ沢町絵図」

## (2) 鱒ヶ沢町奉行所

弘前藩は、津軽九浦に、それぞれ町奉行所を置きました。鱒ヶ沢にも、鱒ヶ沢町奉行所がありました。

鱒ヶ沢町奉行所は、「鱒ヶ沢警察署」の向かい側の場所に置かれていました。また、殿様が泊まったり、休んだりするための「御飯屋」もありました。

江戸時代は町奉行所のすぐ前が海で、船着き場がありました。弘前藩は、届け出をしていない人が津軽に出入りすることを禁じていました。町奉行所は、湊に出入りするたくさんの船や荷物、人がきちんとルールを守っているかを取りしまっていたのです。また、津軽から運び出すものや、津軽に運びこまれるものも取りしまっていました。津軽に出入りする商品には役銀という税金がかけられ、役銀を取りたてる「沖横目」も置かれていました。風や雨でしずんだ船や、積み荷の取りあつかいなども町奉行所の仕事のひとつでした。

津軽九浦は、弘前城がある弘前をのぞいて、弘前藩にとって最も重要な場所です。そして、津軽の出入り口となる九浦を取りしめる町奉行所は、重要な仕事をする場所でした。津軽に9カ所あった町奉行所のひとつが、鱒ヶ沢町にあったのです。



江戸時代の主要な交通図

【提供／青森県環境生活部県民生活文化課】



### 町奉行所があった場所に行ってみましょう

鱒ヶ沢湊は、弘前藩の重要な湊だったんだね。船や人がルールをきちんと守っているか取りしめたのが町奉行所だよ。鱒ヶ沢町奉行所は「鱒ヶ沢警察署」の向かい側の場所にあったんだ。町奉行所があったことを伝える看板があるよ。近くには鱒ヶ沢湊に来た船が水をくんだとされる「城の下の井戸」という井戸もあるんだ。行ってみようね。



# 7. 北前船と鰯ヶ沢湊：江戸時代



あしがさわまち きたまえぶね  
鰯ヶ沢町には北前船  
で運ばれたものがい  
まも残っているんだ。

しらはちまんぐう ふなびと  
白八幡宮は船人たち  
にとって大切な神社  
だったんだね。



## (1) 北前船

鰯ヶ沢湊には、江戸時代の中ごろから明治時代まで、北前船という船が出入りしてました。北前船とは、どのような船だったのでしょうか。

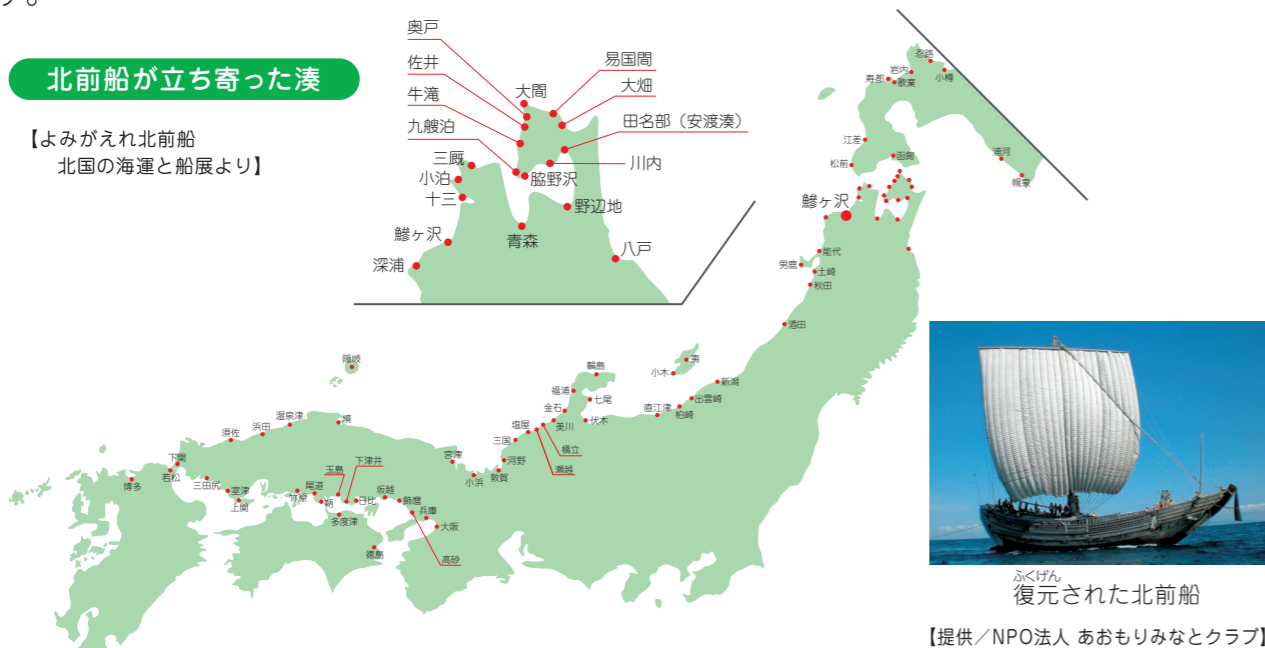
北前船は、大坂（いまは大阪）から、瀬戸内海、日本海沿岸を通り、北海道までの間を行き来した船です。途中立ち寄る湊で、さまざまな商品売り買いしました。行きは、上方や瀬戸内海方面の商品を日本海沿岸の湊や北海道で販売します。そして北海道では海産物などを仕入れ、上方へ帰る途中の湊で販売していたのです。北前船は現在でいう総合商社の仕事をして、大きな富を築きました。

北前船が立ち寄った湊も、大いに栄えました。明治時代まで、鰯ヶ沢湊にもたくさんの北前船が立ち寄りしました。北前船は、鰯ヶ沢湊で主に米を買い、木綿や古着などの衣類、塩、日用品などを売っていました。

北前船は、各地の産物だけではなく、人・もの・情報も日本海の各湊に運びました。鰯ヶ沢町には、江戸時代に北前船で運ばれた上方の文化や祭りなどがいまも残っています。

### 北前船が立ち寄った湊

【よみがえれ北前船  
北国の海運と船展より】



【提供/NPO法人 あおもりみなとクラブ】

## (2) 船人が残したもの

白八幡宮は、鰯ヶ沢町本町の湊を一望できる場所にあります。日本海の海運を利用した船主や船頭が商売がうまくいくことや、安全に海を行き来できることを願った神社です。神社には、いまでも船人たちが奉納した石や絵馬が残されています。

白八幡宮の本殿を囲む石づくりの「玉垣」は、船人たちが奉納したものの一つです。1816（文化13）年に建てられました。玉垣には、船で運ばれてきた御影石が使われています。御影石は船を安定させるために積まれた重石（バラスト）で、福井県の笈谷石とともに運ばれたとされています。石の一本いっぽんには奉納した人の名前がほられていて、鰯ヶ沢の船問屋のほか、大坂や北陸地方の船問屋とみられる名前も残されています。

船絵馬も、船人たちが奉納したものです。船絵馬は船の絵をかいた絵馬です。白八幡宮の船絵馬のうち12点は、大坂や北陸地方の船主たちによって奉納されたものです。これらの絵馬は、鰯ヶ沢町の文化財に指定されています。

白八幡宮に残る玉垣や船絵馬などは、海運で栄えた鰯ヶ沢湊をいまに伝える、大切なものなのです。



白八幡宮



奉納した人たちの名前が刻まれた玉垣



### 白八幡宮に行ってみましょう

北前船は、大坂から北海道まで、日本海を行き来して各地の産物や日用品などを売り買いした船なんだね。鰯ヶ沢にも北前船が立ち寄って、日本海側の各地の商品や文化を町に運んで来たんだ。

白八幡宮には、北前船の船主たちが海の安全と商売がうまくいくことを願って奉納したものがいまも残っているんだね。本殿を囲む玉垣は、北前船で運ばれた石が使われているんだ。白八幡宮に行って、玉垣を見てみようね！



# 8. 県・郡・市町村の誕生：明治時代



あおもりけん にしつ がるぐん  
青森県や西津軽郡は  
めいじ じたい  
明治時代にできたん  
だって。

あじ が さわまち  
いまの鯉ヶ沢町のも  
となる1町4村は、  
このころにできたん  
だね。



## (1) 青森県と西津軽郡の誕生

明治時代になると、青森県と西津軽郡が誕生しました。鯉ヶ沢町は西津軽郡鯉ヶ沢町となり、「鯉ヶ沢警察署」の向かい側の場所に西津軽郡役所が置かれました。

明治時代は、社会のしくみが大きく変わった時代です。1871（明治4）年には、これまでの藩に代わって県や府を置く「廃藩置県」という制度ができました。弘前藩は弘前県になりましたが、2カ月後に県庁を現在の青森市に移し、青森県となりました。

1878（明治11）年には、県の下に郡・町村が置かれ、青森県には、東・西・南・北・中の5つの津軽郡と、上北郡、下北郡、三戸郡のあわせて8つの郡ができました。鯉ヶ沢町は西津軽郡に入り、西津軽郡鯉ヶ沢町になりました。1891（明治24）年には郡制が実施され、それぞれの郡に郡役所が置かれました。郡役所には県庁から任命された郡長がいて、郡内の町村の条例や予算などの決め事の管理などを行っていました。

西津軽郡の郡役所は鯉ヶ沢町にあり、西津軽郡内を管理するという役割をもっていました。

### 1891年に郡役所が置かれた市町村

北津軽郡役所	ごしょがわらむら 五所川原村
西津軽郡役所	鯉ヶ沢町
中津軽郡役所	弘前市
南津軽郡役所	くろいしまち 黒石町
東津軽郡役所	あおもりまち 青森町
下北郡役所	たなぶむら 田名部村
上北郡役所	しちのへむら 七戸村
三戸郡役所	はちのへまち 八戸町

## 青森県の誕生

廃藩置県の制度で、弘前に県庁が置かれたのに、たった2カ月で青森町（現在の青森市）に県庁が移されたのはどうしてかな？

このころは、いまの北海道の南側や岩手県の二戸郡・九戸郡の一部までが青森県だったんだ。この広い県を治めるには、「県庁が弘前では南にかたよりすぎる」という意見が出たんだ。そこで、県の中央に位置している青森町に県庁を移したんだよ。

【青森県より】

## (2) 1町4村の誕生

明治時代に市制・町村制という制度ができ、青森県には1市5町165村が誕生しました。鯉ヶ沢町も11の町が一つにまとまり、新しい鯉ヶ沢町ができました。

市制・町村制が実施されたのは、1889（明治22）年です。この制度ができたことでたくさんある小さな町や村がまとまり、新しい市や町ができました。青森県にできた1つの市は弘前市、5つの町は青森・鯉ヶ沢・黒石・八戸・三戸です。鯉ヶ沢町も、七ツ石町や富根町、淀町などの11の町がまとまって、新しい鯉ヶ沢町ができました。また、舞戸村、赤石村、中村、鳴沢村もこの時に誕生しました。

鯉ヶ沢町には、1884（明治17）年に、西津軽郡の全域を管理する治安裁判所や収税部（現在の税務署）の出張所ができました。また、警察署や水産試験場、土木事務所など青森県の重要な機関も次々置かれました。

郡役所があった鯉ヶ沢町には、こうした国や県の機関が置かれ、西津軽郡の政治と経済の中心地となったのです。



西津軽郡役所（右側の背の高い建物）  
【提供/青森県史デジタルアーカイブシステムより】

## 郡役所の移転問題

西津軽郡役所を鯉ヶ沢町から、いまの「つがる市木造」に移そうという動きがあったんだ。これは海側に鯉ヶ沢町、津軽平野に木造と、西津軽郡に2つの中心地があったから起こったことだよ。郡の議会は、郡役所を木造に移すことを決めたけど、鯉ヶ沢町の人々は、郡役所が移ることで裁判所や警察署も移ってしまうのではないかと考えて、はげしい反対運動を起こしたんだ。結局、郡役所は移転されず、最後まで鯉ヶ沢町に置かれていたんだよ。



## 西津軽郡の中心地となったことを覚えておきましょう

明治時代の廃藩置県という制度で、青森県ができたんだ。それから少しして西津軽郡が、さらに11年後には11の町がまとまって鯉ヶ沢町が誕生したんだよ。舞戸村、赤石村、中村、鳴沢村ができたのも、この時だよ。

鯉ヶ沢町には、西津軽郡役所が置かれていたんだ。いま「鯉ヶ沢警察署」がある向かい側にあったんだね。郡役所のほかにも、裁判所や収税部の出張所といった国の仕事をする機関、警察署や水産試験場、土木事務所といった県の仕事をする機関も置かれたんだ。鯉ヶ沢町は明治時代、西津軽郡の中心地になったんだね。覚えておこう！





# 9. 軍事施設が置かれた鱒ヶ沢：明治時代



なるさわ  
鳴沢地区には北東北  
で一番大きい陸軍の  
演習場があったんだ。

やまの  
山田野演習場には、  
兵士の生活に必要な  
建物や設備が整えら  
れていたんだね。



## (1) 山田野演習場の役割

明治時代、鳴沢地区には陸軍第八師団の兵士が訓練を行う山田野演習場がありました。山田野演習場は、北東北で最大の演習場でした。

明治時代から第二次世界大戦後まで、日本には、陸軍と海軍という2つの軍隊がありました。1898（明治31）年、弘前に陸軍第八師団ができました。第八師団には、さまざまな部隊をはじめ、部隊をまとめる師団司令部が置かれました。部隊には、徒歩で戦う歩兵、馬に乗って戦う騎兵がありました。また、大砲を使って戦う砲兵や、道路や建物などを整備する工兵などもありました。師団には、ふだんから約1万2,000人、戦争の時になると2万人以上もの兵士たちがいたので、弘前市は「軍都弘前」と呼ばれました。兵士たちが軍事訓練をするために岩木山のふもとの鳴沢地区につくられたのが、山田野演習場です。

演習とは、実戦と同じように行う訓練のことです。山田野には高低差がある広い原野があり、演習に適していました。山田野では、第八師団ができる前の1891（明治24）年ころにはすでに訓練が行われていたとされます。弘前に第八師団が置かれたことで、山田野が演習に使われる機会が増えました。山田野演習場は、現在の鱒ヶ沢町、つがる市、鶴田町、弘前市にまたがるほど広いもので、50km<sup>2</sup>もありました。山田野演習場は、北東北で最も広い陸軍の演習場だったのです。



山田野演習場廠舎（兵舎）



山田野兵舎正門

## (2) 山田野の軍事施設

山田野演習場には、兵舎、炊事場、売店など、兵士たちの生活に必要な設備が整えられていました。演習に使われたトーチカはいまも残っています。

山田野演習場には、訓練を行う演習場と、兵士たちが生活した場所がありました。兵士が生活した場所には、兵士たちが居住する兵舎12棟のほか、部隊を取りしきる将校たちが居住した将校宿舎が建てられました。また、炊事場、風呂場、軍馬の厩舎、材料倉庫などの建物もありました。1棟の兵舎に200人ほどが宿泊したといわれています。12棟の兵舎を利用して、最大2,000人以上の兵士が一度に宿泊できました。兵舎には衣食住に必要な設備が整っていて、食料をもちこめば長期間にわたって滞在することができました。また、酒保という売店もありました。

演習場には、砲弾が落ちた地点を測るコンクリート製の陣地「トーチカ」がつけられました。かつては多数ありましたが、いまは、長平の二ツ森山の山頂にある円形トーチカと、弘前市猿沢の畑にある土盛状トーチカの2つが残されています。兵士たちがきびしい訓練を積んだ山田野演習場は、1945（昭和20）年に戦争が終わったことで、役目を終えました。山田野は、戦争の歴史が刻まれた場所なのです。



兵舎の中の様子



山田野での射撃訓練



## 「兄のトランク」を読んでみましょう

山田野演習場は、弘前にあった陸軍第八師団の兵士たちが訓練するためにつくられたんだね。北東北で最大の広さをもつ陸軍演習場だったんだよ。兵士が生活するための建物も建てられていたんだ。一度に2,000人以上が泊まれたなんて、びっくりだね。山田野演習場は戦争が終わったことで役目を終えたけど、演習で使われたトーチカがいまでも残っているんだ。山田野には、戦争の歴史が刻まれているんだね。

兵士たちは訓練中に家族や友人と会うことができたんだ。宮沢賢治は訓練中の弟・清六に会うため、1925（大正14）年に山田野演習場にやって来たんだ。清六がその時の様子を書いた作品があるんだ。『兄のトランク』という本にある「曠野の饗宴」というタイトルの作品だよ。読んでみよう！



# 10. 明治から昭和への移り変わり：明治時代～昭和



めいじ じだい ゆうびんきょく  
明治時代に郵便局や  
でんわ  
電話などができて、  
く  
暮らしが便利になっ  
べんり  
たんだね。

たいしょうじだい  
交通は大正時代から  
しょうわ  
昭和のはじめにかけ  
はったつ  
て発達したんだよ。



## (1) 暮らしの変化

近代化が進んだ明治時代、鱒ヶ沢町の人々の生活や文化も大きく変わりました。

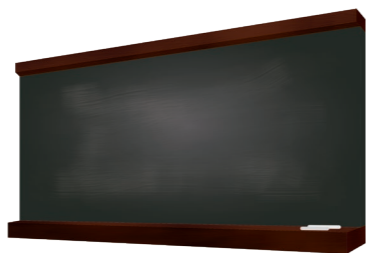
いまの郵便局にあたる「郵便取扱所」が鱒ヶ沢町にできたのは1872（明治5）年です。そのころ青森県内に16カ所しかなかった郵便取扱所が西北津軽地方でいち早く、鱒ヶ沢町にできました。1893（明治26）年に電報が、1910（明治43）年には電話が町に開通します。また、1916（大正5）年には町に電灯会社ができ、電灯がつけました。水道はおそく、町営の上水道は1962（昭和37）年に通りました。

鱒ヶ沢町に公立小学校が置かれたのは1873（明治6）年です。それまで、子どもは、武士やお坊さんなどが開いた「寺子屋」で学んでいました。しかし、すべての子どもが寺子屋に通えたわけではありませんでした。公立小学校ができたことで、より多くの子どもが、文字の読み方、書き方、計算の方法などを学べるようになったのです。

こうして明治時代から昭和にかけて、生活に必要な設備や施設が次々に整えられ、人々の暮らしも変化していったのです。



1872（明治5）年  
郵便取扱所ができた



1873（明治6）年  
鱒ヶ沢小学校ができた



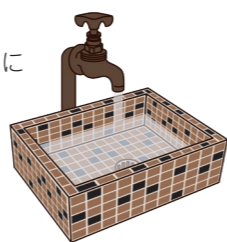
1878（明治11）年  
公立鱒ヶ沢病院ができた

1910（明治43）年  
鱒ヶ沢・舞戸・赤石村大字  
おおわだ  
大和田地区に電話が開設



1916（大正5）年  
鱒ヶ沢・中村地区に電気がついた

1962（昭和37）年  
鱒ヶ沢・舞戸・赤石地区に  
町営の上水道が通った



【鱒ヶ沢町史、鱒ヶ沢町史年表より】

## (2) 交通の発達

江戸時代は陸上の主要な道に関所があり、人やものが自由に行き来することはできませんでした。しかし、明治時代になると、道路や鉄道などの陸上交通が整えられていきます。

西北津軽地方の鉄道の始まりは1918（大正7）年です。いまの田舎館村の川部駅と五所川原駅の間が開通しました。その後、五所川原から秋田県能代までを鉄道で結ぶ計画が立てられました。鱒ヶ沢町内には、鳴沢駅、鱒ヶ沢駅、陸奥赤石駅の3駅があります。そのうち、鳴沢駅と鱒ヶ沢駅が開業したのは1925（大正14）年。陸奥赤石駅は、4年後の1929（昭和4）年に開業しました。駅の開業により、鱒ヶ沢町から五所川原や弘前、青森まで、かんたんに行き来できるようになりました。さらに、鉄道が通ったことで、人だけでなく、町の産物も盛んに運ばれるようになったのです。

鉄道が通っていない地域では、乗合自動車の人々の生活の足になりました。鱒ヶ沢町で乗合自動車が運行を始めたのは1928（昭和3）年。まだ五能線が開通していなかった深浦までの移動手段として活躍しました。その翌年には、バスやタクシーが鱒ヶ沢町内を走るようになりました。

鉄道や車が走るようになったことで、人々の生活は、さらに便利になったのです。



開業当時の鱒ヶ沢駅



五能線を走った蒸気機関車

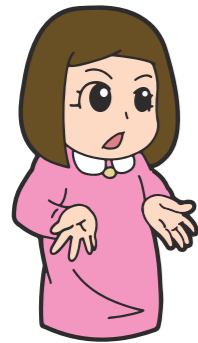


## 暮らしの変化を覚えておきましょう

明治時代から昭和にかけて、鱒ヶ沢町の人々の暮らしは大きく変わったんだ。いまでは生活に欠かせない郵便局や電話、小学校ができたのは明治時代なんだよ。道路や鉄道が整備されたのも、この時代だよ。昔はたくさんの荷物を一度に運ぶために船を使っていたけど、鉄道を利用して、もっと便利に運べるようになったんだ。そのことで、明治時代のはじめころまで活躍していた北前船はおとろえていったんだ。

電気や水道、鉄道、バスなど、いま身近にあるものの多くは、明治時代から昭和のはじめころに整備されたんだ。覚えておこうね。

# 11. 海岸の整備と鱈ヶ沢町の誕生：明治時代～昭和



高い波から町や船を守るために海岸を整備する大工事が行われたんだね。

あじがさわまち  
いまの鱈ヶ沢町は、1つの町と4つの村が一つになって誕生したんだよ。



## (1) 海岸の整備

海に面した鱈ヶ沢町は、たびたび高波による災害におそわれていました。そこで、明治時代から昭和にかけて、町を高波から守るための護岸工事や港の整備が何度も行われました。

護岸工事が始まったのは、1898（明治31）年です。工事の途中にも高波が何度も町をおそい、14年もの年月をかけて1912（大正元）年によく完成しました。

一方、鱈ヶ沢港の整備工事が始まったのは、1932（昭和7）年です。船は明治時代からエンジンを使うようになり、大型化が進みました。しかし、当時の鱈ヶ沢港には、大きな船をとめる場所や、船を波から守る防波堤がなかったことから港の整備工事が行われました。工事では、海を埋め立てて船をとめられる場所をつくり、弁天崎の先に防波堤が築かれました。埋め立てには、天童山を切りくずした土も使われました。また、水あげされた魚などを陸にあげる設備や、陸あげしたものを運ぶための道路などもつくられました。

鱈ヶ沢町の海岸の整備工事は、明治から昭和にかけて何度も行われました。こうした工事によって、高波の災害を防ぎ、漁港として利用できる港ができたのです。



港が整備される前の鱈ヶ沢港



土砂の運搬の様子

## (2) 鱈ヶ沢町の誕生

いまの鱈ヶ沢町は、1955（昭和30）年に1つの町と4つの村が合併して誕生しました。いくつかの市町村が一つになることを合併といいます。戦後、市町村の合併をすすめる法律ができたことで、当時の鱈ヶ沢町、舞戸村、赤石村、中村、鳴沢村が合併に向けて話しあいを行うことになりました。

1つの町と4つの村の中で、人口が一番多かったのは鱈ヶ沢町で、次に多いのが赤石村でした。町村の面積では、赤石村が一番広く、次に広いのが中村。そして三番目が鳴沢村でした。人口が一番多い鱈ヶ沢町に、小学校は西海小学校しかありませんでした。しかし、面積が広い赤石村や中村、鳴沢村には、そのころ、それぞれ4つの小学校がありました。新しい鱈ヶ沢町になると、それまであった町や村の境がなくなります。そこで、財政のこと、学校や保育所のこと、病院のことなどについて、何度も話しあいがもたれました。そして1955（昭和30）年に、新しい鱈ヶ沢町が誕生しました。

合併前の鱈ヶ沢町は、港を中心とした小さな町でした。しかし、1つの町と4つの村が合併したことで、山・川・海のある、自然や産業が豊かな町になったのです。

### 1955年の合併当時の人口や面積など

	鱈ヶ沢町	舞戸村	赤石村	中村	鳴沢村	新・鱈ヶ沢町
人口	6,439人	3,814人	5,781人	3,945人	3,845人	23,824人
戸数	1,230戸	666戸	921戸	580戸	576戸	3,973戸
面積	0.5km <sup>2</sup>	13.6km <sup>2</sup>	185km <sup>2</sup>	110.9km <sup>2</sup>	30.3km <sup>2</sup>	340.3km <sup>2</sup>
小学校	西海小学校	舞戸小学校	赤石小学校 南金沢小学校 深谷分教場 一ツ森小学校	中村小学校 芦刈小学校 浜横沢小学校 長平小学校	東鳴沢小学校 山田野分校 建石分校 第一鳴沢小学校	14小学校
中学校	鱈ヶ沢中学校	舞戸中学校	赤石中学校 南金沢中学校	中村中学校 芦刈中学校 長平中学校	第一鳴沢中学校 東鳴沢中学校	9中学校

【鱈ヶ沢町史より】



## 鱈ヶ沢町が誕生した年を覚えておきましょう

鱈ヶ沢町では、明治時代から海岸を整備する工事が行われていたんだね。町を高波から守る護岸工事はその後、何度も行われたんだ。こうした工事のおかげで人々が安心して暮らせるようになったんだよ。また、大きな船が安全にとめられ、とれた魚などを水あげできるようになったのも、漁港の工事があったからなんだ。いまの鱈ヶ沢漁港や海の駅わんど、はまなす公園がある場所は、護岸工事で埋め立てられた場所なんだよ。

いまの鱈ヶ沢町は、1つの町と4つの村が合併して誕生したんだ。1955（昭和30）年のことだよ。覚えておこうね。



メモ

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

第3章

町のこころ

# 1. 鱒ヶ沢町郷土カルタ



きょうど  
郷土カルタってどんなカルタ？

あじが  
郷土カルタは、鱒ヶ  
さわまち  
沢町の5地区の特色  
を学べるカルタだ  
よ！



## (1) 郷土カルタ

鱒ヶ沢町には、自然や文化、歴史など、町の特色をよんだ郷土カルタがあります。郷土カルタは、ふるさとに親しみ、ふるさとの良さを教えてくれます。

カルタは、読み札に書かれた短い歌（言葉）を聞いて絵札を取りあう、日本に古くから伝わる遊びです。カルタの中でも、地域のことがらをテーマにしたカルタを郷土カルタといいます。郷土カルタは、カルタを楽しみながら地域のことを学び、理解することができます。鱒ヶ沢町の郷土カルタは、1994（平成6）年につくられました。カルタの歌は全部で50種類あります。ほとんどが町の人々から寄せられた歌ですが、大正時代から昭和の初めころに活躍した町出身の歌人の歌も6種類あります。カルタは、町内の名所や歴史、景色、祭りなどをよんでいます。

地域の名所や文化、歴史などを楽しみながら学べる郷土カルタは「町の教科書」ともいえます。西海小学校では、町の文化や歴史を学ぶ「ふるさと学習」の教材として使われています。



鱒ヶ沢町郷土カルタ

## 鱒ヶ沢町郷土カルタ読本

鱒ヶ沢町郷土カルタのことを詳しく説明しているのが『鱒ヶ沢町郷土カルタ読本』だよ。この本では、カルタの歌がよまれた当時のころの町の様子や歌の意味などが紹介されているんだ。『鱒ヶ沢町郷土カルタ読本』は、日本海拠点館あじがさわの図書コーナーにあるから、読んでみてね。



## (2) 地区の特色がよまれた歌

鱒ヶ沢町は、鱒ヶ沢地区、舞戸地区、赤石地区、中村地区、鳴沢地区の5つの地区に分かれています。郷土カルタでは、各地区の特徴的な景色や未来に残したい地域の宝もテーマにしています。

「円空が彫りし慈顔のみ仏を延寿院にわれはおろがむ」

この歌は、鱒ヶ沢地区の富根町にあるお寺「延寿院」の「円空仏」をおがんだ様子をよんだ歌です。円空仏は、円空というお坊さんがつくった仏像です。作者は、円空がつくったやさしい顔の仏像をおがんだ時の幸せに満ちた気持ちをよんでいます。延寿院の円空仏は、1662（寛文2）年に鱒ヶ沢沖であみにかかったものと伝えられています。青森県の文化財に指定されている、とても貴重なものです。

「樹齢三百有余年なる黒松の社頭に太し石神社」

この歌は、鳴沢地区の建石町にある「石神社」の木をよんだ歌です。石神社には、町の天然記念物に指定されている黒松があります。この歌では、樹齢300年以上という黒松の、太くりっぱな様子がよまれています。

このように、鱒ヶ沢町郷土カルタは、町の歴史や文化を知ることによって地区の特色を学ぶこともできます。

## 鱒ヶ沢町出身の歌人の歌

さくら 櫻	いむ 井 夢	せん 村	うみ 海の上	うえ にたち	こめし こめし	もや 霧は	きしべ 岸辺	より より	じょ 徐々	にうす にうす	れてむら れてむら	さきの さきの	なみ 波
おお 大	さわ 沢	せい 清	ぞう 三	にほん 日本	かいしほ 海潮	にけむり にけむり	磯浜に	はる はる	ゆふふう ゆふふう	しらなみ しらなみ	を寄す を寄す		
じん 神	かつ 勝	のすけ 之助	いしと 石取り	を競 を競	いて塩 いて塩	からき からき	水呑 水呑	みき みき	ふるさと ふるさと	の海 の海	は吾 は吾	を育 を育	てき てき
かま 鎌	た 田	じゅん 純	いち 一	ふゆなみ ふゆなみ	のおら のおら	ぶ海 ぶ海	辺に早 辺に早	く点 く点	く街 く街	灯の彩 灯の彩	うるみ うるみ	つらなる つらなる	
みつ 三ツ	や 谷	へい 平	じ 治	せど せど	やま やま	しい しい	しげ しげ	よあ よあ	かっ かっ	こう こう	こえ こえ	とお とお	
もり 森	やま 山	きゅう 久	ごろう 五郎	にし にし	うみ うみ	ひ ひ	お お	ちむ ちむ	とする とする	ひと ひと	とき とき	をつね をつね	見えざ 見えざ
													りし小 りし小
													島の影 島の影
													頭つ 頭つ

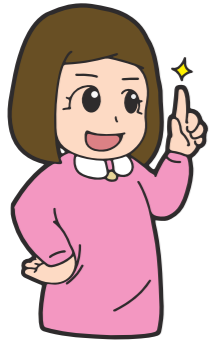


## 郷土カルタの歌の意味を学びましょう

郷土カルタは、鱒ヶ沢町の歴史や文化、自然などをよんだカルタなんだよ。楽しみながら町の特色や良いところを学ぶことができるんだ。

郷土カルタの歌は全部で50種類あるんだ。歌には、大正時代から昭和にかけて活躍した町出身の歌人や、歌をよんだ町の人々の思いが詰まっているんだ。どんな意味なんだろう？ どんなことがよまれているんだろう？ 歌にこめられた気持ちや意味を知ると、郷土カルタがもっと楽しくなるよ。『鱒ヶ沢町郷土カルタ読本』で学んでみよう！

## 2. 北前船が運んだ人や文化



きたまえぶね あしがさわまち  
北前船は、鯨ヶ沢町  
にいろんな文化や人  
を運んできたんだね。

むらかみや くじらもち めいじ  
村上屋の鯨餅は明治  
時代からつくられて  
いたんだよ。



### (1) 北前船が運んだ人や文化

北前船は、江戸時代中ごろから明治時代まで、大阪（江戸時代は大坂）から北海道までの間を行き来して商売をした船です。北前船は、さまざまな食べ物や日用品を運びました。また、商品のほかにも、人、技、おどりなど、さまざまな文化も運びました。漁師町の酒蔵「尾崎酒造」の先祖は、北前船で福井県から移り住んだ人の一人です。住み始めたころは海産物をあつかう商人でした。1860（万延元）年に、海産物の倉庫として使っていた蔵を利用して酒づくりを始めました。

北前船が運び、いまでも守りつがれている食文化もあります。一つは「鯨餅」、もう一つは「浪速煎餅」です。浪速煎餅は、江戸時代に大阪から移り住んだ商人が作り始めたお菓子です。北前船が運んだ当時は貴重だった砂糖を使ってつくられました。現在は本町にある「銘菓の店 山ざき」が製造・販売しています。

「正調鯨ヶ沢甚句」も、北前船で新潟地方から伝えられたとされる唄です。鯨ヶ沢町の無形民俗文化財に指定されています。

鯨ヶ沢町には、京都や大阪などの上方、瀬戸内海地方、日本海沿岸から北前船で運ばれたさまざまな文化が、いまでも息づいているのです。



銘菓の店 山ざきの「浪速煎餅」

【提供/銘菓の店 山ざき】



尾崎酒造の酒蔵

【提供/尾崎酒造】

### (2) 鯨餅

北前船で鯨ヶ沢町に伝わった鯨餅は、いまでも、白八幡宮の近くにある「鯨餅本舗村上屋」でつくられています。

鯨餅は、うるち米、もち米、小豆、砂糖を混ぜてつくるお菓子です。昔は黒と白の2層のお菓子で、見た目が鯨に似ていることから、鯨餅と呼ばれたとされています。鯨餅が町に伝わったのは江戸時代のことです。当時、京都や大阪、中国地方などでつくられていたものが北前船で運ばれてきたのです。

村上屋が鯨餅をつくり始めたのは、明治時代の後期です。当時は鯨餅を売る店が5～6店ありましたが、いまでは村上屋だけとなりました。村上屋では、明治時代と同じくくり方で鯨餅をつくり続けています。また、日本海のあら波と岩木山がかかれた包み紙も、明治時代から変わらないデザイン。以前は、鯨ヶ沢町と同じように北前船が立ち寄った山形県酒田市で印刷していました。

鯨ヶ沢町には、明治時代から100年以上にわたって、変わらずに守りつがられてきた鯨餅があるのです。



村上屋の「鯨餅」

### 浅虫の久慈良餅

青森市浅虫にも「くじらもち」があるんだよ。浅虫では「久慈良餅」と書くんた。浅虫の「永井久慈良餅店」を始めた人は、鯨ヶ沢町の出身なんだ。鯨ヶ沢で習い覚えた鯨餅を浅虫で作り始めたんだよ。1907（明治40）年のことだよ。北前船で鯨ヶ沢に伝わった鯨餅が、浅虫にも伝わったんだね。



【提供/永井久慈良餅店】



### 北前船が立ち寄った港のお餅を調べてみましょう

北前船は、各地の商品だけでなく、いろんな文化や人も鯨ヶ沢町に運んできたんだ。尾崎酒造のご先祖は、福井県から移り住んだ人だったんだね。浪速煎餅をつくり始めた人も大阪から移り住んだ人だったんだ。浪速煎餅は、そのころ、とても貴重だった砂糖を使った、ぜいたくなお菓子だったんだよ。鯨餅も北前船が町に伝えたものだよ。村上屋の鯨餅は、100年以上、同じくり方が受けつがれているんだね。

山形県の「くじら餅」、北海道函館の「べこ餅」など、北前船が立ち寄った港には、呼び方や形は違うけれど、鯨餅によく似たお餅があるんだって。調べてみよう！



# 3. 白八幡宮大祭



しらほちまんぐうたいさい  
白八幡宮大祭って、  
どんなお祭りなんだ  
ろう？

古くからの決まりご  
とを守って行われて  
いるお祭りなんだよ。



## (1) 白八幡宮大祭の歴史

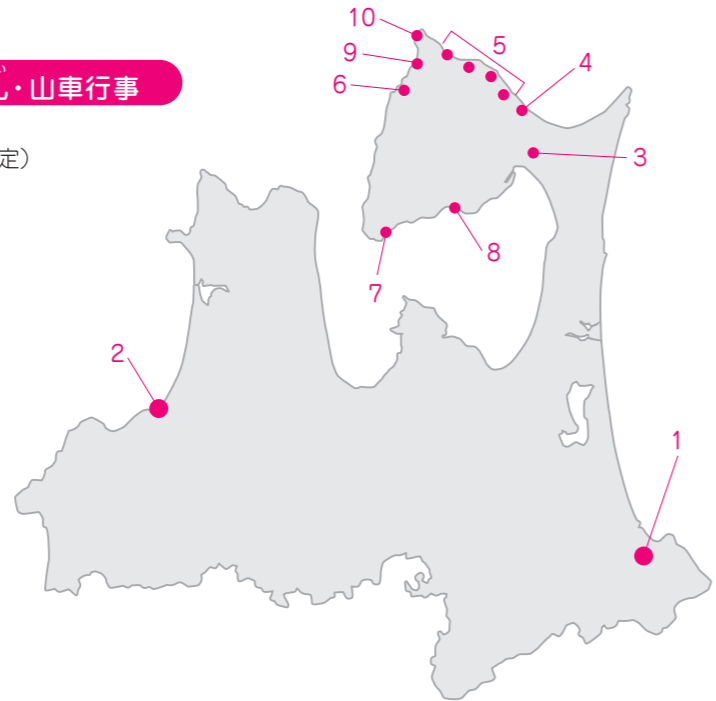
鱈ヶ沢地区の本町にある白八幡宮では、4年に一度、大祭が行われます。白八幡宮大祭は、北前船によって運ばれた上方の文化を受けついでいる祭りとしてされています。京都のお祭りによく似ていることから「津軽の京まつり」とも呼ばれています。

白八幡宮大祭は、津軽の平和や豊作などを願って、神様をのせた御神輿が町内をめぐってお祭りです。1677（延宝5）年に始まりました。はじめは2年に一度行っていたが、大正時代からは4年に一度になりました。現在も4年に一度、8月14～16日に行われます。大祭では、御神輿の行列に、鱈ヶ沢地区の各町内の山車がお供します。昔は、弘前八幡宮などでもこうした祭りが行われていました。しかし、いま津軽地方で行われているのは、鱈ヶ沢町だけとなりました。

江戸時代から続く白八幡宮大祭は、1981（昭和56）年に町の無形民俗文化財になりました。また、2015（平成25）年には、青森県の無形民俗文化財に指定されました。

### 国・青森県の無形文化財指定の祭礼・山車行事

1. 八戸三社大祭の山車行事（八戸市・国指定）
2. 鱈ヶ沢白八幡宮の大祭行事
3. 田名部の山車行事（むつ市）
4. 大畑の山車行事（むつ市）
5. 風間浦の山車行事（下北郡風間浦村）
6. 佐井の山車行事（下北郡佐井村）
7. 脇野沢の山車行事（むつ市）
8. 川内の山車行事（むつ市）
9. 奥戸の山車行事（下北郡大間町奥戸）
10. 大間の山車行事（下北郡大間町大間）



【青森県より】

## (2) 御神輿

白八幡宮大祭では、白八幡宮と白鳥大明神の御神体が移された2基の御神輿が町内をめぐります。御神輿がめぐることを「渡御」といいます。神輿渡御は、白八幡宮を中心に町内を上と下に分け、2日間にわたって行われます。神輿渡御では、御神輿を中心に、200人以上の人々が行列を組んでお供します。この時、御神輿をかつぐ人、神様の宝物や道具をもつ人は、白い布で口をかくす「口覆い」を行うしきたりがあります。これは、神様にけがれが移らないようにするためです。御神輿は、道順や神様がお休みになる場所などが決められています。一日目の夜、「御旅所（御仮殿）」という場所に着くと、御神輿にのってきた神様はここでお休みになります。御旅所では、神様が無事に着いたことを知らせる「着輿祭」や宵宮が行われます。二日目は、神輿渡御はなく山車の自由運行が行われます。三日目には、御座船という船に御神輿をのせる「海上渡御」が行われます。大漁と海の安全を願って行われる海上渡御は、港町ならではの祭です。そして御神輿は決められた道すじを通り、白八幡宮へと帰ります。

白八幡宮大祭は、古いしきたりや決まりを守り、今日まで受けつがれてきたのです。



2基の御神輿

### 着座拝礼

御神輿が通る道すじの家々には「着座拝礼」という古い作法が受けつがれているよ。家の前にゴザを置いて机を置き、お神酒などをお供え。御神輿が通る時は頭を下げてむかえるんだ。昔は、家の2階から御神輿を見下ろすのも禁止されていたんだって。

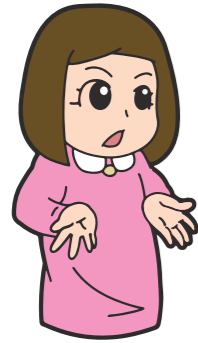


### 大祭の歴史やしきたりを調べてみましょう

白八幡宮大祭は1677（延宝5）年から行われていたんだ。300年以上の歴史があるなんて、びっくりだね。大祭では、2基の御神輿に町内の山車がお供するんだ。こうしたお祭りが続いているのは、津軽地方では鱈ヶ沢町だけなんだよ。鱈ヶ沢町の人たちは、古くからのしきたりや決まりごとを守って白八幡宮大祭を続けてきたんだね。「白八幡宮大祭」のホームページでは、大祭の歴史やしきたりを、もっと詳しく説明しているよ。図録もダウンロードできるから、見てみよう！



# 4. 白八幡宮大祭の山車と伝統芸能



あしがさわ  
鱈ヶ沢地区の10の  
町内に1台ずつ山車  
があるんだって。

えどじだい  
江戸時代から受けつ  
がれてきた、おどり  
や神楽も行われるよ。



## (1) 御神輿にお供する山車

白八幡宮大祭では、御神輿の行列に、大きな人形をのせた山車がお供します。山車は、鱈ヶ沢地区の10の町内にあります。

鱈ヶ沢の山車は、天保年間(1830~1844年)ころからあったとされています。もともとは「飾り山車」といって、町内にかざっておくものでした。現在のように引いて運行する「曳き山車」になったのは明治時代のころから。大正時代ころには、ほとんどの町内が曳き山車に変わっていきました。最近では山車を「ダシ」と呼ぶことが多くなりましたが、鱈ヶ沢町では古くから「ヤマ」と呼びます。

山車は、鱈ヶ沢地区の10の町内に1台ずつあります。各町内の台車の上には、武者や神話などをテーマにした人形がかざられています。そして、裏側には「見送り」があります。町内によって、江戸時代につくられた古い人形をかざる町内や、時代にあわせて工夫した新しい人形をかざる町内もあります。台車の下には囃子方が乗ります。囃子方は、かね、太鼓、笛、三味線でお囃子を奏でます。このお囃子は祇園囃子といい、それぞれの町内で受けつがれてきたものです。ゆったりとしたお囃子の音色が、祭りの雰囲気をも盛り上げます。



町内をねり歩く山車の様子

## 町で一番古い山車人形

釣町の人形「恵比寿(事代主命)」の箱には、1846(弘化3)年と書かれているんだ。年代がわかるものでは、町で一番古い山車人形だと考えられているよ。恵比寿様は漁業と商売の神様なんだよ。



## (2) 受けつがれる伝統芸能

白八幡宮大祭では、各町内に受けつがれてきた伝統芸能が披露されます。

チャンチャレンコと夜神楽は、山車運行の途中に山車を止めて披露されるおどりで、町内ごとにおそろいの衣装を着た子どもたちが、お囃子にあわせておどります。チャンチャレンコは行き道のおどりで、いまは複数の男の子たちがおどっていますが、昔はおとなを交え、1~2人でおどっていました。一方、夜神楽は、帰り道に女の子がおどります。夜神楽は、戦後にできたおどりといわれています。各町内で受けつがれてきたチャンチャレンコや夜神楽は、町内ごとに特徴があります。

新町は、山車のかわりに「カシ禰宜」という神楽を奉納しています。カシ禰宜は、子どもだけで行われる神楽です。江戸時代、塩を売買する場所だった新町には、塩の守り神である塩釜明神という神様をまつっていたといわれます。カシ禰宜は、1780(安永9)年に新町の名主が宮城県塩釜神社の神楽を習い、伝えたといわれます。大祭中の3日間、御神輿が通る道につくる「御仮殿」で奉納されます。

白八幡宮大祭で行われる芸能も、長く続く歴史の中で受けつがれてきたものなのです。



チャンチャレンコの様子



新町のカシ禰宜の様子



## 白八幡宮大祭に参加してみよう

白八幡宮大祭の伝統は、江戸時代から300年以上もの間にわたって各町内に受けつがれているんだ。一番古い山車人形は江戸時代につくられたなんて、びっくりだね！ 大祭では、どんな山車が出ているんだろう？ 各町内の山車の名前や、どんな場面を表現している人形なのか、「白八幡宮大祭」のホームページで見ることができるよ。

白八幡宮大祭で行われている、おどりや神楽にも長い歴史があるんだね。4年に一度行われる白八幡宮大祭に参加しようね！





# 5. 目内崎獅子舞と正調鱒ヶ沢甚句



目内崎獅子舞は地区の人から人へ、古くから伝えられてきたんだね。

正調鱒ヶ沢甚句の唄を聞いたことあるかな？



## (1) 目内崎獅子舞の始まり

赤石地区にある目内崎集落に伝わる獅子舞が目内崎獅子舞です。目内崎獅子舞は、大浦光信の時代までさかのぼるといわれるほど長い歴史をもっています。

獅子舞は、種里にやって来た大浦光信が種里城を築く際に領内の平和と豊作をいのって、都からまねいた役行者が村人に教えたのが始まりとされています。

目内崎獅子舞には、長い間、お囃子やおどりを記したものはありませんでした。目内崎では、集落の人々が人から人へ、獅子舞を守り伝えてきたのです。昔は、お正月やお盆になると神社に獅子舞を奉納していました。また、お祝いごとなどでもおどっていました。しかし、昭和30年代に入ると、獅子舞を受けつぐ人が少なくなります。やがて、獅子舞を知る人もわずかになってしまいました。失われかけていた目内崎獅子舞ですが、1990（平成2）年の「津軽藩始祖光信公入部500年祭」をきっかけに保存会を結成。1991（平成3）年には、町の無形民俗文化財に指定されました。

目内崎獅子舞は、500年以上もの歴史があるともいわれる獅子舞です。目内崎集落の人々によって、現在まで大切に守り伝えられてきたのです。



獅子舞を奉納する目内崎獅子舞保存会

【提供/目内崎獅子舞保存会】



獅子頭

## (2) 正調鱒ヶ沢甚句

鱒ヶ沢町には、北前船の船乗りによって秋田や北陸地方から伝えられたとされる盆踊りがあります。正調鱒ヶ沢甚句です。

この唄は、「甚句」や「イヤサカ」と呼ばれ、かつては盆踊りの前に歌い踊られていました。しかし、やがて歌える人が少なくなっていました。そこで、この甚句を伝え残そうと、1963（昭和38）年ごろ、公民館の館長をしていた大沢清三らの呼びかけで保存会が作られました。保存会では、当時、甚句を歌い伝えていた、富根町に住む86歳の小山内しなの協力で唄と踊りを保存。1984（昭和59）年、正調鱒ヶ沢甚句は、盆踊り唄「鱒ヶ沢くどき」とともに、町の無形文化財に指定されました。

一方、鱒ヶ沢高等学校の流し踊りで使われているのは、新民謡「鱒ヶ沢甚句」です。この鱒ヶ沢甚句は、戦後、津軽民謡の基礎を作った成田雲竹と高橋竹山が正調鱒ヶ沢甚句と鱒ヶ沢くどきを元に編曲したものです。

正調鱒ヶ沢甚句は、鱒ヶ沢くどきとともに、津軽地方の甚句やよされの元となったとされる唄です。また、北海道の民謡にもえいきょうを与えたとされています。

### 正 調 鱒 ヶ 沢 甚 句

一、 オレの裏庭の唐辛子の花コ  
ハ― イヤサガサツサ  
白く咲いてもノ―赤くなる  
ソレヤ赤くなる  
咲いてもノ―赤くなる  
ハ― イヤサガサツサ

二、 お前や一人か連衆はないか  
ハ― イヤサガサツサ  
連衆後からノ―駕籠で来る  
ソレヤ駕籠で来る  
後からノ―駕籠で来る  
ハ― イヤサガサツサ

三、 姉と妹に紫着せて  
ハ― イヤサガサツサ  
どちが姉やらノ―妹やら  
ソレヤ妹やら姉やらノ―妹やら  
ハ― イヤサガサツサ

※正調鱒ヶ沢甚句は六番まであります



### 獅子舞と正調鱒ヶ沢甚句を見聞きしてみましよう

目内崎獅子舞と正調鱒ヶ沢甚句は、どちらも町の無形民俗文化財なんだ。

目内崎獅子舞は、500年以上にわたって守り伝えられてきたといわれるんだ。けれど、地区の人だけで受けついでいくのが難しくなっていて、集落をこえて、獅子舞をおどってみたい人を集めているんだって。農作業が終わる冬に練習しているから、見学してみようね。

正調鱒ヶ沢甚句を聞いたことあるかな？ 鱒ヶ沢町のホームページで唄を聞くことができるから、聞いてみようね。



【正調鱒ヶ沢甚句】

# 6. 鱒ヶ沢町に伝わるむかしこ



あしがさわ  
鱒ヶ沢の「むかしこ」  
を、いくつ知ってる  
かな？

鱒ヶ沢に伝わる6つ  
の「むかしこ」を取  
り上げたDVDがあ  
るんだって。



## (1) 語りつがれるむかしこ

古くから語りつがれてきた昔話や伝説などを「むかしこ」といいます。豊かな自然にめぐまれた鱒ヶ沢町にも、それぞれの地域の歴史や特色などを伝えるむかしこがあります。

テレビやラジオなどが無い時代、むかしこを聞くことは子どもたちの楽しみでした。むかしこでは、昔話や地域の歴史を伝える伝説などが語られます。その中には、危険な目にあわないための教えなど、生きていくための知恵もこめられています。子どもたちは、むかしこからさまざまなことを学びました。そしておとなになったら、聞き覚えたむかしこを子どもたちに聞かせます。こうして、むかしこは現在まで伝わってきました。

鱒ヶ沢町に伝わるむかしこを未来に残すため、町の教育委員会は、6つのむかしこを収録したDVDをつくりました。お話は、すべて津軽弁で語られています。DVDができたことで、これまで言葉によって人から人へ伝えられてきたむかしこが、映像でも楽しめるようになりました。

むかしこは、子どもたちの楽しみであり、さまざまなことを教えてくれるお話です。鱒ヶ沢町にも、語り伝えられてきた昔話や伝説などのむかしこがあるのです。



町で作ったDVD

### DVDに収録されているむかしこ

- ・さんこきつね
- ・もうじゃぶね
- ・亡者船
- ・おたからガメ
- ・みつのぶこういちだい
- ・光信公一代記
- ・光信公の鬼退治
- ・きじんだゆう
- ・鬼神太夫

## (2) 「さんこきつね」と「鬼神太夫」

鱒ヶ沢町に伝わるむかしこに「さんこきつね」と「鬼神太夫」というお話があります。この2つのお話は、DVDにも収録されています。

さんこきつねは、人間に化けて人をだますきつねと伝次郎という人が「宝生の玉」を取りあうお話です。このむかしこには、七ツ石町の高沢寺や、舞戸地区・鱒ヶ沢地区を中心とした地名や人物が登場します。だまし、だまされ、きつねと伝次郎の知恵くらべ。最後に宝生の玉を手にするのはどちらでしょうか？

一方、鬼神太夫は、鳴沢地区の伝説にまつわるむかしこです。鬼神太夫は、十腰内、浮田、湯舟などの地名の由来になったといわれるむかしこです。昔、小屋敷町にうでの良い刀鍛冶がいました。ある日、刀鍛冶のもとに娘と結婚したいという若者がやってきます。刀鍛冶は、結婚の条件として10本の刀をつくるように若者に命じます。若者は「決して仕事場をのぞかないでくれ」といって仕事場にこもり、刀をつくり始めます。刀鍛冶がそっとのぞいた時に見た若者の正体は…。

さんこきつねと鬼神太夫は、どちらも古くから鱒ヶ沢町に伝わってきたむかしこです。鱒ヶ沢のむかしこには、町の地名やお寺、神社などが登場するお話があるのです。



さんこきつね



鬼神太夫



### むかしこのDVDを見てみましょう

昔から語りつがれてきた昔話や伝説を「むかしこ」というんだね。テレビなどが無い時代の子どもたちは、おとなから、むかしこを聞くのが楽しみだったんだよ。子どもたちは、むかしこをワクワクして聞きながら、生活の知恵や地域の歴史などを学んでいたんだね。



鱒ヶ沢町にも、地域の歴史や特色を伝えるむかしこがたくさんあるよ。語りつがれるむかしこを、映像で楽しめるDVDがあるんだ。「さんこきつね」「鬼神太夫」を含め、全部で6つのお話を収録しているよ。中央公民館で販売してるから、見てみようね。



# 1. 海のめぐみ 町の港



あじがさわまち  
鱈ヶ沢町には、2つ  
の港があるんだよ。

それぞれの港は、ど  
んな役割をもってい  
るのかな？



## (1) 港の役割

鱈ヶ沢町には、2つの港があります。鱈ヶ沢漁港と津軽港です。

鱈ヶ沢漁港は、漁業を目的につくられた港で、鱈ヶ沢地区と赤石地区に分かれています。2つの地区の漁港のうち鱈ヶ沢地区の漁港には、魚介類の鮮度を保ったまま出荷するためのさまざまな施設があります。たとえば、水あげされた魚介類を仕分けして整理するための施設。さらに、魚を冷やすための氷をつくったり、漁船の燃料を保管する施設もあります。

一方、津軽港は、船で荷物を運ぶための港「七里長浜港」として建設されました。1997（平成9）年から港の一部を使えるようになり、2018（平成30）年に完成しました。津軽港に名前が変わったのは、2019（令和元）年のことです。荷物の種類は、ほとんどが建設用の材料です。2021（令和3）年に最も多く津軽港に運ばれてきたのは石灰石です。石灰石の多くは、北海道北斗市や八戸市などの港から運ばれてきました。また、最近では中国やヨーロッパから輸入している風力発電用の部材も運ばれてきています。津軽港からは、砂や木材、セメント製品などが船に積み、国内外の港に運ばれました。

2つの港は、それぞれの役割を果たし、私たちの暮らしを支えているのです。



いわきさん  
鱈ヶ沢漁港と岩木山



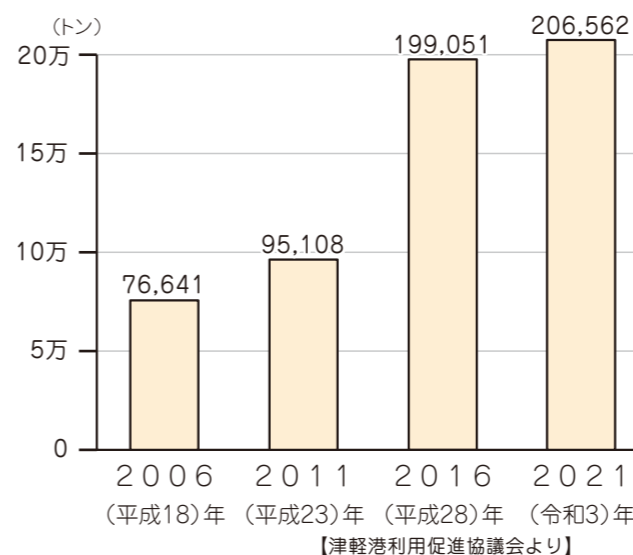
おかもつせん  
津軽港で積み荷を降ろす貨物船  
【提供：津軽港利用促進協議会】

## (2) 港の活用

鱈ヶ沢漁港には、鱈ヶ沢町漁業協同組合に所属する漁師が魚介類を水あげしています。つがる市の車力漁港に水あげされた魚介類の一部も、鱈ヶ沢漁港に集められています。また、「外来船」と呼ばれる船もやってきます。外来船とは、その港に属さない地域から来た船のことです。青森県むつ市や鳥取県、島根県などの外来船が、日本海沖でつたスルメイカなどを水あげしています。港に水あげされた魚介類は、東京都の豊洲市場や北海道の札幌市場、石川県の金沢市場などで取引されています。

一方、津軽港に入港する船の多くは、貨物船です。また、年に一度、海上自衛隊の船が入港し、一般公開するなどの広報活動も行われています。

### 津軽港の取りあつかい数量



かんてい  
海上自衛隊艦艇の一般公開の様子  
【提供：津軽港利用促進協議会】



## 鱈ヶ沢漁港を見学してみよう

海に面した鱈ヶ沢町では、港を活用してさまざまな物を運んでいるんだね。

鱈ヶ沢漁港は、だれでも自由に見学することができるよ。水あげの様子が見たいなら、午前中がおすすめ（土曜日は休み）。ただし、漁協の方から漁港やお魚の話などを聞きたい場合は、行く前に鱈ヶ沢町漁協に連絡してね。

津軽港は、大きなトラックなどが出入りして危険だから、立ち入りは禁止だよ。6～10月は七里長浜公園が利用できるから、公園から港の様子をながめてみようね。



## 2. 海のめぐみ 鱒ヶ沢漁港に水あげされる魚介類



あしがさわぎょこう  
鱒ヶ沢漁港には、ど  
んな魚介類が水あげ  
されているのかな？

時期によって水あげ  
される種類が違っ  
たんだよ！



### (1) 鱒ヶ沢漁港に水あげされる魚介類

鱒ヶ沢漁港には、年間を通してさまざまな種類の魚介類が水あげされています。中には、対馬暖流にのって、鱒ヶ沢町の近海にやってくる魚介類も水あげされます。マグロやブリ、スルメイカなどです。対馬暖流は、沖縄県の南西の東シナ海から日本海を北に向かう海水の流れで、対馬海流とも呼ばれます。

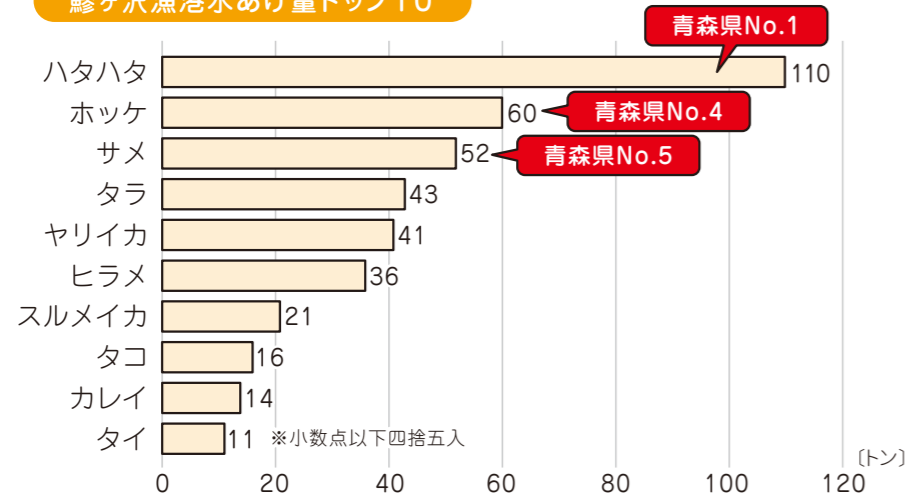
2021（令和3）年の1年間に、鱒ヶ沢漁港に約549トンの魚介類が水あげされました。その中で最も多く水あげされたのは、ハタハタです。次に多く水あげされたのは、ホッケ。そして三番目に多かったのは、サメです。

一方、水あげされる魚介類の中には、量は少なくても、高い価格で取引されたものもあります。アワビ、エビ、カニなどが代表的な魚介類です。

こうした魚介類の種類や量は、その年によって変わります。その理由の一つは、海水の温度とされています。水温が高くなったり、低くなったりすることで、水あげされる魚介類の種類や時期、量などが変わってくるのです。

日本海は、対馬暖流が流れこむ豊かな漁場なのです。

#### 鱒ヶ沢漁港水あげ量トップ10



#### 高い価格で取引された魚介類

1位	アワビ
2位	エビ
3位	カニ
4位	ヤリイカ
5位	メバル
6位	ナマコ
7位	マグロ
8位	サクラマス
9位	サケ
10位	ババガレイ

【2021年 青森県海面漁業に関する調査結果書より】

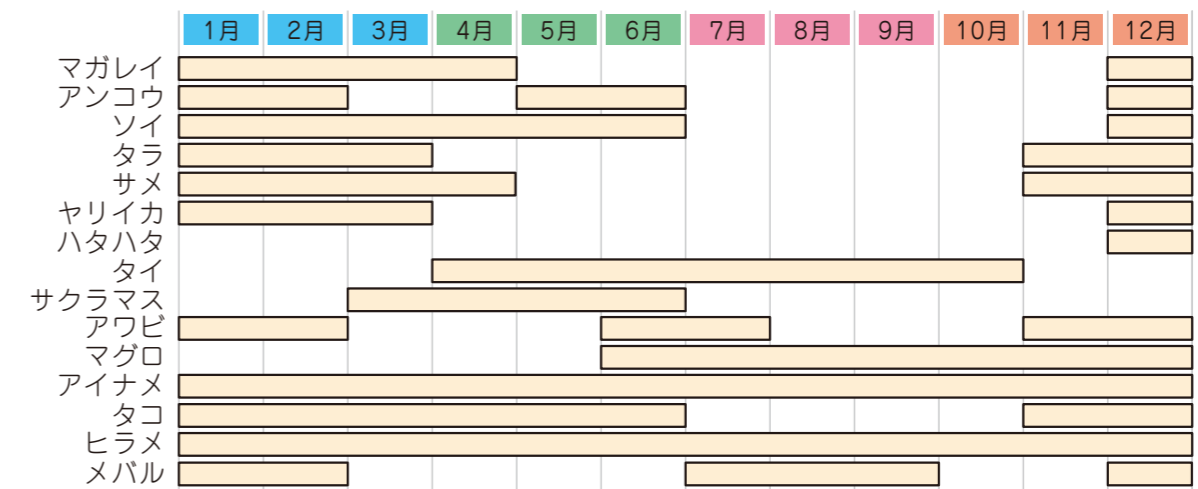
### (2) 魚介類の水あげ時期の違い

鱒ヶ沢漁港に水あげされる魚介類の種類は、時期によって違います。一年中水あげされる種類と、時期によって水あげされる種類があります。

まず、一年中水あげされる代表的な種類は、ヒラメやアイナメなどです。時期によって水あげされるのは、マグロやヤリイカ、ハタハタなどです。マグロは、6月ごろから冬にかけて、対馬暖流にのって近海にやって来ます。ヤリイカの多くは、冬から春にかけて、産卵のために太平洋から津軽海峡を通過してやって来ます。一方、ハタハタは、もともと日本海の深さ約150~400mに生息しています。12月ごろに水あげされるのは、産卵のために約2~10mの深さまで上がってくるからです。

時期によって種類が違う理由は、対馬暖流にのって回遊して来たり、産卵のために鱒ヶ沢町の近海にやって来る魚介類がいるからです。また、魚介類をとりすぎないように、種類によって水あげする期間を決めるなどの取り組みも行われています。

#### 鱒ヶ沢漁港に水あげされる主な魚介類の水あげ時期



【2021年 鱒ヶ沢町漁業協同組合調べ】



#### 魚介類の水あげ時期を覚えましょう

鱒ヶ沢町が面する日本海には、対馬暖流が流れているんだよ。鱒ヶ沢町の近海には対馬暖流にのって南の方からいろんな魚がやって来るんだ。鱒ヶ沢漁港に水あげされる魚介類の中で最も量が多いのは、ハタハタ。青森県内でも一番なんだよ。

そして魚介類は、種類によって水あげ時期が違うんだよ。対馬暖流にのって回遊して来たり、産卵のために鱒ヶ沢町の近海にやって来る魚介類がいるからなんだ。

鱒ヶ沢漁港に、いつ、どんな魚介類が水あげされるか覚えておこうね。



# 3. 山のめぐみ 町の森林



森林には、持ち主がいて、民有林と国有林に分けられるんだよ。

鱒ヶ沢町の森林は、人工林よりも天然林が広いんだよ。



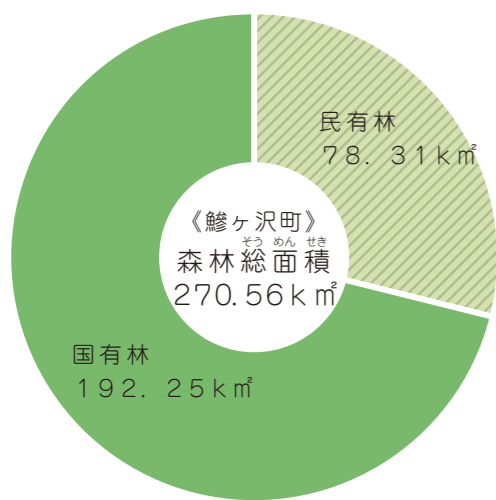
## (1) 民有林と国有林

青森県の森林資源調べによると、鱒ヶ沢町の森林の広さは、2021（令和3）年現在、270.56 km<sup>2</sup>です。町の面積の約79%をしめます。森林は、木材や山菜などのめぐみをもたらします。また、土砂災害や地球温暖化を防ぐ役割を果たしています。私たちの暮らしと深いつながりがある森林には、それぞれに持ち主がいます。森林の持ち主について見てみましょう。

森林は、持ち主によって民有林と国有林に分けられます。民有林は、持ち主が個人や市町村、会社の森林です。一方、国有林は、国が持ち主です。町の森林のうち、民有林は約29%の78.31 km<sup>2</sup>。国有林は、約71%の192.25 km<sup>2</sup>です。町の森林を持ち主で比べてみると、民有林よりも国有林が広いのです。

町の国有林の多くは、森林の奥地に広がっています。白神山地のうち、世界自然遺産に登録されたエリアは、全てが国有林のエリアです。

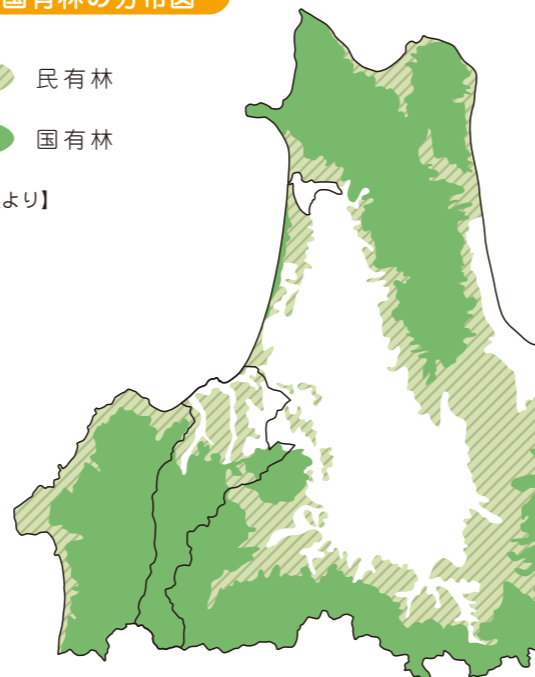
鱒ヶ沢町の民有林と国有林の広さ



【青森県より】

民有林と国有林の分布図

民有林  
国有林  
【青森県より】



## (2) 人工林と天然林

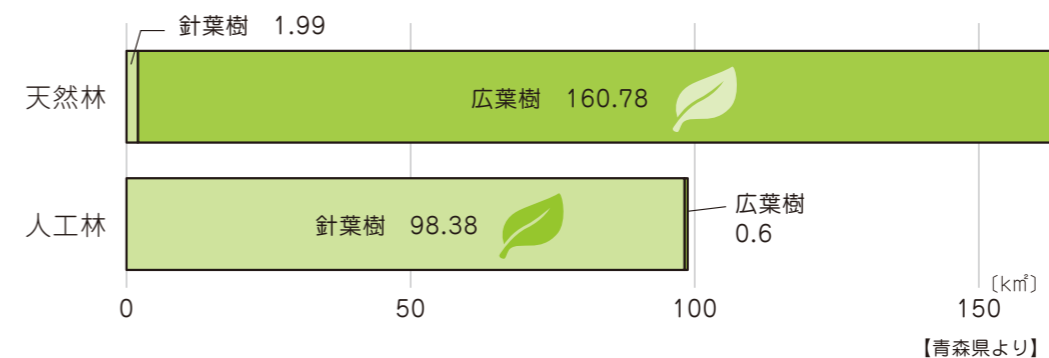
森林は、持ち主によって民有林と国有林に分けられますが、森林の成り立ちによって、人工林と天然林にも分けられます。人工林は、人の手で苗木を植え、育てている森林です。一方、天然林は、種などが自然に発芽して森林のもつ力で自然に育った森林です。

鱒ヶ沢町の森林のうち、人工林は約37%の98.98 km<sup>2</sup>です。天然林は、約60%の162.76 km<sup>2</sup>。町の森林の半分以上を、天然林がしめています。

天然林の種類は、ほとんどがブナやミズナラなどの広葉樹です。それに対して人工林は、スギやクロマツなどの針葉樹です。人工林は、主に木材として活用するために植えられています。中でも、特に多いのがスギです。スギは成長が早く、まっすぐのびます。また、加工しやすい特徴があります。そのため、スギはたくさん植えられて活用されてきたのです。一方、人工林の中には、防風林として、海からふく強い風から住民の生活を守る役割をもつ森林もあります。その多くは、厳しい環境にたえることができるクロマツなどが植えられています。

鱒ヶ沢町の森林は、半分以上を天然林がしめ、ブナやミズナラなどの広葉樹が広がっています。一方、人工林には、スギやクロマツなどの針葉樹が植えられているのです。

鱒ヶ沢町の人工林と天然林に育っている木の種類



森林のうち8.81 km<sup>2</sup>は、木がはえていない場所などだよ



## 町の森林の特徴を覚えましょう

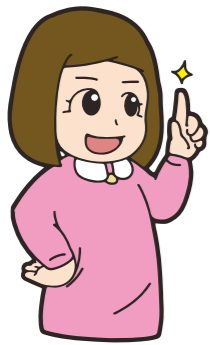
鱒ヶ沢町の森林の広さは、270.56 km<sup>2</sup>。民有林と国有林の広さを比べると、国有林の方が広いんだ。また、森林は成り立ちによって人工林と天然林に分けられ、鱒ヶ沢町では天然林の方が広いんだよ。

木の種類では、人工林はスギなどの針葉樹が多いんだ。そして、天然林はブナなどの広葉樹が多いんだよ。

白神山地の中で、世界自然遺産に登録されたエリアはすべてが国有林なんだ。そして、ほとんどが自然の力で育った天然林のブナなどの広葉樹の森なんだよ。鱒ヶ沢町の森林について聞かれたら、教えてあげようね。



# 4. 山のめぐみ 町の林業



町で育った木は、建築の材料や燃料に使われているんだよ。

林業の仕事って、どんなことをしているの？



## (1) 木材の活用

鱒ヶ沢町で育った木は、やがて伐採され「木材」となり、建築の材料や燃料として活用されています。人工林に多い針葉樹も天然林に多い広葉樹も活用されています。中でも多いのは針葉樹のスギです。また、間伐によって伐採された木も活用されています。間伐は、森林の一本いっぽんの木に日光を当て、太く立派な木を育てるために一部の木を間引く作業です。特に成長のおそい木や、曲がってしまった木などを間引きます。

伐採された木は、製材工場や合板工場、六戸町の単板積層材工場、平川市のバイオマス発電所などに出荷されます。また、個人の家のまきなどにも使われています。

製材工場では、木を柱や板などに加工します。また、合板工場や単板積層材工場では、木材をうすくむいた板をはり合わせて合板製品などに加工されます。合板製品に加工された木材は、主に建物の柱や床板、かべなどの建築材料として使われています。一方、バイオマス発電所に出荷された木は、電気をつくるための燃料として使われています。

伐採された木は、建築材料や燃料として、私たちの身近なところで活用されているのです。



木を伐採する様子

【提供：青森県】



町のスギと青森県産ヒバを活用した「海の駅わんど前」バス庭（バス停）

## (2) 守り育てる林業

林業は、木材をつくり出す産業です。苗木を植え、手入れをして木を育て、そして収穫します。木が大きくなるまでには長い年月がかかります。そのため、森林の持ち主や林業にたずさわる人たちは、計画的にさまざまな作業を行っています。どのような作業を行っているのか見てみましょう。

林業で行う主な作業は、下刈りや枝打ち、間伐などです。下刈りとは、木の成長をさまたげる雑草や低い木などを取り除く作業です。また、枝打ちは、木の下枝やかれた枝を切り落とす作業。枝打ちすることで、節の少ない木に育てます。「木材の活用」で紹介した間伐も、太くりっぱな木を育てるために行われる作業です。林業では、こうした作業を計画的に行っています。

舞戸小学校と西海小学校では、2011（平成23）年から緑の少年団の活動をしています。活動の内容はその年によって違いますが、ときには、スギの苗木を植えたり、枝打ちなど、林業の作業の一部を体験しています。

木材をつくり出す林業では、計画的に作業を行うことで、森林を守り育てているのです。



下刈り作業の様子

【提供：青森県】



間伐を体験する緑の少年団



## 木材を使って工作をしてみましょう

町の木は、私たちの身近なところで、木材として活用されているんだね。建物の柱や床板、かべなどに使われているんだ。こうして木を活用するために、森林を守り育てる林業が行われているんだよ。林業では、苗木を植えたり、下刈りや枝打ち、間伐などさまざまな作業をしているんだ。

大切に育てられた木を使って、工作をしてみよう。舞戸町の「アジモク」や赤石町の「三林興商」で木材を販売しているよ。電話で何をつくりたいのかを伝え、どんな種類の木を使ったら良いか、相談してみるといいよ。



# 5. 山のめぐみ 白神山地の生きものたち



白神山地には、どんな生きものがすんでいるのかな？

白神山地にすむ動物や、季節ごとに見られる植物を調べてみよう。

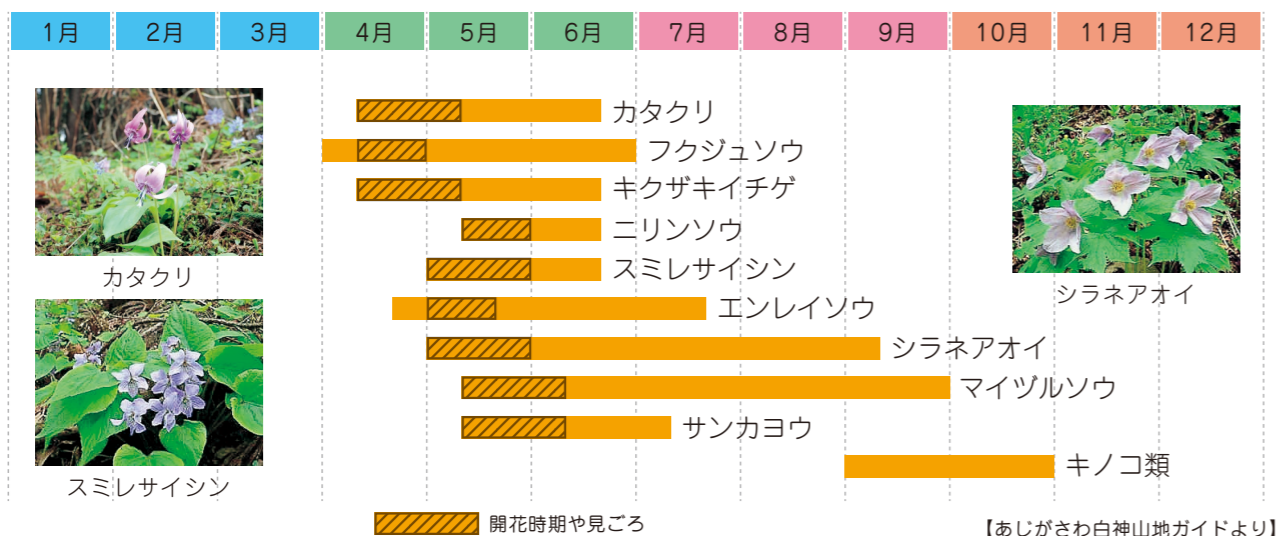


## (1) 白神山地に生きる植物

白神山地には、500種をこえるさまざまな植物が自生しています。中には、青森県で初めて見つかった大変めずらしい植物もあります。ナデシコ科の新種「アオモリマンテマ」や、ベンケイソウ科の「ツガルミセバヤ」などです。また、「シラガミクワガタ」は、現在のところ、白神山地でしか確認されていません。このように、白神山地は全国的に貴重な植物を含めて、多くの植物が生育している場所です。

白神山地は、季節によってどのように変化していくのでしょうか。春は一年で最も多くの花が咲く季節です。まだブナの葉が生いしげっていないため、地面や低木にたっぷり光が注ぎ植物を育みます。夏は、ブナの葉の色がこい緑色になり、森の生命力が感じられる季節。花の数は少なくなるものの、木々のすき間から光がさしこむ場所では小さな花を見ることができます。木々の葉が赤や黄色へと染まっていく秋は、木の実やキノコなど実りの季節です。こうした山のめぐみは、冬をむかえる動物たちにとって貴重な栄養の源です。そして、山全体が深い雪でおおわれる冬。ブナも葉を落とし、静かな世界が広がります。白神山地では、春から秋にかけて多くの植物が見られます。

### 「白神の森 遊山道」で見ることができる主な植物



## (2) 白神山地にすむ動物

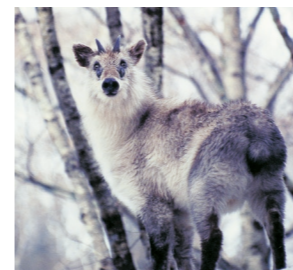
白神山地には、さまざまな生きものが暮らしています。そして、その生きものたちは、バランスを保ちながらお互いの命をつないでいます。

ブナの森は、秋になると大量の葉を落とします。土に積もった落ち葉やかれた木は、やがて栄養豊富な土となり植物を育みます。植物を食べる「草食動物」が肉を食べる「肉食動物」に食べられ、それらの動物の死がいは、土の中の「土壌生物」という小さな生きものによって分解されます。これは、目に見えないほど小さな生きものですが、かれた植物や死んだ動物を土に返すという大切な働きをしています。このように、「食べる・食べられる」関係を「食物連鎖」といいます。

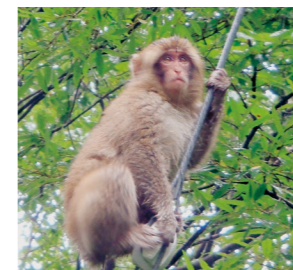
白神山地にすむ「クマゲラ」は、カラスくらいの大きさの日本最大のキツツキです。ブナの実が好物の「ツキノワグマ」もいます。森の中で食物連鎖の頂点に立つのは、ウサギやヤマドリなどをえさとする「イヌワシ」です。白神山地にはたくさんの生きものがいて、お互いに関わりあいながら次の世代へと命をつないでいるのです。

### 白神山地にすむ代表的な動物

- ツキノワグマ
- ニホンカモシカ (特別天然記念物)
- ニホンザル
- クマゲラ (天然記念物)
- イヌワシ (天然記念物)
- クマタカ



ニホンカモシカ



ニホンザル



クマゲラ



イヌワシ

【画像4点提供：白神山地ビジターセンター】



### 植物と動物を調べてみましょう

白神山地には、たくさんの植物や動物がいるんだね。そして、お互いに食べたり食べられたりしながらバランスを保っているんだ。だから、その中のどれかが極端にかたよると、森も動物もバランスをくずしてしまうんだって。

「白神の森 遊山道」入口にある「くろもり館」では、白神山地にすむ動物や植物を紹介しているよ。森にすむ生きものを調べてみよう。遊山道を歩くと、たくさんの昆虫や鳥が見られるよ。サルが見られることもあるんだって。遊山道を歩きながら白神山地の植物や動物を観察してみよう。





# 6. 山のめぐみ 白神山地のブナの木



しらかみさんち、せがいし  
白神山地が、世界自  
ぜんいさん とうろく  
然遺産に登録された  
のはなぜ？

ブナの木にはどんな  
とくちよう  
特徴があるのかな？



## (1) 世界自然遺産のブナの森

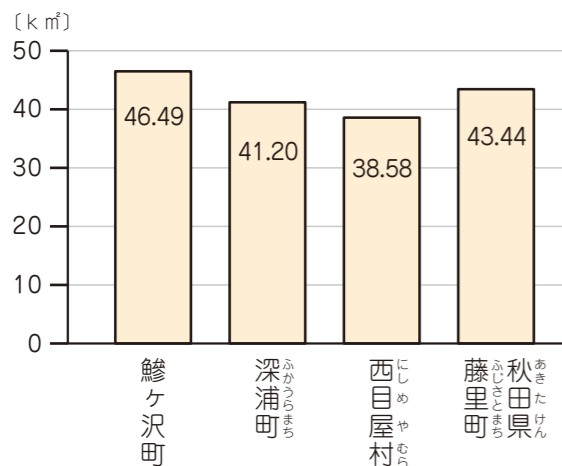
白神山地は、青森県と秋田県にまたがる、総面積約1,300 km<sup>2</sup>におよぶ広大な山地です。ブナは、いまから約8,000年前から生育していたことがわかっています。このうち、原生的なブナ林でしめられている区域169.71 km<sup>2</sup>が、1993（平成5）年12月に「世界自然遺産」として登録されました。

その理由は、白神山地のブナ林が原生的な状態を保っていること。また、世界でも例がないほど、さまざまな植物や動物が自生・生息し、命の営みをくり返していること。このようなことから、白神山地はきわめて価値が高いと評価されたのです。

ブナの森は、「緑のダム」と呼ばれています。ブナの落ち葉が厚い腐葉土となって、スポンジのように水をたくわえるからです。そのため、ブナの森を歩くと柔らかなじゅうたんのよう地面がふわふわしています。豊富な栄養分と水をたくわえた土は、さまざまな植物や動物の命を育む源です。

世界自然遺産に登録された区域は、青森県と秋田県の4町村にまたがっています。そのうち、鱒ヶ沢町の登録面積は46.49 km<sup>2</sup>。4町村の中で最も広いのです。

世界自然遺産の市町村別登録面積

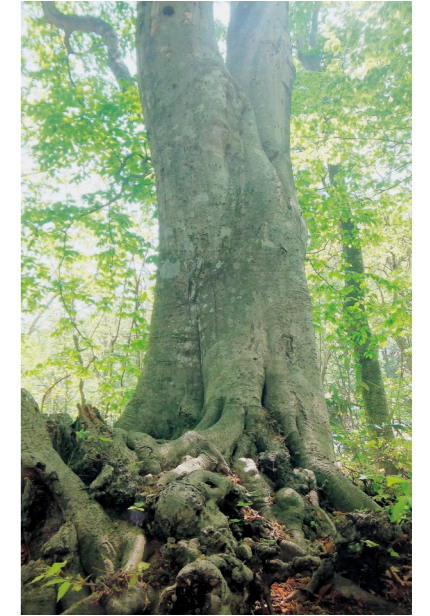


※町村別面積は、小数点第三位以下四捨五入  
【林野庁より】



## (2) ブナの木

ブナは、スギなどの針葉樹に比べて生長がおそい木です。5～10年で高さ1mほどしかなく、樹木の中でも特に生長がおそいといわれています。樹齢50～100年でもようやく種子をつけはじめます。このころが、ブナの生長のピークです。ブナの寿命は300年前後といわれていますが、樹齢200年を過ぎたころから、だんだんと弱っていきます。



### 【ブナの幹】

ブナの幹は、まだらのような模様が見られるのが特徴です。これは、幹にコケ類や菌類がついてできたものです。このコケ類や菌類は、ブナの木をかんそうから守る役割を果たしています。

### 【ブナの葉】

ブナの成木は、数十万枚の葉をつけるといわれています。春にいっせいに開いた葉は、一週間から10日ほどで完全な大きさになります。そして、秋になると黄色く色づき、やがてすべて地面に落ちてしまいます。ブナの葉はゆっくりと分解されるため、地面がふかふかになるのです。

### 【ブナの実】

ブナの花は、4～5月ごろに咲きます。銀白色の毛でおおわれ、夜の気温が低くなる時には保温の役割も果たします。9～10月になると実をつけます。ブナの実は、クマやニホンザルの大好物です。



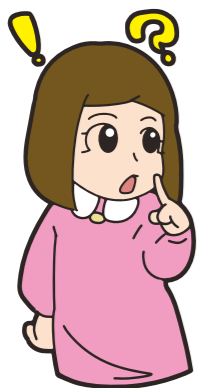
### 季節ごとのブナの木を見てみましょう

白神山地は、ブナ林が原生的な状態を保っていることなどが評価されて、世界自然遺産に登録されたんだ。青森県と秋田県の4町村にまたがっているけど、鱒ヶ沢町の登録面積がいちばん広いんだよ。

ブナの木は、季節によってどんどん姿を変えていくんだよ。いろんな表情を見せるブナの木の様子を見に行ってみよう。



# 7. 川のめぐみ 町を流れる川



あしがさわまち  
鱒ヶ沢町には大きな  
川が流れているけど、  
一番長い川はどの  
川？

川にはどんな生き物  
が生息しているのか  
な？



## (1) 町を流れる3本の川

鱒ヶ沢町には、3本の大きな川が流れています。赤石川、中村川、鳴沢川です。川は、雨や雪どけ水などが高い所から低い所へ流れてできます。初めは細く小さな沢や川ですが、途中集まりながらやがて大きな川になり、海へと注ぎます。3本の川の始まりや水の活用について見てみましょう。

3本の川の中で最も長い川は、中村川です。中村川は、弘前市の岩木山のふもとが始まりです。中村地区、舞戸地区を通り、日本海へと注ぎます。中村川の長さは、44.9km。青森県を流れる川の中で七番目の長さです。一方、赤石川の始まりは、赤石地区の白神山。そして鳴沢川の始まりは、岩木山のとなりにある鍋森山です。

自然豊かな山々を通り栄養分をたっぷりふくんだ川の水は、田んぼや畑の農業用水として活用されています。また、中村川は、水道水に、そして赤石川は、魚の増殖にも活用されています。

このように、町を流れる3本の川は、私たちの暮らしや産業と深く関わりあっています。



町で一番長い川は、中村川だよ！

## (2) 川に生息する生物

3本の川には、多くの生き物が生息しています。魚やカニ、ヘビやカエル、そして昆虫などさまざまです。川に生息する主な魚とカニの種類を見ていきましょう。

鱒ヶ沢町が行った川の調査で、川によって生息する魚やカニの数が異なることがわかっています。赤石川と中村川には、アユやヤマメ、イワナなどが多く生息しています。一方、鳴沢川には、ヤツメウナギやモクスガニなどが多く生息しています。川によって生息する数が異なるのは、川の地形や川底の石、水質、そして流れの速さなどが違うからです。たとえばアユは、水質が良く、水量があり、エサとなる良質なコケが生える場所を好みます。赤石川と中村川は、アユが好む環境が整っているのです。また、海で成長して産卵のために川をのぼる魚もいます。シロウオやサケなどです。シロウオがのぼる川は赤石川と中村川。中村川では、中村川振興漁協の組合員が、毎年5月にシロウオ漁を行っています。そしてサケは、秋に産卵期をむかえ、赤石川・中村川・鳴沢川をのぼります。シロウオやサケなどが川で産卵するのは、川の環境が産卵に適しているからです。

このようにさまざまな魚やカニが生息しているのは、3本の川が生き物にとってすみやすい環境だからです。

### 川に生息する主な魚やカニ

- |     |  |
|-----|--|
| 赤石川 | アユ、ヤマメ、イワナ、サケ、カジカ、ウグイ、ヤツメウナギ、シロウオ、アメマスなど |
| 中村川 | アユ、ヤマメ、イワナ、コイ、サケ、カジカ、ウグイ、シロウオなど          |
| 鳴沢川 | サケ、ウグイ、ヤツメウナギ、モクスガニなど                    |



赤石川でアユ釣りを楽しむ人たち



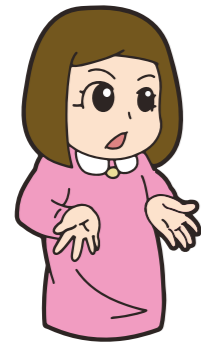
### 川を長い順番に並べてみましょう

鱒ヶ沢町には、赤石川、中村川、鳴沢川の3本の大きな川が流れているんだ。川の水は、農業用水に使われているんだ。また、中村川は水道水や水力発電に、赤石川は魚の増殖にも使われているんだよ。川には魚やカニなどが生息しているけど、川の環境によって生息する数は違うんだ。

3本の川の中で最も長い川は、中村川だよ。川を長い順番に並べられるようになろうね。



# 8. 川のめぐみ 魚の増殖と養殖



魚の増殖と養殖って、  
どう違うのかな？

幻の魚と呼ばれるイ  
トウを鱒ヶ沢町で養  
殖しているんだ！



## (1) アユとサケの増殖

鱒ヶ沢町では、アユとサケの増殖に取り組んでいます。増殖とは、卵から一定の大きさになるまで育て、放流することです。魚介類の水あげ量を確保するために行われる漁業で、栽培漁業とも呼ばれます。

サケの増殖は、1978（昭和53）年、青森県が始めました。サケの水あげ量を増やすことが目的です。いまは、青森県から任された鱒ヶ沢町漁業協同組合がサケから採卵して育て、5cmほどに成長する4月上旬、赤石川と中村川に放流しています。放流したサケは成長にあわせて日本海沿岸からオホーツク海、北太平洋などを回り、産卵する時に生まれた川に戻る習性があるといわれています。

一方、アユは、1991（平成3）年から、町が試験的に飼育を始めました。赤石川に生息する「金アユ」と呼ばれるアユを守り、生息数を増やすためです。アユは、町内のアユ種苗生産施設で9月中旬ごろに採卵し、ふ化させます。その後、中間育成施設に移動させ、12cmほどの大きさに成長する5月下旬から6月上旬ごろ、川に放流します。2021（令和3）年現在、町で増殖したアユは23漁協と1団体に出荷され、赤石川と中村川を含む、青森県内20河川に放流されています。その数は、約32万尾におよびます。青森県で放流されているほとんどのアユが、鱒ヶ沢町で増殖されたアユです。



アユは、増殖のほかに、養殖もしているんだよ。大きく育ったアユは、食用やおとりアユとして販売しているんだ。

### アユとサケの放流

	サケ	アユ
放流時期	4月上旬	5月下旬～6月上旬
放流場所	赤石川、中村川	赤石川、中村川、青森県内18河川
放流時の大きさ	サイズ 約5cm 重さ 約1g	サイズ 約12cm 重さ 約6g
放流した数 2021(令和3)年	約2万尾	約32万尾



ひとつもり  
一ツ森地区のアユ養殖施設

## (2) イトウの養殖

鱒ヶ沢町では、アユとサケの増殖のほかに、イトウの養殖にも取り組んでいます。養殖とは、魚介類を大きくなるまで人の手で育て、販売する漁業です。増殖と養殖の大きな違いは、増殖は魚を放流しますが、養殖は魚を大きくなるまで育て、放流はしない点です。

イトウは、現在日本では北海道の一部にしか自生していないことから「幻の魚」と呼ばれる魚です。町は、そのイトウを新しい特産品とするために、1985（昭和60）年から養殖を始めました。イトウを養殖し販売するのは全国でもめずらしい取り組みです。

イトウの養殖には、白神山地から流れる豊富な沢の水を利用しています。この沢の水は、季節を通して水量や水温が一定に保たれているため、冷水性のイトウを養殖するのに適した環境なのです。2021（令和3）年現在、約1万5千尾のイトウを養殖しています。その中で、最も大きなイトウの大きさは約1.2m、重さは10kgほどあります。

イトウは油ののりが良いことから「川のトロ」とも呼ばれます。養殖されたイトウは、鱒ヶ沢町をはじめ、県内外の飲食店や宿泊施設などに販売されています。



採卵・ふ化させるための親魚  
(8年魚・約80cm)



出荷用のイトウ  
(4年魚・約50cm)



### 増殖場と養殖場を見学してみましよう

鱒ヶ沢町では、魚の増殖と養殖を行っているんだね。増殖しているのは、サケとアユ。養殖しているのはイトウだよ。アユは食用やおとり用として一部を養殖もしているんだ。町内の飲食店で食べてみようね。

町内にある増殖場と養殖場は、見学することができるよ。でも、係の人はいろんな仕事をしているから、見学する前に申し込みが必要だよ。見学するときは、家族や友達もさそってグループで行こうね。



# 9. 大地のめぐみ 町の農業



あじがさわまち  
鱈ヶ沢町の農家では、  
どんな農産物を生産  
しているのかな？

鱈ヶ沢町のアスパラ  
ガス作付面積は、青  
森県内で一番なん  
だ！



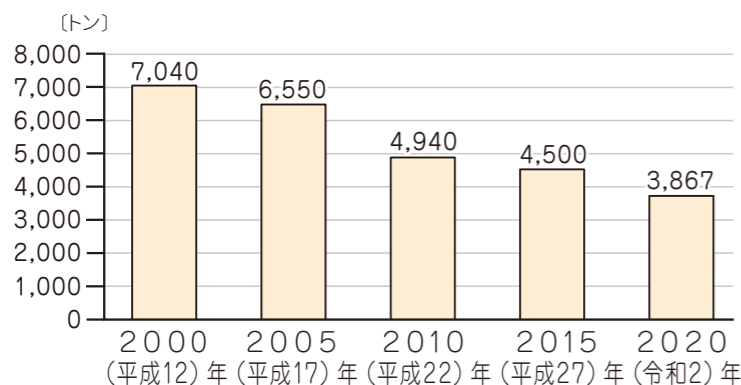
## (1) 鱈ヶ沢町の農業

町の発表によると、鱈ヶ沢町で農産物を生産し販売している農家の数は、2020（令和2）年現在、455戸です。2005（平成17）年に914戸あった農家の数は、15年間で459戸減りました。また、農家の半分以上は兼業農家で、農業を営みながら農業以外からも収入を得ています。

農家が生産する農産物の種類は、農家によって異なります。米だけを生産している農家もあれば、果樹類だけを生産している農家もあります。また、米・果樹類・野菜と、複数の農産物を生産している農家もあります。中でも最も多いのは米だけを生産する農家です。次に多いのは、果樹類だけを生産する農家と、米・果樹類・野菜と複数の農産物を生産する農家です。町で生産された農産物は、どこへ出荷されているのでしょうか。

出荷先は、農家や生産物によって異なります。たとえば、農協や市場に出荷している農家もあれば、インターネットなどで消費者に直接販売している農家もあります。そのうち、農協や市場に出荷された農産物は、卸売業者を通じて県内外のスーパーマーケットなどで販売されています。また、農家が直接町内のスーパーマーケットや海の駅わんなどの産地直売施設に出荷した農産物は、生産者の名前を表示して販売されています。

### 鱈ヶ沢町の米の収穫量



ショッピングセンターパルの  
鱈ヶ沢町で生産された農産物コーナー

## (2) 町の農産物

鱈ヶ沢町の農地で最も広いのは、田んぼです。2020（令和2）年の田んぼの面積は21.59km<sup>2</sup>です。果樹園と畑を合わせた面積は14.29km<sup>2</sup>。それぞれの農地では、どのような農産物が生産されているのでしょうか。

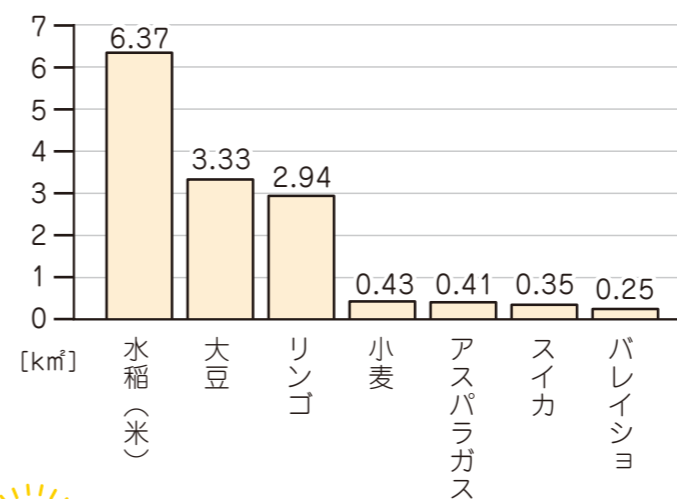
田んぼで生産されているのは米です。田んぼの面積は、2002（平成15）年以降、あまり変わりません。しかし、米を生産する農家の数や収穫量は減少しています。

果樹園では、主にリンゴが生産されています。そのうち、販売を目的にリンゴを生産している面積は、2015（平成27）年時点では2.45km<sup>2</sup>でした。それから5年後の2020（令和2）年には4.12km<sup>2</sup>に増えました。一部の果樹園では、ブドウも生産されています。

一方、畑で生産される農産物はさまざまです。販売を目的に作付されている面積が一番広いのは大豆です。次に広いのは小麦とアスパラガス。その次はスイカです。中でもアスパラガスの作付面積は、青森県内で一番です。

このように町の農地では、さまざまな農産物が生産され、町内外で販売されているのです。

### 農作物作付面積トップ7(2020年)



アスパラガス畑



### 鱈ヶ沢町で生産された農産物を食べましょう

鱈ヶ沢町で農業を営む農家は、2020（令和2）年現在、455戸あるんだね。その半分以上は兼業農家なんだ。

鱈ヶ沢町の農地では、米やリンゴ、さまざまな野菜が生産されているんだよ。中でも、アスパラガスの作付面積は、青森県内で一番なんだ。

「地産地消」って聞いたことあるかな？ 地元で生産された農産物を地元で消費するってことだよ。鱈ヶ沢町で生産された農産物を食べようね。



# 10. 大地のめぐみ 町の畜産業



はせがわしぜんぼくじょう  
長谷川自然牧場は、  
豚とニワトリを飼っ  
ているんだよ。

あびたにあ  
ABITANIA  
ジャージーファーム  
は、乳牛を飼ってい  
るよ。



## (1) 長谷川自然牧場

あじがさわまちなるさわ  
鱒ヶ沢町の鳴沢地区には、畜産業を営む2つの牧場があります。きたうきたまち  
北浮田町の「長谷川自然牧場」と、たていしまち  
建石町の「ABITANIAジャージーファーム」です。まずは、長谷川自然牧場の特徴を見ていきましょう。

長谷川自然牧場が牧場を始めたのは、1986(昭和60)年です。2022(令和4)年現在、食肉用の豚とたまご用のニワトリを飼養しています。飼養とは、家畜に飼料を与えて育てることです。

長谷川自然牧場の飼養方法には、3つのこだわりがあります。一つは、豚やニワトリのエサです。エサは、残飯や野菜、果物、海水、殺菌効果がある炭などを発酵させたものです。二つ目のこだわりは、環境づくりです。家畜が生活する小屋の消毒は、薬剤ではなく「木酢」を使っています。そして三つ目は、豚を長く飼養することです。一般的な食肉用の豚の飼養期間は約6~7カ月ですが、長谷川自然牧場では、約10カ月育てて出荷しています。

長谷川自然牧場の豚は、出荷された後、主に食肉用やウインナー・ハムなどに加工されます。そしてたまごは、一つひとついねいにふいて出荷します。豚肉や加工品、たまごは、海の駅わんどをはじめ、町内外のスーパーなどで販売されています。また、飲食店にも供給されています。



長谷川自然牧場の豚舎の様子



海の駅わんどの商品コーナー

## (2) ABITANIAジャージーファーム

もう一つの牧場、ABITANIAジャージーファームの特徴を見てみましょう。

ABITANIAジャージーファームが牧場を始めたのは、1990(平成2)年です。2022(令和4)年現在、約100頭の乳用牛を飼養しています。その種類は、ジャージー種とホルスタイン種です。牧場では、子牛を産んだメス牛の乳をしぼり、牛乳や乳製品を生産しています。そしてオス牛は大きくなるまで育て、食肉用として出荷しています。

ABITANIAジャージーファームでは、牛を放し飼い式の牛舎で飼養しています。つなぎ留めていないので、牛は牛舎を自由に出入りしながら行動しています。乳しぼりは、朝と夕方の一泊2回。ホルスタイン種からしぼった牛乳は、「全農あおもり」に出荷しています。一方、ジャージー種からしぼった牛乳は、牧場にある「Cafe Miimu」などで販売しています。

Miimuは、2016(平成28)年にオープンしました。牛乳の販売のほか、ソフトクリームやヨーグルトなどの乳製品、食肉の加工製造・販売をしています。また、季節によって、店内で牛乳を使ったスープなどを味わうこともできます。Miimuでつくられた商品の一部は、町内外の宿泊施設などにも供給されています。



ABITANIAジャージーファームのジャージー種  
【提供:ABITANIAジャージーファーム】



Cafe Miimuの加工品



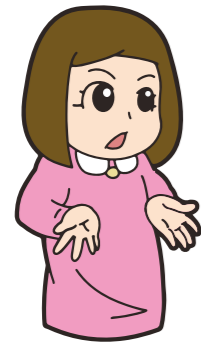
## 命のめぐみに感謝しましょう

鱒ヶ沢町には、2つの牧場があるんだよ。その一つ、長谷川自然牧場では、食肉用の豚とたまご用のニワトリを飼養しているんだ。もう一つの牧場、ABITANIAジャージーファームでは、乳用牛のジャージー種とホルスタイン種を飼養しているんだよ。

私たちは、豚肉や牛肉、たまご、魚介類などを食べて生きているよね。こうした食べ物は、生き物から命をいただいているんだよ。命に感謝して、残さずに食べようね。



# 11. 味わう ヒラメとイカを使った町グルメ



あじがさわ  
鱈ヶ沢ヒラメのツケ  
丼  
丼と鱈ヶ沢イカメン  
チって知ってる？

焼きイカ通りの焼き  
イカって、店によって  
とくちょう  
特徴があるんだよ！



## (1) ヒラメのツケ丼とイカメンチ

あじがさわまち  
鱈ヶ沢町は海に面していることから、昔からさまざまな魚介類が食べられてきました。中でも、ヒラメとイカは、町民に親しまれてきた魚介類です。特にヒラメは、お正月やお祝い事の時などに、主に刺身で食べられてきました。また、イカは、焼きイカやイカメンチなどとして、おかずやおやつとして親しまれてきました。

鱈ヶ沢町では、町民に親しまれてきたヒラメとイカを使って、町の活性化を図る取り組みが行われています。それが「鱈ヶ沢ヒラメのツケ丼」と「鱈ヶ沢イカメンチ」です。

ヒラメのツケ丼は、ヒラメの刺身をタレにつけこみ、味がしみこんだヒラメの刺身をご飯の上にのせた丼です。ヒラメは、日本海で育った天然のヒラメです。ツケ丼は、店ごとにタレや盛りつけが違い、それぞれ特徴あるツケ丼を味わうことができます。

一方、イカメンチは、細かく刻んだイカゲソと野菜を小麦粉などと混ぜあわせ、油で揚げたものです。イカメンチは、津軽各地にあります。野菜よりもイカゲソの量が多いことが鱈ヶ沢イカメンチの特徴です。使う野菜は、主にタマネギやニンジンですが、つくる人によってはキャベツや白菜などを加えます。

ヒラメのツケ丼とイカメンチは、町内の飲食店で食べることができます。また、町内外のスーパーでも弁当や惣菜として販売され、多くの人に親しまれています。



鱈ヶ沢ヒラメのツケ丼



鱈ヶ沢イカメンチ

## (2) 焼きイカ通り

鱈ヶ沢町の道路沿いには、鳴沢地区と赤石地区にまたがって、たくさんの焼きイカ店が建ち並んでいます。このことからこの通りは、「焼きイカ通り」と呼ばれ、2022（令和4）年現在、6つの店が並んでいます。

焼きイカ店の始まりは、1965（昭和40）年ごろです。当時、個人の家をまわって魚介類を販売する「行商」をしていた由利商店と加藤鮮魚店が焼きイカの販売を始めました。焼きイカがよく売れたことから、次々に店が増えていきました。

焼きイカは、開いたスルメイカを太陽と潮風に当てて干し、炭火で焼いたものです。つくり方は同じでも、店ごとに味に特徴があります。その理由の一つは、イカを干す時間の長さにあるといわれます。イカを干す時間が短ければ、身がやわらかくしっとりとした焼きイカになります。逆に干す時間が長ければ、味がこい焼きイカになります。それぞれの店では、天気や風の強さなどを見て、干す時間を調整しているのです。

焼きイカ通りの風景は、干したイカが白いカーテンのように見えることから「イカのカーテン」とも呼ばれています。焼きイカ通りには、焼きイカやイカの塩からなどを求めて、県内外から多くの人を訪れています。



スルメイカを干している様子  
(イカのカーテン)



スルメイカを焼いている様子



## お店を調べてみましょう

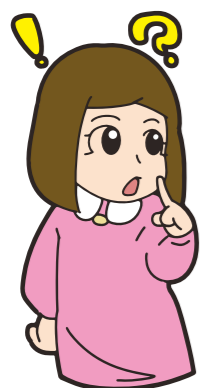
鱈ヶ沢町では、昔から町民に親しまれてきたヒラメとイカを使って、町を活性化する取り組みが行われているんだ。「鱈ヶ沢ヒラメのツケ丼」と「鱈ヶ沢イカメンチ」だよ。

また、鳴沢地区と赤石地区にまたがる焼きイカ通りでは、それぞれの店で味に特徴がある焼きイカが売られているんだ。

鱈ヶ沢町の観光情報を発信しているホームページ「あじ行く？」では、鱈ヶ沢ヒラメのツケ丼や鱈ヶ沢イカメンチ、焼きイカ店が紹介されているよ。お店を調べてみようね。



# 12. ふれあう 産業体験



農業体験って、どんな作業を体験できるのかな？

畜産業体験では、動物とふれあったり、エサやりなどを体験できるよ。



## (1) 農業体験

鱒ヶ沢町には、農業を体験できる農場があります。どのような作業を体験できるのか、見ていきましょう。

時期によってさまざまな農作業を体験できるのは、建石町の「風丸農場」と北浮田町の「今ファミリーファーム」です。風丸農場では、米とりんごやさくらんぼなどの果実を栽培しています。一方、今ファミリーファームでは、米とりんご・野菜を栽培しています。

2つの農場で体験できる内容は、時期によってさまざまです。たとえば、春は稲の苗を育てる作業や田植えを体験できます。風丸農場では、さくらんぼの収穫、今ファミリーファームでは、野菜の種まきも体験できます。夏は、りんごの実すぐり体験。今ファミリーファームでは、野菜の収穫も体験できます。そして秋には、りんごの収穫や稲刈り。冬は、りんごの木のせん定やマキ割りなどが体験できます。

すいかの収穫を体験できる農場もあります。赤石町の「カネヒラファーム」です。体験期間は、8月上旬から下旬までです。

農業体験では、農業を営む農家の人たちとふれあいながら、米や野菜、果樹類がどのように育つのかを学ぶことができます。

### 季節ごとの主な農作業体験

季節	作業内容
春	稲の育苗、田植え、野菜の種まき、さくらんぼの収穫など
夏	トマト・枝豆・すいかなどの野菜の収穫など
秋	ジャガイモ・なすなどの野菜の収穫、りんごの収穫、稲刈りなど
冬	りんごの木の剪定、マキ割りなど

## (2) 畜産業の体験

鱒ヶ沢町の2つの牧場では、畜産業を体験することができます。長谷川自然牧場とA B I T A N i A ジャージーファームです。

長谷川自然牧場で体験できるのは、動物とのふれあいや牧場体験、加工品づくりなどです。牧場体験では、ニワトリのたまご集めやエサやりなどを体験できます。また、加工品づくりでは、牧場で生産された豚肉やたまごを使って、ソーセージやお菓子などをつくります。

一方、A B I T A N i A ジャージーファームで体験できるのは、牛とのふれあいや加工品づくりです。牛とのふれあいでは、乳しぼりやエサやり、牛のブラッシング、子牛の散歩などを体験できます。また、加工品づくりでは、牧場で生産された牛乳を使って、バターをつくります。

畜産業体験では、動物とふれあい、畜産業の仕事、命や食の大切さを学ぶことができます。

### 主な牧場の体験コース

長谷川自然牧場	一年中体験できます
	ソーセージづくり、お菓子づくり（シュークリーム・ケーキなど） 天然酵母パンづくりなど
A B I T A N i A ジャージーファーム	春～秋の期間体験できます
	乳しぼり体験、バターづくり体験、作業体験（エサやり、ブラッシングなど）



### 産業を体験してみよう

鱒ヶ沢町では、農業と畜産業が体験できるんだよ。

農業体験は、時期によって体験できる内容が違うんだ。田植えや野菜の種まきを体験できるのは春だよ。そして、夏は野菜の収穫。りんごの収穫や稲刈りを体験できるのは秋だよ。

畜産業を体験できるのは、長谷川自然牧場とA B I T A N i A ジャージーファームだよ。動物とふれあったり、エサやりも体験できるよ。

農業や畜産業は、私たちの生活を支える大切な産業だよ。どんな仕事なのか、体験してみようね。体験するには予約と体験料が必要だよ。行く前に確認してね。また、やってみたい作業があったら、いつ体験ができるのか聞いてみてね。

県内外からも農業・畜産業を体験する人が訪れているんだよ。



# 13. ふれあう 白神の森 遊山道



「白神の森 遊山道」  
って、どんなところ?

谷の底から水がわき  
出ている場所がある  
んだよ!



## (1) 白神の森 遊山道

鱒ヶ沢町の黒森地区に、「白神の森 遊山道」があります。世界自然遺産に登録された地域と同じような自然を体感できる場所で、散策道が整備されています。

白神の森は、江戸時代、田んぼに水を引くための弘前藩の領地で、木を切ることが禁じられていました。また、明治時代以降も植林や伐採をすることなく、黒森地区の人々によって大切に守られてきました。こうして長い間、守られてきたことから、遊山道には、ブナが原生的な状態で残っているのです。

遊山道の道は、昔、山仕事をする人々が利用した細く険しい道の名残です。そのため、散策道は、遊歩道と呼ぶには少し険しく、登山道と言うほどには厳しくない道です。このことから「遊山道」と名づけられました。遊山道には、「ブナ群落」や「森の湧きつぼ」などがあります。

遊山道は、原生的な景観を間近に観察しながら、散策を楽しめる場所なのです。



白神の森の散策道



クマの爪あとが残るブナの木



出入口の湧き水

## (2) ガイドツアー

白神の森 遊山道では、散策するコース別にプランがあり、白神山地に詳しいガイドが案内してくれます。ガイドと一緒に散策することで、ブナの木や白神山地に自生する植物など、多くのことを知ることができます。

白神の森 遊山道を散策するには、鱒ヶ沢町役場内の政策推進課へ申し込みと入山料が必要です。また、白神山地などを案内してくれるガイドツアーもあり、プランによって予約や料金が必要です。



### ■短時間で満喫コース

約45分～1時間



### ■森のせせらぎコース

約1時間～1時間30分



## 白神の森 遊山道を歩いてみましょう

白神の森 遊山道では、世界自然遺産に登録された地域と同じような自然を体感できるんだよ。ガイドが案内してくれるから、白神山地について、より詳しく知ることができるよ。

白神の森には、さまざまな動物がすんでるんだ。クマが出ることもあるんだって。ガイドツアーに参加して、安全に白神の森を楽しもうね。

ガイドツアーは、いつ行われているのかな? 詳しく知りたい時は、鱒ヶ沢町役場内 政策推進課に相談してみるといいよ。





# 14. ふれあう 町ならではのスポーツと自然体験



あじがさわまち  
鱈ヶ沢町にあるゴルフ場とスキー場に行ったことある？

山・川・海でもいろいろ体験できるんだよ！



## (1) 鱈ヶ沢町ならではのスポーツ

鱈ヶ沢町の中村地区には、ゴルフ場とスキー場があります。いずれも岩木山のふもとのなだらかな自然の地形を利用してつくられました。

ゴルフができるのは「青森スプリング・ゴルフクラブ」です。ゴルフ場には、初心者から上級者まで楽しめる、18ホールのコースがあります。このコースは、世界で活躍したアメリカのプロゴルファー「アーノルド・パーマー」によって設計されたものです。

一方、スキーやスノーボードなどのスポーツを楽しめるのは「青森スプリング・スキーリゾート」です。スキー場には、初級・中級・上級の14コースがあります。最も長いコースの長さは、3.4km。晴れた日には、ゲレンデから日本海や津軽平野を見わたすことができます。また、雪で作ったかべを使ってジャンプやスピン、ちゅう返りなどの技をくり広げる、ハーフパイプなどもあります。ハーフパイプは、全日本大会などでも利用されています。

ゴルフを楽しめるのは、4月下旬から11月中旬まで。スキーやスノーボードなどを楽しめるのは、豊富な雪が降る12月中旬から4月上旬までです。鱈ヶ沢町ならではの自然の地形を利用したゴルフ場やスキー場には、県内外や国外から毎年多くの利用客が訪れています。



青森スプリング・ゴルフクラブ  
【提供：青森スプリング・ゴルフクラブ】



青森スプリング・スキーリゾート  
【提供：青森スプリング・スキーリゾート】

## (2) 鱈ヶ沢町ならではの自然体験

自然の中で楽しめるのは、スポーツだけではなく。鱈ヶ沢町には山・川・海があり、さまざまな自然体験ができます。山・川・海ごとに見ていきましょう。

まず、山で気軽に体験できるのは山歩きです。町内には、白神山地をガイドと歩くツアーがあり、初めて山歩きをする人でも安心して楽しめます。季節によっては、ストックを持って山道を歩くノルディックウォークや、スノーシューをはいて雪の上を歩くツアーなども行われています。

一方、川で体験できるのは、川釣りやスタンドアップパドルなどです。スタンドアップパドルとは、専用のボードに乗ってパドルをこぎながら水上を進むもの。中村川の下流から日本海まで、水の上から自然の音や景色を楽しむことができます。

そして、海で体験できるのは、海釣りや海水浴などです。町の海水浴場は、はまなす公園と新設海浜公園の2カ所。いずれも、7月中旬の海開きから8月中旬まで海水浴が楽しめます。

鱈ヶ沢町は、山・川・海の自然にめぐまれた町です。町では、この豊かな自然を活用した、さまざまな自然体験ができるのです。



スタンドアップパドル  
(7月下旬～9月末)  
【提供：GOOD ADVENTURE】

### 遊漁券が必要な魚種と遊漁期間

		あかし川 赤石川	なかむら川 中村川
遊漁料	1日	800円	400円
	1年	6,000円	3,000円
遊漁期間	アユ	7月1日～翌年3月31日	
	ヤマメ	4月1日～9月30日	
	イワナ	4月1日～9月30日	
	ウグイ	1月1日～12月31日	
	カジカ	1月1日～12月31日	—
	コイ	—	1月1日～12月31日



### 自然とふれあってみましょう

鱈ヶ沢町に、ゴルフ場とスキー場があるのは知ってるかな？ 春から秋まではゴルフ、冬はスキーやスノーボードが楽しめるんだ。

スポーツのほかにも、山・川・海の自然の中でさまざまな体験ができるよ。山では山歩き、川では川釣りやスタンドアップパドル。そして、海では海釣りや海水浴。体験の種類によっては、料金や予約が必要だよ。町でどんな自然体験ができるか、「あじ行く？」や施設などのホームページで探して、体験してみようね。



# 15. むかえる 観光案内所と移動手段



あじがさわ  
鱈ヶ沢駅の中に「鱈  
がさわまちかんこうあんないじょ  
ヶ沢町観光案内所」  
があるんだよ。

鱈ヶ沢町を観光する  
には、どんな移動手  
段があるのかな？



## (1) 町の観光案内所

毎年多くの観光客が、鱈ヶ沢町を訪れています。町の発表では、2019（令和元）年に町を訪れた観光客の数は、約64万4千人です。観光客の中には、何度も町を訪れている人もいれば、県外や外国から初めて町を訪れる人もいます。そして、初めて町を訪れる人の中には、鱈ヶ沢町のことを良く知らない人もいます。こうした観光客に役立つのが、観光案内所です。観光案内所の場所と役割を見ていきましょう。

鱈ヶ沢町には、2カ所の観光案内所があります。鱈ヶ沢駅の中の「鱈ヶ沢町観光案内所」と海の駅わんどの中の「観光情報コーナー」です。観光案内所には、たくさんのパンフレットやチラシが置かれています。鱈ヶ沢町の見所が書かれたパンフレットや地図、町内の宿泊施設や飲食店のチラシなどさまざまです。また、観光客の問いあわせに答えるスタッフがいます。観光客は、スタッフに鱈ヶ沢町についていろいろたずねます。主な問いあわせは、鱈ヶ沢町ならではの名所や食べ物、目的地への移動手段などです。こうした問いあわせに答え、鱈ヶ沢町を案内するのが、観光案内所の役割です。

また、鱈ヶ沢町観光案内所では、自転車の貸し出しもしています。「あじがさわレンタサイクル」です。レンタサイクルは、観光客はもちろん、「あじバス」や「五能線」を利用して買い物に来る町民なども利用することができます。

### あじがさわレンタサイクル

貸し出し・返す場所	鱈ヶ沢町観光案内所
貸し出し期間	4月1日～10月31日
貸し出し時間	午前8時30分～午後4時
貸し出し条件	体調良好な方 中学生以上の方
基本料金 (3時間以内)	電動アシスト自転車 500円

【鱈ヶ沢町観光ポータルサイト「あじ行く？」より】



鱈ヶ沢駅にある観光案内所

## (2) 観光客の移動手段

鱈ヶ沢町は、青森県内で八番目に面積が広い町です。江戸時代の街並みや文化がいまも残る鱈ヶ沢地区。山や川など自然が豊かな赤石地区。スキーやゴルフなどのスポーツやキャンプが楽しめる中村地区。鱈ヶ沢駅や多くの商業施設がある舞戸地区。そして、春になると菜の花畑を楽しめる鳴沢地区。観光客は、このように見所が広い範囲にまたがる鱈ヶ沢町を観光するには、どのようにして移動したら良いのでしょうか。

町内を移動する主な手段は、レンタサイクルとバス、そしてタクシーです。レンタサイクルは、鱈ヶ沢地区や舞戸地区を回るのに便利です。しかし、広い範囲を移動するには適していません。広い範囲を移動するのに便利なのは、バスとタクシーです。バスは、町と町外をつなぐ路線バスと町内各地を運行するコミュニティバス「あじバス」があります。あじバスは14路線があり、町の主要な場所に116カ所のバス停があります。運賃は、町内どこまで乗っても1乗車100円です。また、決められたフリー乗車区間では、好きな場所で乗り降りすることができ便利です。一方、タクシーは、料金がかかりますが、いつでも行きたい場所に行けるので便利です。タクシーには、運転手が観光案内をするタクシープランもあり、季節や目的によってお得に利用することもできます。

鱈ヶ沢町の移動手段は、レンタサイクルとバス、タクシーです。広い範囲を観光するには、目的にあわせて乗り物を選ぶことができます。

### タクシープラン

赤石渓流とくろくまの滝コース 6月上旬～10月下旬

鱈ヶ沢駅→くろくまの滝散策→海の駅わんど→鱈ヶ沢駅

光信公の館見学と海の駅コース 5月1日～10月31日の金・土・日

鱈ヶ沢駅→光信公の館→海の駅わんど（鱈ヶ沢相撲館）→鱈ヶ沢駅

鱈ヶ沢町でお買い物30分プラン

鱈ヶ沢駅→焼きイカ通り→鱈ヶ沢駅

鱈ヶ沢駅→海の駅わんど→鱈ヶ沢駅

このほかにも、わさおファミリー「ちょめ」に会いに行くプランや、菜の花畑を見に行くプランなどもあるんだよ。

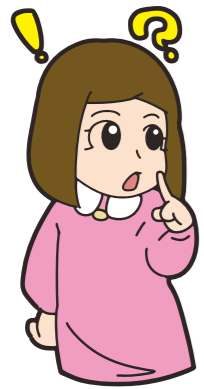


### 観光客に聞かれたら教えてあげましょう

毎年多くの観光客が鱈ヶ沢町を訪れているんだよ。観光客は、鱈ヶ沢町について良く知らないから、宿泊施設やお店、移動手段などを聞かれたら教えてあげようね。移動手段は、レンタサイクルとバス、タクシーだよ！自分が知らないことを観光客に聞かれたら、観光案内所があることを教えてあげてね。



# 16. むかえる 町の宿泊施設



あしがさわまち  
鱒ヶ沢町には、どんな宿泊施設があるのかな？

おんせん  
温泉がある宿泊施設や、キャンプができる場所もあるんだよ。



## (1) 舞戸・鳴沢地区の宿泊施設

鱒ヶ沢町には、宿泊できるホテルや旅館、簡易宿所があります。簡易宿所とは、住宅などを活用した施設や民宿のことです。宿泊施設の中には、温泉や山歩きツアー、産業体験ができるなど、特徴のある施設もあります。

鱒ヶ沢町の宿泊施設を利用する人の目的は、人それぞれ。たとえば、観光で町を訪れる人もいれば、仕事で訪れる人もいます。中には、宿泊施設の部屋や食事、サービスなどが気に入って、宿泊することが目的の人もあります。

舞戸・鳴沢地区にある宿泊施設のうち、温泉がある宿泊施設は2軒。「鱒ヶ沢温泉ホテルグランメール山海荘」と「鱒ヶ沢温泉水軍の宿」です。2軒とも、日帰りで温泉を利用することもできます。また、ホテルグランメール山海荘では、季節によってヨガや地吹雪体験などの体験メニューも実施しています。

舞戸・鳴沢地区の宿泊施設の多くは、駅や海の近くにあります。そのため、鉄道を利用して鱒ヶ沢町を訪れる人などに便利です。

### 舞戸・鳴沢地区の宿泊施設

種別	施設名	住所
旅館・ホテル	鱒ヶ沢温泉ホテルグランメール山海荘	舞戸
	鱒ヶ沢温泉水軍の宿	舞戸
	おの尾野旅館	舞戸
簡易宿所	はせがわしぜんぼくじょう 長谷川自然牧場	鳴沢



鱒ヶ沢温泉ホテルグランメール山海荘の露天風呂  
【提供：鱒ヶ沢温泉ホテルグランメール山海荘】

## (2) 赤石・中村地区の宿泊施設

自然豊かな赤石・中村地区の宿泊施設は、海や赤石川、スキー場・ゴルフ場の近くにあります。

赤石・中村地区の宿泊施設のうち、温泉がある宿泊施設は2軒です。「ロックウッド・ホテル&スパ」と「熊の湯温泉旅館」です。いずれも、日帰りで温泉を利用することもできます。また、白神山地のガイドツアーなども行っています。

一方、「民宿東洋赤羽」には、貸し切りの漁船で海釣りを体験する宿泊プランがあります。釣りの時間によっては、釣った魚を料理して味わうこともできます。そして、「長平青少年旅行村・鱒ヶ沢キャンプパーク」には、ログハウスやバンガロー、大型研修棟があります。ログハウスには、キッチンや冷蔵庫、お風呂なども備わっています。また、キャンプを楽しむこともでき、バーベキューコーナーやドッグランも整備されています。

赤石地区と中村地区の宿泊施設は、海や川、スキー場・ゴルフ場の近くにあります。豊かな自然を楽しみたい人やゴルフ場・スキー場を利用する人などに便利です。

### 赤石・中村地区の宿泊施設

種別	施設名	住所
旅館・ホテル	ロックウッド・ホテル&スパ	中村
	熊の湯温泉旅館	赤石
	民宿東洋赤羽	赤石
	長平青少年旅行村 鱒ヶ沢キャンプパーク	中村
簡易宿所	白神自然一ツ森校 「くまげらの家」	赤石



長平青少年旅行村・鱒ヶ沢キャンプパーク



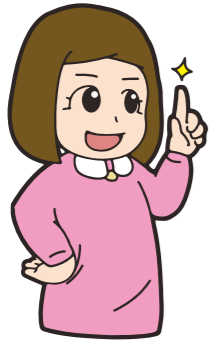
### 白神の森 遊山道を歩いてみましょう

鱒ヶ沢町には、ホテルや旅館・簡易宿所などの宿泊施設があるんだ。施設によっては、温泉や体験メニューがあるところもあるんだよ。また、鱒ヶ沢キャンプパークには、ログハウスやバンガローがあるよ。バーベキューコーナーなどを、日帰りで利用することもできるんだ。



鱒ヶ沢駅から近い宿泊施設はどこかな？ 温泉があるのは？ 鱒ヶ沢町の宿泊施設を聞かれたら、教えてあげられるようになるだろうね。鱒ヶ沢町の宿泊施設について、「あじ行く？」のホームページで調べてみてね。

# 17. むかえる 海の駅わんど



海の駅わんどには、お店がいっぱいあるよね。

あじがさわすもうかん  
鱈ヶ沢相撲館には舞  
の海の化粧まわしも  
てんじ  
展示されているよ！



## (1) 海の駅わんど

あじがさわす  
鱈ヶ沢町には、海の駅わんどがあります。わんどは、2002（平成14）年に、町の観光と農林水産物の拠点としてオープン。2022（令和4）年に20周年をむかえました。2022（令和4）年現在、魚介類や農産物、おみやげなどを販売するお店や飲食店、多目的広場、鱈ヶ沢相撲館があります。

海の駅わんどで魚介類を販売しているのは、「鱈ヶ沢町漁協直売所」です。わんどの近くにある鱈ヶ沢漁港に水あげされた新鮮な魚介類や加工品などを販売しています。そして、農産物を販売しているのは、農産物直売所「あじ・彩・感」です。あじ・彩・感では、主に鱈ヶ沢町で収穫された野菜や果実のほか、総菜やお菓子などを販売しています。

飲食店は、食堂・おみやげ品「どん」と「おそばやさん和」。この2つの飲食店は、食事ができます。どんでは、ヒラメのツケ丼をはじめ、海の幸を使った丼などを味わうことができます。そして、「CAFÉ 水とコーヒー」では白神山地の水を使ったコーヒーを。「マルゴトジュース」では地元の果実を使ったジュースを味わうことができます。また、焼きイカのお店もあります。

海の駅わんどは、鱈ヶ沢町の観光と農林水産物の拠点です。鱈ヶ沢町ならではの魚介類や農産物、おみやげ品、食べ物などを求め、2019（令和元）年には、県内外から約19万5千人の人が訪れました。



海の駅わんど



農産物直売所「あじ・彩・感」

## (2) 鱈ヶ沢相撲館～舞の海ふるさと棧敷～

海の駅わんどの二階に、「鱈ヶ沢相撲館～舞の海ふるさと棧敷～」があります。鱈ヶ沢相撲館では、日本の国技である相撲の伝統や文化、舞の海をはじめとする郷土出身力士の活躍などを紹介しています。鱈ヶ沢相撲館を設計したのは、工業デザイナーの水戸岡鋭治さんです。水戸岡さんは、JR九州の観光列車「アクアエクスプレス」や「ななつ星 in 九州」など、数多くの鉄道車両や駅舎などをデザインした方です。また、建築を担当したのは鱈ヶ沢町出身の戸澤忠蔵さん。戸澤さんは、皇居内の宮殿や迎賓館、国会議事堂などの内装、国内外の高級ホテルの家具などを数多く手がけています。

鱈ヶ沢相撲館は、「力士回廊」「土俵棧敷」「舞の蔵」の展示室と、休憩スペースなどに利用できる「相撲茶屋」があります。まず、入口を入って目を引くのは大相撲の土俵を3分の2の大きさに再現した土俵棧敷です。土俵の奥にある大きなスクリーンでは、舞の海と小錦の名勝負をはじめ、名力士の取組が上映されています。また、土俵のまわりには座布団が置かれ、大相撲見物の気分を味わえます。

一方、力士回廊や舞の蔵では、鱈ヶ沢町出身力士「舞の海」の少年時代から大相撲での活躍のほか、舞の海の髷、衣類、化粧まわしなどを展示しています。また、土俵のつくり方や行司の役割などもパネル展示されています。

相撲の王国と呼ばれる青森県。そして鱈ヶ沢町もまた、昔から相撲が盛んな町です。相撲の伝統や文化、郷土出身力士の活躍を知ることができるのが、鱈ヶ沢相撲館です。



鱈ヶ沢相撲館に再現された土俵

### 鱈ヶ沢相撲館

場所	海の駅わんど二階
開館時間	午前9時～午後5時
休館日	1月1日～2日
入場料	無料



### 海の駅わんどがどんな施設か教えてあげましょう

海の駅わんどは、鱈ヶ沢町の観光と農林水産物の拠点なんだよ。わんどには、魚介類や農産物、おみやげ品などを販売するお店があるんだ。ご飯を食べたり、コーヒーを飲んだりできるよ。また、観光情報コーナーや鱈ヶ沢相撲館もあるんだ。

鱈ヶ沢相撲館では、相撲の伝統や文化、舞の海をはじめとする郷土出身力士などを紹介しているんだよ。海の駅わんどがどんな施設か聞かれたら、教えてあげようね。



# メモ

## 参考・引用文献一覧

### 第1章 町のすがた

1. 町の位置と広さ  
鯺ヶ沢町（2022年）『鯺ヶ沢町データブック』  
国土交通省 国土地理院（2021年）『令和3年度全国都道府県市区町村別面積調』<https://www.gsi.go.jp/>
2. 町の土地の利用  
鯺ヶ沢町（2022年）『鯺ヶ沢町データブック』
3. 町と町外をつなぐ道路とバス  
国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所『一般国道101号』<http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/index.html>  
青森県『津軽自動車道』<https://www.pref.aomori.lg.jp/>  
弘南バス『路線バス 鯺ヶ沢管内』<http://www.konanbus.com/>
4. 町と町外をつなぐ鉄道  
東日本旅客鉄道『駅の情報』『五能線の駅』『五能線の旅』『各駅の乗車人員』『路線図』<https://www.jreast.co.jp/>
5. 町に住む人の数  
総務省統計局 政府統計の総合窓口 統計で見る日本「国勢調査」『都道府県・市区町村別の主な結果（令和2年）』<http://www.e-stat.go.jp>  
青い森オープンデータカタログ「統計データ」『国勢調査結果－1920～2000年（大正9～平成12年）』  
『国勢調査結果－1980～2000年（昭和55年～平成12年）』<https://opendata.pref.aomori.lg.jp/>  
鯺ヶ沢町（2022年）『鯺ヶ沢町データブック』
6. 町に住む人の仕事  
総務省統計局 政府統計の総合窓口 統計で見る日本  
『国勢調査』『就業状態等基本集計（主な内容：労働力状態、就業者の産業・職業、教育など）』<http://www.e-stat.go.jp>
7. 5つの地区と鯺ヶ沢地区の特色  
鯺ヶ沢町（2022年）『鯺ヶ沢町の概要』
9. 中村地区と鳴沢地区の特色  
鯺ヶ沢町（1984年）『鯺ヶ沢町史 第三巻』  
鯺ヶ沢町（1990年）『ふるさとあじがさわく改訂版』  
鯺ヶ沢町（2022年）『鯺ヶ沢町データブック』  
青森県『津軽港』<http://www.pref.aomori.lg.jp/>
10. 町民の目標と歌  
鯺ヶ沢町（1984年）『鯺ヶ沢町史 第一巻』『鯺ヶ沢町史 第二巻』
11. 町のシンボル  
鯺ヶ沢町（1984年）『鯺ヶ沢町史 第一巻』『鯺ヶ沢町史 第二巻』

### 第2章 町のあゆみ

1. 鯺ヶ沢町の縄文遺跡：縄文時代  
青森県（2017年）『青森県史 資料編 考古1（旧石器、縄文草創期～中期）』  
青森県（2005年）『青森県史 資料編 考古3（弥生～古代）』  
特別史跡「三内丸山遺跡」サンマルタンケンタイ <https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/kids/>  
世界遺産 北海道・北東北の縄文遺跡群キッズサイト「J OMON ぐるぐる」<https://jomon-japan.jp/kids/>
2. 餅ノ沢遺跡：縄文時代  
青森県（2017年）『青森県史 資料編 考古1（旧石器、縄文草創期～中期）』  
三内丸山遺跡 <https://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/>  
青森県立郷土館『弥生式土偶』<https://www.kyodokan.com/>
3. 大規模な鉄生産集落：平安時代  
青森県（2005年）『青森県史 資料編 考古3（弥生～古代）』  
鯺ヶ沢町教育委員会（2002年）『鯺ヶ沢町の文化財』
4. 安藤氏と大浦光信：鎌倉時代～室町時代  
青森県（2005年）『青森県史 資料編 中世2（安藤氏・津軽氏関係資料）』



## 協力機関および協力者一覧 (写真提供者、資料提供者を含む、敬称略、五十音順)

青森県埋蔵文化財調査センター	津軽港利用促進協議会
青森県立郷土館	松源寺
青森スプリング・ゴルフクラブ	風丸農場
青森スプリング・スキーリゾート	白神山地ビジターセンター
鱒ヶ沢温泉ホテルグランメール山海荘	青少年旅行村 鱒ヶ沢キャンプパーク
鱒ヶ沢温泉水軍の宿	西北地域県民局 地域整備部
鱒ヶ沢町漁業協同組合	西北地域県民局 地域農林水産部
あじがさわ白神山地ガイド	つがる森林組合
鱒ヶ沢町	永井久慈良餅店
鱒ヶ沢町観光協会	長平町内会
鱒ヶ沢町教育委員会	中村川振興漁業協同組合
鱒ヶ沢町商工会	長谷川自然牧場
アジモク	東日本旅客鉄道 秋田支社
ABITANIA ジャージーフาร์ม	マリーハーブガーデン
海の駅わんど	民宿東洋赤羽
尾崎酒造	銘菓の店 山ざき
カネヒラファーム	目内崎獅子舞保存会
鯨餅本舗村上屋	山下正義
GOOD ADVENTURE	由利商店
弘南バス	林野庁 東北森林管理局 鱒ヶ沢森林事務所
今ファミリーファーム	わさおプロジェクト
三林興商	

## あじがさわテキスト

2019（平成31）年3月1日 初版第1刷発行  
2022（令和4）年11月30日 一部改訂版発行

発行	鱒ヶ沢町 事務局／鱒ヶ沢町役場 政策推進課 〒038-2792 青森県西津軽郡鱒ヶ沢町大字本町209-2 TEL 0173-72-2111 FAX 0173-72-2374
編集	あじがさわテキスト作成委員会
監修	青森公立大学
表紙イラスト	加藤典子
制作・印刷	株式会社プラス 〒037-0041 青森県五所川原市田町121-2 TEL 0173-26-7071 FAX 0173-26-7072

本書掲載の文章・写真・図版の無断掲載を禁じます。



なまえ